北本市第七期障害福祉計画及び 第三期障害児福祉計画策定のための アンケート調査結果報告書

令和6年2月 北本市

目次

I.Ē	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査概要	1
3	報告書の見方	1
∐.β	暲がい者アンケート調査結果	2
1	はじめに	2
2	あなた(あて名の方)ご自身について	3
3	障がいの状況について	8
4	介助・援助の状況について	17
5	外出の状況などについて	29
6	医療や健康管理の状況について	45
7	日中の過ごし方などについて	49
8	相談や情報入手の状況などについて	57
9	障がい福祉サービスについて	64
10	0 災害対策について	74
11	1 権利擁護などについて	77
12	2 将来の希望などについて	85
自	由意見	96
Ш. В	章がい児アンケート調査結果	101
1	はじめに	101
2	あて名のお子さんについて	102
3	障がいの状況について	105
4	外出の状況などについて	112
5	医療や健康管理の状況などについて	120
6	日中の過ごし方などについて	124
7	相談の状況について	134
8	障がい福祉サービスについて	139
9	権利擁護などについて	146
10	0 将来の希望などについて	152
11	1 介助·援助者について	155
12	2 子どもの権利について	158
自	由意見	161

I.調査の概要

1 調査の目的

本調査は、「北本市第七期障害福祉計画及び第三期障害児福祉計画」の策定にあたり、基礎資料とするために実施しました。

2 調査概要

●調 査 名:北本市第七期障害福祉計画及び第三期障害児福祉計画策定のためのアンケート調査

●調 査 期 間: 令和4年12月

●調 査 方 法:郵送による配布・回収

調査種類	対象		配布数	回収数	回収率
障がい者 アンケート 障害者手帳をお持	際宝老手帳をお持たの士	今回調査 R4.12	1,000	634	63.4%
		前回調査 R2.3	1,000	641	64.1%
障がい児	障害者手帳をお持ちの方・障害 児通所支援等を利用している障	今回調査 R4.12	100	64	64.0%
アンケート	がい児の保護者	前回調査 R2.3	100	53	53.0%

3 報告書の見方

●本報告書では、障がい種別を次のとおり表記しています。

身体障害者手帳所持者	身体障がい
療育手帳所持者	知的障がい
精神障害者保健福祉手帳所持者	精神障がい

- ●回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答(複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式)であっても合計値が100.0%にならない場合があります。
- ●複数回答の設問の場合、選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しているため、 合計が 100.0%を超える場合があります。
- ●図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- ●グラフ及び表の n 数は有効標本数を表しています。
- ●クロス集計においては、各分析軸の不明・無回答は除いて集計しています。そのため、全体の n 数とは一致しません。
- ●n数の少ないものなど、一部分析を省略しています。

Ⅱ. 障がい者アンケート調査結果

1 はじめに

問1 この用紙(調査票)に記入されるのはどなたですか。【単数回答】

記入者についてみると、全体では「本人(あて名の方)が記入、または本人が答え代筆者が記入」が67.7%と最も高く、次いで「家族(本人の立場に立って記入)」が22.6%、「施設や病院等の職員(本人の立場に立って記入)」が0.8%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

年齢別でみると【10 歳代】【30 歳代】で「家族(本人の立場に立って記入)」の割合がそれぞれ最も高くなっています。

障がいの種類別では【知的障がい】で「家族(本人の立場に立って記入)」の割合が高くなっています。



- 本人(あて名の方)が記入、または本人が答え代筆者が記入
- ▽ 家族(本人の立場に立って記入)
- 施設や病院等の職員(本人の立場に立って記入)
- 図 その他の方(本人の立場に立って記入)
- □ 不明・無回答

		n	が答え代筆者が記入本人 (あて名の方)	立って記入) 家族 (本人の立場に	て記入) (本人の立場に立っ 施設や病院等の職員	立場に立って記入)その他の方(本人の	不明・無回答
全	体	634	67.7	22.6	0.8	0.5	8.5
	10歳代	16	25.0	68.8	_	_	6.3
	20歳代	39	56.4	35.9	-	2.6	5.1
	30歳代	39	43.6	51.3	-	-	5.1
年齢	40歳代	62	62.9	29.0	1.6	-	6.5
	50歳代	89		19.1	-	-	4.5
	60歳代	87	72.4	16.1	1.1	1.1	9.2
	70歳以上	295		15.9	1.0	0.3	10.2
	身体障がい	446		15.9	0.7	0.2	9.2
障がいの種類	知的障がい	75	18.7	72.0	_	2.7	6.7
	精神障がい	93	82.8	12.9	2.2	_	2.2

2 あなた(あて名の方)ご自身について

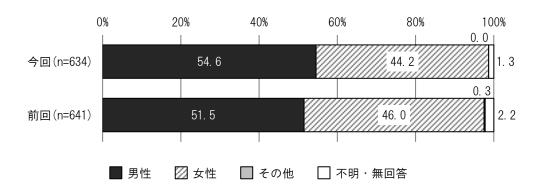
問2 あなたの性別をお答えください。【単数回答】

性別についてみると、全体では「男性」が54.6%、「女性」が44.2%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

年齢別でみると【70歳以上】で「女性」の割合が高くなっています。

障がいの種類別ではいずれも「男性」の割合が高くなっています。



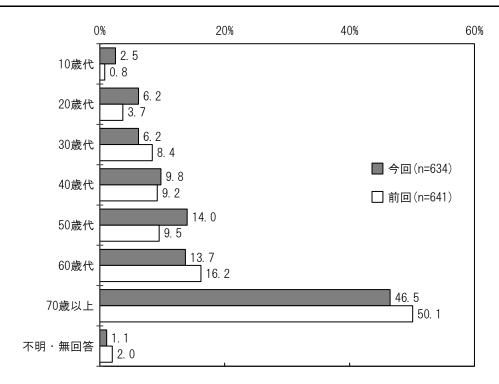
		n	男性	女性	その他	不明・ 無回答
全	体	634	54.6	44. 2	ı	1.3
	10歳代	16	68.8	31.3	-	_
	20歳代	39	56.4	43.6	-	_
	30歳代	39	71.8	28. 2	ı	-
年齢	40歳代	62	50.0	48.4	ı	1.6
	50歳代	89	60.7	39.3	ı	-
	60歳代	87	60.9	39.1	ı	-
	70歳以上	295	48.8	49.8	ı	1.4
	身体障がい	446	52.7	46.4	_	0.9
障がいの種類	知的障がい	75	65.3	34.7	-	_
	精神障がい	93	61.3	38.7	-	-

問3 年齢(10月1日現在)をお答えください。【単数回答】

年齢についてみると、全体では「70 歳以上」が 46.5%と最も高く、次いで「50 歳代」が 14.0%、「60 歳代」が 13.7%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

障がいの種類別では【身体障がい】で「70歳以上」、【知的障がい】で「20歳代」、【精神障がい】で「50歳代」の割合が高くなっています。



		n	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳 以上	不明・ 無回答
全任	本	634	2.5	6.2	6.2	9.8	14.0	13.7	46.5	1.1
障がいの種類	身体障がい	446	0.9	1.3	2.2	6.1	11.7	16.1	61.4	0.2
	知的障がい	75	13.3	26.7	25.3	16.0	6.7	6.7	2.7	2.7
	精神障がい	93	1.1	14.0	10.8	23.7	34.4	8.6	7.5	-

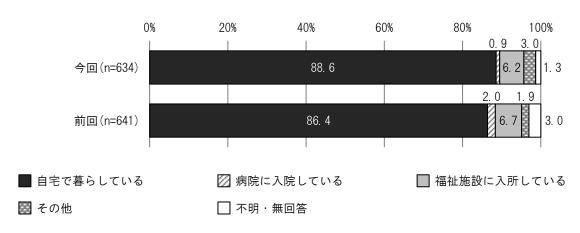
問4 現在、あなたはどこで暮らしていますか。【単数回答】

生活場所についてみると、全体では「自宅で暮らしている」が88.6%と最も高く、次いで「福祉施設に入所している」が6.2%、「その他」が3.0%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

年齢別でみると【30歳代】【40歳代】で「福祉施設に入所している」の割合が 10%を超えています。

障がいの種類別では【知的障がい】で「福祉施設に入所している」の割合が 10%を超えています。

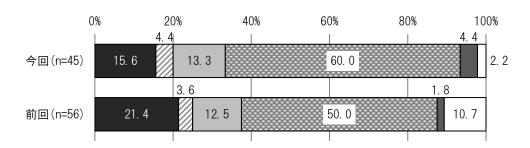


		n	自宅で 暮らし ている		福祉施 設に入 所して いる	その他	不明・ 無回答
全		634	88.6	0.9	6.2	3.0	1.3
	10歳代	16	93.8	_	-	-	6.3
	20歳代	39	87.2	-	5.1	2.6	5.1
	30歳代	39	87.2	-	10.3	2.6	-
年齢	40歳代	62	83.9	1.6	12.9	1.6	_
	50歳代	89	87.6	2.2	2.2	7.9	_
	60歳代	87	88.5		4.6	5.7	-
	70歳以上	295	90.8	0.7	6.4	1.4	0.7
	身体障がい	446	91.7	0.9	5.4	1.3	0.7
障がいの種類	知的障がい	75	78.7	1.3	10.7	8.0	1.3
	精神障がい	93	87.1	1.1	4.3	7.5	-

【問4で「2 病院に入院している」または「3 福祉施設に入所している」と回答した方】 問5 今後(おおむね3年間)はどのように暮らしたいですか。【単数回答】

暮らしについての今後の意向についてみると、全体では「このままの暮らしを続けたい」が60.0%と最も高く、次いで「家族と暮らしたい」が15.6%、「グループホーム・ケアホームで暮らしたい」が13.3%となっています。

前回調査と比較すると、「このままの暮らしを続けたい」で増加傾向がみられます。また、「家 族と暮らしたい」で減少傾向がみられます。



- 家族と暮らしたい
- □ グループホーム・ケアホームで暮らしたい
- その他

☑ ひとりで暮らしたい

■ このままの暮らしを続けたい

□ 不明・無回答

		n	家族と暮らした	たいひとりで暮らし	で暮らしたい ム・ケアホーム ループホーム	しを続けたいこのままの暮ら	その他	不明・無回答
全	本	45	15.6	4.4	13.3	60.0	4.4	2.2
	10歳代	ı	ı	I	1	ı	I	_
	20歳代	2	ı	I	1	50.0	50.0	_
	30歳代	4	25.0	-	1	50.0	1	25.0
年齢	40歳代	9	11.1	-	33.3	55.6	-	-
	50歳代	4	-	25.0		50.0	-	-
	60歳代	5	20.0	-	_	60.0	20.0	_
	70歳以上	21	19.0	4.8	9.5	66.7	_	-
	身体障がい	28	14.3	7.1	10.7	60.7	3.6	3.6
障がいの種類	知的障がい	9	22.2	-	22.2	44.4	11.1	_
	精神障がい	5	20.0	-	20.0	60.0	-	_

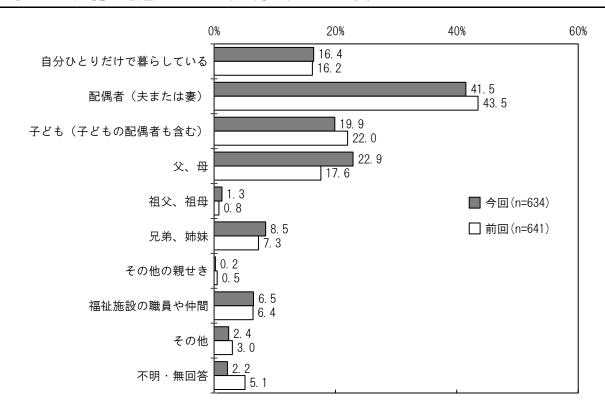
問6 あなたは、現在どなたと一緒に暮らしていますか。【複数回答】

同居者についてみると、全体では「配偶者(夫または妻)」が 41.5%と最も高く、次いで「父、母」が 22.9%、「子ども(子どもの配偶者も含む)」が 19.9%となっています。

前回調査と比較すると、「父、母」で増加傾向がみられます。

年齢別でみると【50 歳代】以下で「父、母」、【60 歳代】以上で「配偶者(夫または妻)」の割合がそれぞれ最も高くなっています。

障がいの種類別では【身体障がい】で「配偶者(夫または妻)」、【知的障がい】【精神障がい】で「父、母」の割合がそれぞれ最も高くなっています。



		n	している ら り り り り り り り り り り り り り り り り り り	または妻) 配偶者(夫	者も含む)	父、母	祖父、祖母	兄弟、姉妹	せき他の親	職 る る は 他 設 の	その他	答明 ・無回
全		634	16.4	41.5	19.9	22.9	1.3	8.5	0.2	6.5	2.4	2.2
	10歳代	16		6.3	12.5	75.0	6.3	56.3	_	_	6.3	-
	20歳代	39	2.6	2.6	2.6	82.1	12.8	35.9	_	5.1	2.6	2.6
	30歳代	39	7.7	7.7	2.6	74.4	2.6	20.5	1	10.3	1	-
年齢	40歳代	62	12.9	11.3	9.7	48.4	_	16.1	1	17.7	3.2	-
	50歳代	89	21.3	30.3	21.3	31.5	1.1	2. 2	1.1	3.4	7.9	2.2
	60歳代	87	24.1	55.2	27.6	11.5	_	8.0	1	3.4	1.1	2.3
	70歳以上	295	17.3	59.7	24.1	0.7	_	0.7	1	6.1	1.0	2.0
	身体障がい	446	16.8	55.2	24.9	11.2	0.4	2.9	-	5.6	1.3	
障がいの種類	知的障がい	75		4.0	2.7	66.7	1.3	34.7	-	13.3	6.7	2.7
	精神障がい	93	24.7	11.8	7.5	47.3	5.4	14.0	1.1	3.2	4.3	1.1

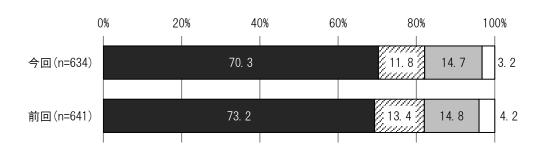
3 障がいの状況について

問7 お持ちの手帳の種類をお答えください。【複数回答】

手帳の種類についてみると、全体では「身体障害者手帳」が 70.3%と最も高く、次いで「精神障害者保健福祉手帳」が 14.7%、「療育手帳」が 11.8%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

年齢別でみると【30 歳代】以下で「療育手帳」、【40 歳代】以上で「身体障害者手帳」の割合が最も高くなっています。



■ 身体障害者手帳 ② 療育手帳 □ 精神障害者保健福祉手帳 □ 不明·無回答

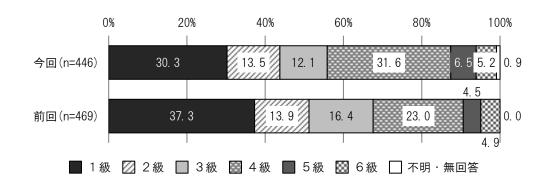
		n	身体障 害者手 帳	療育手 帳	精神障 害者保 健福祉 手帳	不明・ 無回答
全位	本	634	70.3	11.8	14.7	3.2
	10歳代	16	25.0	62.5	6.3	6.3
	20歳代	39	15.4	51.3	33.3	_
	30歳代	39	25.6		25.6	_
年齢	40歳代	62	43.5	19.4	35 . 5	1.6
	50歳代	89	58.4	5.6	36.0	_
	60歳代	87	82.8	5.7	9.2	2.3
	70歳以上	295	92.9	0.7	2.4	4.1

問7① 身体障害者手帳【単数回答】

身体障害者手帳の等級についてみると、全体では「4級」が31.6%と最も高く、次いで「1級」が30.3%、「2級」が13.5%となっています。

前回調査と比較すると、「4級」で増加傾向がみられます。また、「1級」で減少傾向がみられます。

年齢別でみると【60歳代】以上で「4級」の割合がそれぞれ最も高くなっています。



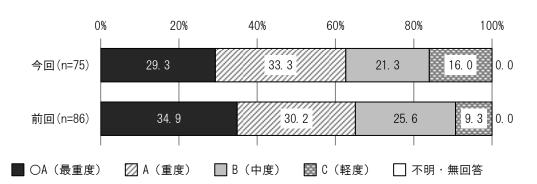
		n	1級	2級	3級	4級	5級	6級	不明・ 無回答
4	全体	446	30.3	13.5	12.1	31.6	6.5	5.2	0.9
	10歳代	4	50.0	-	ı	25.0	-	ı	25.0
	20歳代	6	33.3	-	16.7	-	16.7	33.3	_
	30歳代	10	40.0	20.0	20.0	10.0	-	10.0	_
年齢	40歳代	27	37.0	44.4	3.7	3.7	3.7	7.4	_
	50歳代	52	42.3	25.0	9.6	13.5	5.8	3.8	_
	60歳代	72	22.2	16.7	9.7	31.9	8.3	9.7	1.4
	70歳以上	274	28.8	7.3	13.9	39.4	6.6	3.3	0.7

※必要とされる支援の度合いは「1級」が最も高い。

問7② 療育手帳【単数回答】

療育手帳の等級についてみると、全体では「A(重度)」が33.3%と最も高く、次いで「OA(最重度)」が29.3%、「B(中度)」が21.3%となっています。

前回調査と比較すると、「C(軽度)」で増加傾向がみられます。また、「OA(最重度)」「B(中度)」で減少傾向がみられます。



		n	○A (最 重度)	A(重 度)	B(中 度)	C(軽 度)	不明・ 無回答
全	:体	75	29.3	33.3	21.3	16.0	Ī
	10歳代	10	30.0	40.0	10.0	20.0	Ī
	20歳代	20	40.0	30.0	10.0	20.0	_
	30歳代	19	26.3	26.3	31.6	15.8	Ī
年齢	40歳代	12	16.7	33.3	33.3	16.7	Ī
	50歳代	5	40.0	60.0	I	-	_
	60歳代	5	40.0	40.0	20.0	_	_
	70歳以上	2	-	50.0	50.0	-	-

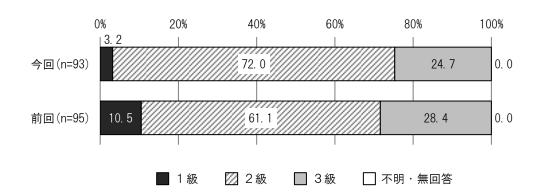
※必要とされる支援の度合いは「OA(最重度)」が最も高い。

問7③ 精神障害者保健福祉手帳【単数回答】

精神障害者保健福祉手帳の等級についてみると、全体では「2級」が72.0%と最も高く、次いで「3級」が24.7%、「1級」が3.2%となっています。

前回調査と比較すると、「2級」で増加傾向がみられます。また、「1級」で減少傾向がみられます。

年齢別でみるといずれも「2級」の割合が最も高くなっています。



		n	1級	2級	3級	不明・ 無回答
全	体	93	3.2	72.0	24.7	-
	10歳代	1	1	100.0	ı	-
	20歳代	13	1	69.2	30.8	-
	30歳代	10	-	90.0	10.0	-
年齢	40歳代	22	4.5	72.7	22.7	-
	50歳代	32	3.1	62.5	34.4	-
	60歳代	8	-	75.0	25.0	_
	70歳以上	7	14.3	85.7	-	-

※必要とされる支援の度合いは「1級」が最も高い。

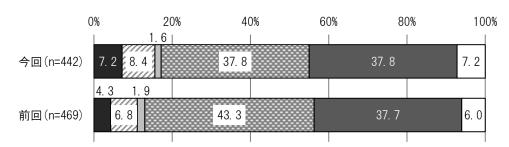
【問7で「身体障害者手帳」のいずれかの等級を回答した方】

問8 手帳に記載されている障がいは次のどれですか。主な障がい1つをお答えください。 【単数回答】

主な身体障がいの種類についてみると、全体では「肢体不自由(上肢、下肢、体幹)」「内部障がい(心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、肝臓、免疫の機能の障がい)」がそれぞれ37.8%と最も高く、次いで「聴覚障がい・平衡機能障がい」が8.4%となっています。

前回調査と比較すると、「肢体不自由(上肢、下肢、体幹)」で減少傾向がみられます。

年齢別でみると【10歳代】【70歳以上】で「内部障がい(心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、肝臓、免疫の機能の障がい)」、【20歳代】から【60歳代】で「肢体不自由(上肢、下肢、体幹)」の割合がそれぞれ最も高くなっています。



- 視覚障がい
- ☑ 聴覚障がい・平衡機能障がい
- 音声機能・言語機能・そしゃく機能の障がい
- 肢体不自由(上肢、下肢、体幹)
- 内部障がい(心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、肝臓、免疫の機能の障がい)
- □ 不明・無回答

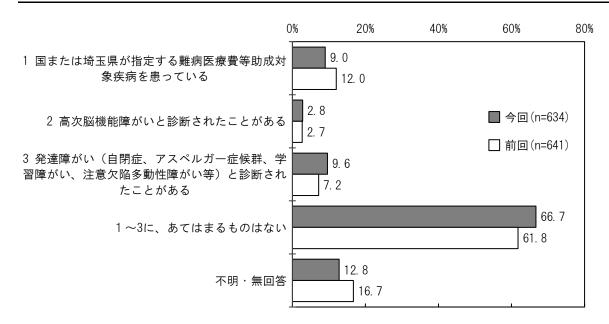
		n	視覚障がい	聴覚障がい・平衡機能障がい	機能の障がい音声機能・そしゃく	幹)	肝臓、免疫の機能の障がい)吸器、ぼうこう、直腸、小腸、内部障がい(心臓、じん臓、呼	不明・無回答
全	 体	442	7. 2	8.4	1.6	37.8	37.8	7. 2
	10歳代	3	33.3	-	-	-	66.7	-
	20歳代	6	16.7	-	_	66.7	16.7	_
	30歳代	10	20.0	20.0	-	50.0	10.0	-
年齢	40歳代	27	18.5	11.1	-	40.7	14.8	14.8
	50歳代	52	9.6	7.7	3.8	36.5	34.6	7.7
	60歳代	71	2.8	9.9	-	56.3	25.4	5.6
	70歳以上	272	5.5	7.7	1.8	32.4	45.2	7.4

問9 次のうち、あてはまるものに○をつけてください。【複数回答】

疾病の状況についてみると、全体では「1~3 に、あてはまるものはない」が 66.7%と最も高く、次いで「発達障がい(自閉症、アスペルガー症候群、学習障がい、注意欠陥多動性障がい等)と診断されたことがある」が 9.6%、「国または埼玉県が指定する難病医療費等助成対象疾病を患っている」が 9.0%となっています。

前回調査と比較すると、「1~3に、あてはまるものはない」で増加傾向がみられます。

年齢別でみると【20歳代】以下、障がいの種類別では【知的障がい】で「発達障がい(自閉症、アスペルガー症候群、学習障がい、注意欠陥多動性障がい等)と診断されたことがある」の割合がそれぞれ最も高くなっています。



		n	費等助成対象疾病を患っている1(国または埼玉県が指定する難病医療	がある 2 高次脳機能障がいと診断されたこと	がい等)と診断されたことがある症候群、学習障がい、注意欠陥多動性障3(発達障がい(自閉症、アスペルガー)	1~3に、あてはまるものはない	不明・無回答
全		634	9.0	2.8	9.6	66.7	12.8
	10歳代	16	6. 3 5. 1	6.3	50.0	37.5	12.5
	20歳代	39	5.1	_	53.8	30.8	12.8
← , b A	30歳代	39	5.1	2.6 4.8	38.5 6.5	48.7	7.7
年齢	40歳代	62	12.9	4.8	6.5	58.1	17.7
	50歳代	89	9.0	4.5	4. 5 2. 3	65.2	16.9
	60歳代	87	11.5	3.4	2.3	74.7	9.2
	70歳以上	295	8.8 12.3	2.0	1.7	76.6	11.2
P立より ハの1千半丁	身体障がい	446	12.3	3.1	2.0	74. 9	8.3
障がいの種類	知的障がい	75	1.3	1.3	45.3	30.7	22.7
	精神障がい	93	1.1	3.2	19.4	61.3	17.2

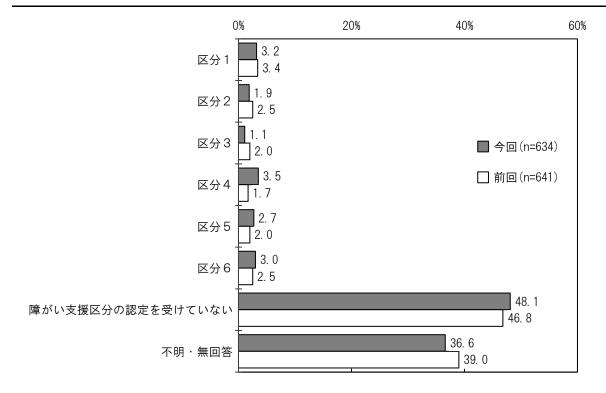
問 10 あなたの障がい福祉サービスの「障害支援区分」について、お答えください。 【単数回答】

障がい支援区分についてみると、全体では「障がい支援区分の認定を受けていない」が 48.1%と 最も高く、次いで「区分4」が 3.5%、「区分1」が 3.2%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

年齢別でみると【30歳代】で「区分6」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では【知的障がい】で「区分4」以上の割合が高くなっています。



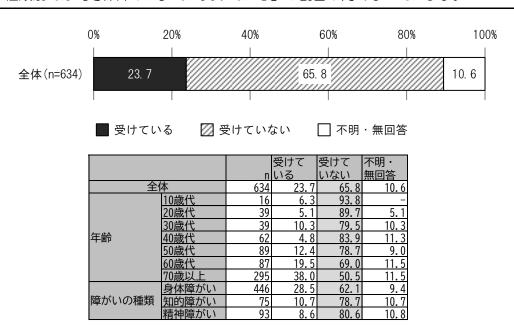
		n	区 分 1	区 分 2	区分3	区 分 4	区 分 5	区 分 6	けていない ないを援区	不明・無回答
		634	3.2	1.9		3.5	2.7	3.0		36.6
	10歳代	16	6.3	12.5	6.3	12.5	12.5	6.3	31.3	12.5
	20歳代	39	-	5.1	2.6	7.7		5.1	30.8	35.9
	30歳代	39	_	_	-	2.6	5.1	25.6	38.5	28.2
年齢	40歳代	62	_	4.8	1.6	6.5	4.8	3.2	40.3	38.7
	50歳代	89	_	-	1.1	1.1	3.4	1.1	66.3	27.0
	60歳代	87	2.3	_	1	-	_	1	65.5	32.2
	70歳以上	295	5.8	1.7	1.0	3.7	0.7	0.7	43.7	42.7
	身体障がい	446	4.3	1.6	0.9	3.1	0.7	1.8		36.3
障がいの種類	知的障がい	75	-	5.3	2.7	10.7	18.7	14.7	18.7	29.3
	精神障がい	93	_	1.1	1.1	-	_	-	61.3	36.6

※必要とされる支援の度合いは「区分6」が最も高い。

問 11 あなたは、介護保険の要介護認定を受けていますか。【単数回答】

要介護認定の状況についてみると、全体では「受けていない」が 65.8%、「受けている」が 23.7%となっています。

年齢別でみると、【70歳以上】で「受けている」の割合が高くなっています。 障がいの種類別では【身体障がい】で「受けている」の割合が高くなっています。

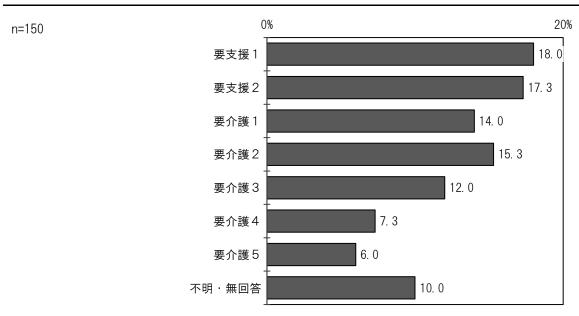


※要介護認定は、65歳以上または、40歳以上で特定疾病により介護や支援が必要になった場合に受けることができます。

【問11で「1 受けている」を回答した方】

問 12 あなたの介護保険の認定区分について、お答えください。【単数回答】

要介護認定区分についてみると、全体では「要支援1」が 18.0%と最も高く、次いで「要支援2」が 17.3%、「要介護2」が 15.3%となっています。



		n	要 支 援 1	要 支 援 2	要 介 護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	回不 答明 無
全		150	18.0	17.3	14.0	15.3	12.0	7.3	6.0	10.0
	10歳代	1	100.0	_	-	_	_	_	_	_
	20歳代	2	50.0	-	-	-	_	_	50.0	-
	30歳代	4	50.0	25.0	-	-	_	_	_	25.0
年齢	40歳代	3	_	33.3	33.3	_	_	_	33.3	_
	50歳代	11	18.2	18.2	9.1	36.4	9.1	_	-	9.1
	60歳代	17		23.5	11.8	11.8	17.6	5.9	5.9	5.9
	70歳以上	112	16.1	16.1	15.2	15.2	12.5	8.9	5.4	10.7
	身体障がい	127	19.7	17.3	12.6	15.0	11.8	6.3	6.3	11.0
障がいの種類	知的障がい	8	25.0	25.0	25.0	-	12.5	-	12.5	-
	精神障がい	8	_	12.5	12.5	25.0	12.5	25.0	-	12.5

4 介助・援助の状況について

問 13 日常生活で、次のことをどのようにしていますか。①から⑩のそれぞれにお答えください。【単数回答】

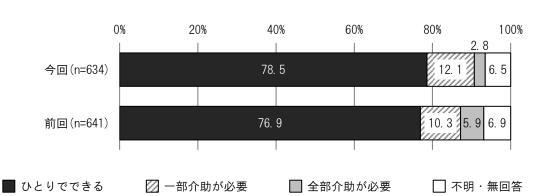
問13①食事

食事が日常生活でできるかについてみると、全体では「ひとりでできる」が 78.5%と最も高く、次いで「一部介助が必要」が 12.1%、「全部介助が必要」が 2.8%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

年齢別でみると、【30歳代】で「全部介助が必要」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では【知的障がい】で「一部介助が必要」の割合が高くなっています。



		n	ひとり ででき る	一部介 助が必 要	全部介 助が必 要	不明・ 無回答
全	体	634	78.5	12.1	2.8	6.5
	10歳代	16	75.0	25.0	-	_
	20歳代	39	76.9	20.5	-	2.6
	30歳代	39	66.7	20.5	10.3	2.6
年齢	40歳代	62	83.9	9.7	3.2	3.2
	50歳代	89	91.0	1.1	2. 2	5.6
	60歳代	87	77.0	12.6	2.3	8.0
	70歳以上	295		13. 2	2.7	8.1
障がいの種類	身体障がい	446	79.1	10.5	3.1	7.2
	知的障がい	75	68.0	26.7	4.0	1.3
	精神障がい	93	83.9	8.6		6.5

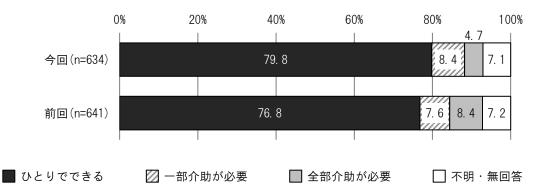
問13②トイレ

トイレが日常生活でできるかについてみると、全体では「ひとりでできる」が 79.8%と最も高く、次いで「一部介助が必要」が 8.4%、「全部介助が必要」が 4.7%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

年齢別でみると、【30歳代】で「全部介助が必要」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では【知的障がい】で「一部介助が必要」の割合が高くなっています。



		n	ひとり ででき る	一部介 助が必 要	全部介 助が必 要	不明・ 無回答
全	本	634	79.8	8.4	4. 7	7.1
	10歳代	16	75.0	18.8	6.3	-
	20歳代	39	76.9	12.8	5.1	5.1
	30歳代	39	71.8	15.4	10.3	2.6
年齢	40歳代	62	83.9	9.7	1.6	4.8
	50歳代	89	91.0	1.1	2.2	5.6
	60歳代	87	80.5	9.2	3.4	6.9
	70歳以上	295	76.9	8.1	5.8	9.2
障がいの種類	身体障がい	446	80.3	7.4	4. 7	7.6
	知的障がい	75	66.7	21.3	9.3	2.7
	精神障がい	93	88. 2	3. 2	1.1	7.5

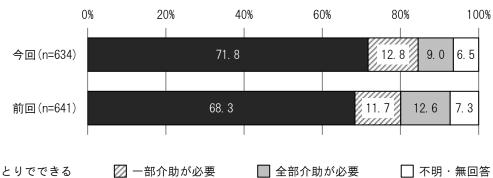
問13③入浴

入浴が日常生活でできるかについてみると、全体では「ひとりでできる」が 71.8%と最も高く、 次いで「一部介助が必要」が12.8%、「全部介助が必要」が9.0%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

年齢別でみると、【30歳代】で「全部介助が必要」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では【知的障がい】で「一部介助が必要」及び「全部介助が必要」の割合がそれ ぞれ高くなっています。



□ 不明・無回答

		n	ひとり ででき る	一部介 助が必 要	全部介 助が必 要	不明・ 無回答
全	本	634	71.8	12.8	9.0	6.5
	10歳代	16	68.8		12.5	_
	20歳代	39	69.2	17.9	10.3	2.6
	30歳代	39	69.2	7.7	20.5	2.6
年齢	40歳代	62	72.6	17.7	4.8	4.8
	50歳代	89	83.1	9.0	2.2	5.6
	60歳代	87	77.0	9.2	6.9	6.9
	70歳以上	295	67.5	13.9	10.5	8.1
障がいの種類	身体障がい	446	73.1	10.8	9.0	7.2
	知的障がい	75	52.0	29.3	17.3	1.3
	精神障がい	93	82.8		2.2	6.5

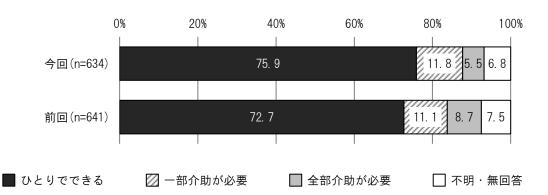
問13④衣服の着脱

衣服の着脱が日常生活でできるかについてみると、全体では「ひとりでできる」が 75.9%と最も高く、次いで「一部介助が必要」が 11.8%、「全部介助が必要」が 5.5%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

年齢別でみると、【30歳代】で「全部介助が必要」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では【知的障がい】で「一部介助が必要」及び「全部介助が必要」の割合が高くなっています。



		n	ひとり ででき る	一部介 助が必 要	全部介 助が必 要	不明・ 無回答
全	本	634	75.9	11.8	5.5	6.8
	10歳代	16	75.0	12.5	6.3	6.3
	20歳代	39	76.9	15.4	5.1	2.6
	30歳代	39	66.7	15.4	15.4	2.6
年齢	40歳代	62	82.3	9.7	3.2	4.8
	50歳代	89	85.4	6.7	2.2	5.6
	60歳代	87	74.7	14.9	4.6	5.7
	70歳以上	295	73.2	12.2	6.1	8.5
障がいの種類	身体障がい	446	76.2	10.8	5.8	7.2
	知的障がい	75	60.0	25.3	10.7	4.0
	精神障がい	93	87.1	5.4	1.1	6.5

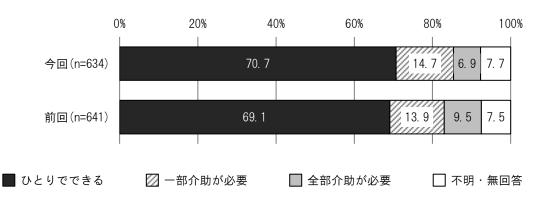
問13⑤身だしなみ

身だしなみが日常生活でできるかについてみると、全体では「ひとりでできる」が 70.7%と最も高く、次いで「一部介助が必要」が 14.7%、「全部介助が必要」が 6.9%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

年齢別でみると、【10 歳代】【20 歳代】【40 歳代】で「一部介助が必要」、【30 歳代】で「全部介助が必要」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では【知的障がい】で「一部介助が必要」及び「全部介助が必要」の割合が高くなっています。



		n		一部介 助が必 要	全部介 助が必 要	不明・ 無回答
全	本	634	70.7	14.7	6.9	7.7
	10歳代	16	62.5	25.0	12.5	-
	20歳代	39	61.5	25.6	10.3	2.6
	30歳代	39	53.8	15.4	25.6	5.1
年齢	40歳代	62	64.5	22.6	4.8	8.1
	50歳代	89	80.9	11.2	2.2	5.6
	60歳代	87	75.9	12.6	4.6	6.9
	70歳以上	295	70.8	12.9	6.4	9.8
	身体障がい	446	74.7	11.4	6.1	7.8
障がいの種類	知的障がい	75	37.3	38.7	18.7	5.3
	精神障がい	93	78.5	10.8	3.2	7.5

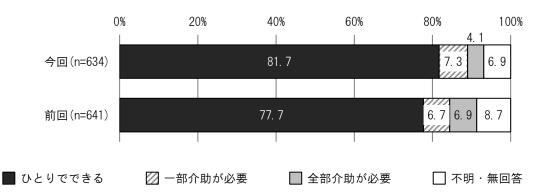
問13⑥家の中の移動

家の中の移動が日常生活でできるかについてみると、全体では「ひとりでできる」が81.7%と最も高く、次いで「一部介助が必要」が7.3%、「全部介助が必要」が4.1%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

年齢別でみると、いずれも「ひとりでできる」の割合が高くなっています。

障がいの種類別ではいずれも「ひとりでできる」の割合が高くなっています。



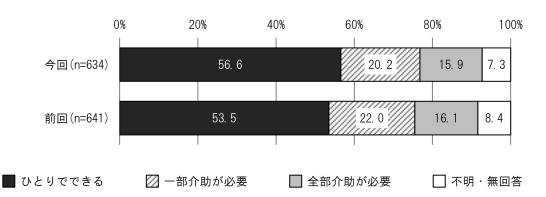
		n	ひとり ででき る	一部介 助が必 要	全部介 助が必 要	不明・ 無回答
全体		634	81.7	7.3	4.1	6.9
	10歳代	16	93.8		-	-
	20歳代	39	89.7	7.7	-	2.6
	30歳代	39	82.1	7.7	7.7	2.6
年齢	40歳代	62	87.1	6.5	1.6	4.8
	50歳代	89	89.9	2.2	2.2	5.6
	60歳代	87	82.8	9.2	2.3	5.7
	70歳以上	295	75.9	8.5	6.1	9.5
障がいの種類	身体障がい	446	80.0	7.4	4.9	7.6
	知的障がい	75	84.0	9.3	4.0	2.7
	精神障がい	93	88.2	4.3	1.1	6.5

問13⑦外出

外出が日常生活でできるかについてみると、全体では「ひとりでできる」が 56.6%と最も高く、次いで「一部介助が必要」が 20.2%、「全部介助が必要」が 15.9%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

年齢別でみると、【10歳代】【30歳代】で「全部介助が必要」の割合が高くなっています。 障がいの種類別では【知的障がい】で「一部介助が必要」及び「全部介助が必要」の割合が高くなっています。



		n	ひとり ででき る	一部介 助が必 要	安	不明・ 無回答
全	体	634	56.6	20.2	15.9	7.3
	10歳代	16	43.8		37.5	_
	20歳代	39	51.3	30.8	15.4	2.6
	30歳代	39	41.0	23.1	30.8	5.1
年齢	40歳代	62	54.8	25.8	11.3	8.1
	50歳代	89	67.4	22.5	4.5	5.6
	60歳代	87	69.0	11.5	12.6	6.9
	70歳以上	295	53.2	19.3	18.6	8.8
	身体障がい	446	59.2	18.6	14.6	7.6
障がいの種類	知的障がい	75	28.0	29.3	38.7	4.0
	精神障がい	93	68.8	20.4	4.3	6.5

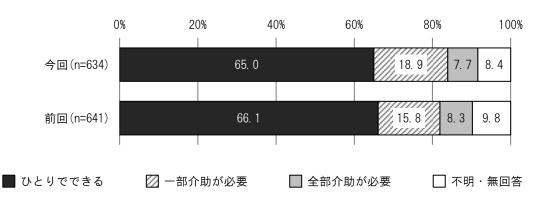
問13⑧家族以外の人との意思疎通

家族以外の人との意思疎通が日常生活でできるかについてみると、全体では「ひとりでできる」が 65.0%と最も高く、次いで「一部介助が必要」が 18.9%、「全部介助が必要」が 7.7%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

年齢別でみると、【10 歳代】【30 歳代】で「一部介助が必要」、【10 歳代】で「全部介助が必要」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では【知的障がい】で「一部介助が必要」及び「全部介助が必要」の割合が高くなっています。



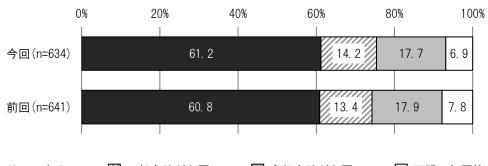
		n	ひとり ででき る	一部介 助が必 要	全部介 助が必 要	不明・ 無回答
全	体	634	65.0	18.9	7.7	8.4
	10歳代	16	43.8		25.0	-
	20歳代	39	53.8	25.6	15.4	5.1
	30歳代	39	41.0	35.9	17.9	5.1
年齢	40歳代	62	61.3	27.4	4.8	6.5
	50歳代	89	73.0	16.9	3.4	6.7
	60歳代	87	71.3	10.3	11.5	6.9
	70歳以上	295	66.8	16.9	5.4	10.8
障がいの種類	身体障がい	446	71.3	14.8	5.2	8.7
	知的障がい	75	29.3	34.7	30.7	5.3
	精神障がい	93	64.5	26.9	2.2	6.5

問139お金の管理

お金の管理が日常生活でできるかについてみると、全体では「ひとりでできる」が 61.2%と最も高く、次いで「全部介助が必要」が 17.7%、「一部介助が必要」が 14.2%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

年齢別でみると、【30歳代】以下で「全部介助が必要」の割合が高くなっています。 障がいの種類別では【知的障がい】で「全部介助が必要」の割合が高くなっています。



■ ひとりて	でできる
--------	------

☑ 一部介助が必要

■ 全部介助が必要

□ 不明・無回答

		n	ひとり ででき る	一部介 助が必 要	委	不明・ 無回答
全体		634	61.2	14. 2	17.7	6.9
	10歳代	16	31.3	12.5	56.3	-
	20歳代	39	43.6	23.1	30.8	2.6
	30歳代	39	35.9	25.6	35.9	2.6
年齢	40歳代	62	54.8	22.6	16.1	6.5
	50歳代	89	70.8	11.2	10.1	7.9
	60歳代	87	67.8	11.5	13.8	6.9
	70歳以上	295	64.7	11.5	15.6	8.1
障がいの種類	身体障がい	446	69.3	10.1	13. 2	7.4
	知的障がい	75	17.3	22.7	56.0	4.0
	精神障がい	93	60.2	23.7	8.6	7.5

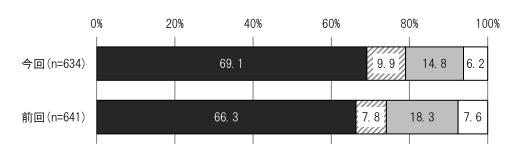
問13⑩薬の管理

薬の管理が日常生活でできるかについてみると、全体では「ひとりでできる」が 69.1%と最も高く、次いで「全部介助が必要」が 14.8%、「一部介助が必要」が 9.9%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

年齢別でみると、【30歳代】以下で「全部介助が必要」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では【知的障がい】で「全部介助が必要」の割合が高くなっています。



■ ひとりでできる

☑ 一部介助が必要

■ 全部介助が必要

□ 不明·無回答

		n	ひとり ででき る	一部介 助が必 要	全部介 助が必 要	不明・ 無回答
全	本	634	69.1	9.9	14.8	6.2
	10歳代	16	31.3	18.8	43.8	6.3
	20歳代	39	69.2	5. 1	23.1	2.6
	30歳代	39	46.2	20.5	30.8	2.6
年齢	40歳代	62	66.1	16.1	11.3	6.5
	50歳代	89	79.8	9.0	5.6	5.6
	60歳代	87	77.0	5.7	11.5	5.7
障がいの種類	70歳以上	295	69.5	8.5	14.9	7.1
	身体障がい	446	76.0	6.1	11.4	6.5
	知的障がい	75	26.7	22.7	45.3	5.3
	精神障がい	93	75. 3	14. 0	5. 4	5.4

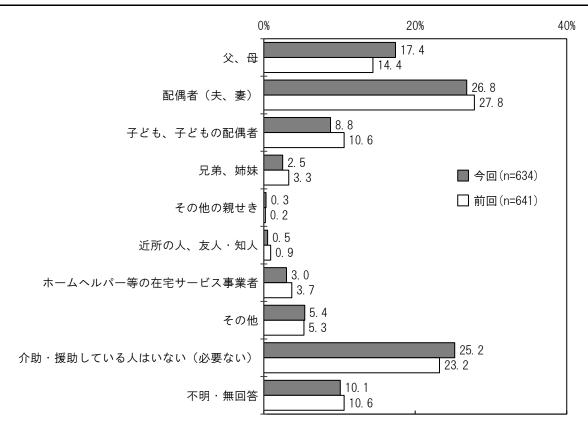
問 14 ふだん、あなたを主に介助・援助しているのはどなたですか。【単数回答】

主な介助・援助者についてみると、全体では「配偶者(夫、妻)」が 26.8%と最も高く、次いで「介助・援助している人はいない(必要ない)」が 25.2%、「父、母」が 17.4%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

年齢別でみると、【40歳代】以下で「父、母」の割合が最も高くなっています。

障がいの種類別では【知的障がい】【精神障がい】で「父、母」の割合が最も高くなっています。



		n	父、母	妻) 配偶者(夫、	の配偶者子ども、子ども	兄弟、姉妹	その他の親せき	人・知人 友	ス事業者 ホームヘルパー	そ の 他	(必要ない) いる人はいない	不明・無回答
全	体	634	17.4	26.8	8.8	2.5	0.3	0.5	3.0	5.4	25. 2	10.1
	10歳代	16	75.0		-	-	_	-	_	_	12.5	6.3
	20歳代	39	53.8	2.6	-	-	2.6	-	_	12.8	20.5	7.7
	30歳代	39	69.2	5.1	-	-	1	-	2.6	7.7	10.3	5.1
年齢	40歳代	62	38.7	8.1	3.2	-	-	-	6.5	11.3	21.0	11.3
	50歳代	89	21.3		3.4	1.1	1.1	1.1	4.5	5.6	32.6	4.5
	60歳代	87	1.1	28.7	2.3	9.2	1	-	3.4	3.4	39.1	12.6
	70歳以上	295	1.4	38.0	16.6	2.0	-	0.7	2.4	3.7		11.9
	身体障がい	446	7.2	34.5	11.2	1.6	-	0.4		3.4	28.5	9.6
障がいの種類	知的障がい	75	64.0	2.7	-	5.3	-	-	1.3	14.7	2.7	9.3
	精神障がい	93	31.2	10.8	1.1	4.3	2.2	1.1	2.2	5.4	31.2	10.8

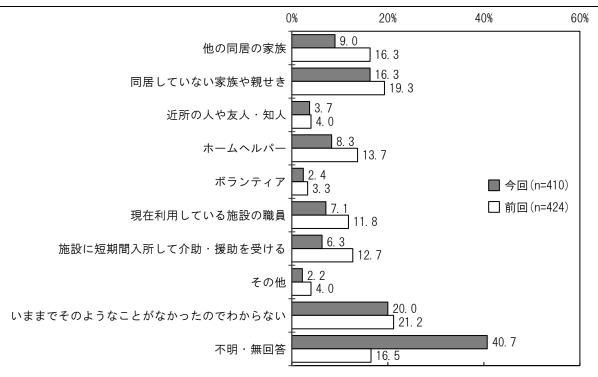
【問14 で「9 介助・援助している人はいない(必要ない)」以外のいずれかを回答した方】 問 15 あなたを主に介助・援助している方が、病気や外出をしなければならないときは、代わりにどなたに介助・援助してもらいたいと思いますか。【複数回答】

主な介助者等が不在のときに介助・援助を希望する人についてみると、全体では「いままでそのようなことがなかったのでわからない」が 20.0%と最も高く、次いで「同居していない家族や親せき」が 16.3%、「他の同居の家族」が 9.0%となっています。

前回調査と比較すると、「他の同居の家族」「ホームヘルパー」「施設に短期間入所して介助・援助を受ける」で減少傾向がみられます。

年齢別でみると、【20歳代】で【同居していない家族や親せき】、【30歳代】で「他の同居の家族」、【60歳代】で「他の同居の家族」及び「同居していない家族や親せき」の割合がそれぞれ高くなっています。

障がいの種類別では【身体障がい】で「同居していない家族や親せき」の割合が高くなっています。



		n	他の同居の家族	族や親せき同居していない家	知人の人や友人・	ホームヘルパー	ボランティア	施設の職員現在利用している	受けるして介助・援助を施設に短期間入所	その他	のでわからないいままでそのよう	不明・無回答
全个	体	410	9.0	16.3	3.7	8.3	2.4	7.1	6.3	2.2	20.0	40.7
	10歳代	13	15.4	_	_	-	_	1	15.4	7.7	15.4	53.8
	20歳代	28	3.6		_	-	_	7.1	-	7.1	10.7	53.6
	30歳代	33	15.2	12.1	3.0	3.0	3.0	6.1	-	6.1	12.1	54 . 5
年齢	40歳代	42	9.5	7.1	4.8	14.3	2.4	11.9	9.5	_	16.7	40.5
	50歳代	56	8.9	14.3	5.4	12.5	7. 1	10.7	1.8	-	28.6	30.4
	60歳代	42	14.3	14.3	2.4	11.9	_	1	4.8	2.4	11.9	47.6
	70歳以上	191	6.8	19.9	4.2	7.9	2.1	7.3	8.9	1.6		37.2
	身体障がい	276	10.1	17.8	4.3	10.5	2. 2	7. 2	7.2	1.4	21.4	36.2
障がいの種類	知的障がい	66	9.1	12.1	1.5	_	3.0	7.6	6.1	3.0	13.6	53.0
	精神障がい	54	3.7	11.1	3.7	9.3	3.7	5.6	3.7	5.6	22.2	46.3

5 外出の状況などについて

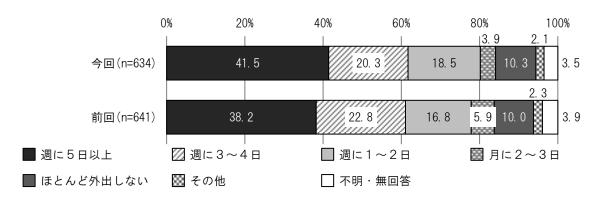
問 16 あなたは、どのくらい外出しますか。通所、通学、通勤、買い物、日常の散歩など、すべてを含めてお答えください。【単数回答】

外出の頻度についてみると、全体では「週に5日以上」が 41.5%と最も高く、次いで「週に3~4日」が 20.3%、「週に1~2日」が 18.5%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

年齢別でみると、【30歳代】以下で「週に5日以上」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では【知的障がい】で「週に5日以上」の割合が高くなっています。

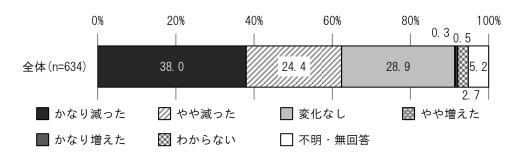


		n	週に5 日以上		週に1 ~2日	月に2 ~3日	ほとん ど外出 しない	その他	不明・ 無回答
全个	体	634	41.5	20.3	18.5	3.9	10.3	2.1	3.5
	10歳代	16		12.5	-	6.3		-	-
	20歳代	39	61.5	12.8	12.8	-	10.3	_	2.6
	30歳代	39	69.2	5.1	15.4	-	10.3	-	_
年齢	40歳代	62	46.8	19.4	17.7	8.1	6.5	1.6	_
	50歳代	89	53.9	14.6	19.1	2.2	6.7	2.2	1.1
	60歳代	87	41.4	21.8		1.1	10.3	1.1	3.4
	70歳以上	295	28.5	25.4	20.3	4.7	12.5	3.1	5.4
	身体障がい	446	38.1	22.2	19.3	4.5	10.3	2.2	3.4
障がいの種類	知的障がい	75	73.3	4.0	5.3	1.3	12.0	1.3	2.7
	精神障がい	93	36.6	26.9	23.7	1.1	8.6	2.2	1.1

問 17 新型コロナウイルス感染症の流行により、日常生活にどのような影響がありましたか。 問 17①人と直接会う機会【単数回答】

新型コロナウイルス感染症の流行による、人と直接会う機会への影響についてみると、全体では「かなり減った」が 38.0%と最も高く、次いで「変化なし」が 28.9%、「やや減った」が 24.4%となっています。また、「かなり減った」「やや減った」を合わせた "減った" が 62.4%、「やや増えた」「かなり増えた」を合わせた "増えた"が 0.8%となっています。

年齢別でみると、【60歳代】で「かなり減った」の割合が高くなっています。 障がいの種類別では【身体障がい】で「かなり減った」の割合が高くなっています。



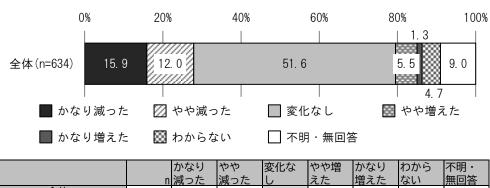
			かなり	やや	変化な	やや増	かなり	わから	不明・
		n	減った	減った	U	えた	増えた	ない	無回答
全		634		24.4	28.9	0.3	0.5	2.7	5.2
	10歳代	16	25.0		18.8	-	-	_	6.3
	20歳代	39	23.1	35.9	33.3	-	2.6	-	5.1
	30歳代	39		30.8	30.8	-	-	_	2.6
年齢	40歳代	62	27.4	27.4	35.5	1	1.6	4.8	3.2
	50歳代	89	32.6	28.1	30.3	1.1	-	4.5	3.4
	60歳代	87	47.1	24.1	26.4	-	-	_	2.3
	70歳以上	295	42.0	19.7	27.1	0.3	0.3	3.4	7.1
	身体障がい	446		23.3		0.4	0.2	2.9	4.9
障がいの種類	知的障がい	75	22.7	36.0	30.7	-	2.7	1.3	6.7
	精神障がい	93	33.3	22.6	38.7	-	-	3.2	2.2

問17②人と電話などで話す機会【単数回答】

新型コロナウイルス感染症の流行による、人と電話などで話す機会への影響についてみると、全体では「変化なし」が 51.6%と最も高く、次いで「かなり減った」が 15.9%、「やや減った」が 12.0%となっています。また、「かなり減った」「やや減った」を合わせた "減った" が 27.9%、「やや増えた」「かなり増えた」を合わせた "増えた" が 6.8%となっています。

年齢別でみると、【60歳代】で「かなり減った」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では【身体障がい】【精神障がい】で「かなり減った」の割合が高くなっています。



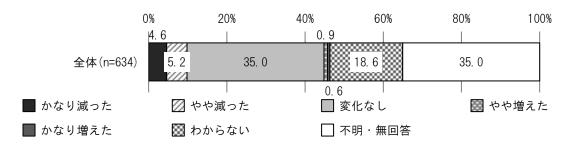
			かなり	やや	変化な	やや増	かなり	わから	不明・
		n	減った	減った	U	えた	増えた	ない	無回答
全		634	15.9	12.0	51.6	5.5	1.3	4.7	9.0
	10歳代	16	12.5	25.0	50.0	6.3	-	-	6.3
	20歳代	39	12.8	7.7	56.4	2.6	-	15.4	5.1
	30歳代	39	10.3	5.1	64.1	5.1	2.6	2.6	10.3
年齢	40歳代	62	6.5	6.5	61.3	6.5	-	8.1	11.3
	50歳代	89	13.5	7.9	58.4	6.7	-	5.6	7.9
	60歳代	87	24.1	12.6	44.8	6.9	1.1	3.4	6.9
	70歳以上	295	17.6			4.7	2.0		9.8
	身体障がい	446	16.8	12.8	51.8	5.6	1.3	3.8	7.8
障がいの種類	知的障がい	75		9.3		2.7	-	12.0	20.0
	精神障がい	93	17.2	7.5	59.1	7.5	1.1	4.3	3.2

問 17③障害者施設・作業所へ行く機会【単数回答】

新型コロナウイルス感染症の流行による、障害者施設・作業所へ行く機会への影響についてみると、全体では「変化なし」が 35.0%と最も高く、次いで「わからない」が 18.6%、「やや減った」が 5.2%となっています。また、「かなり減った」「やや減った」を合わせた "減った" が 9.8%、「やや増えた」「かなり増えた」を合わせた "増えた" が 1.5%となっています。

年齢別でみると、【20歳代】以下で「やや減った」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では【知的障がい】で「やや減った」の割合が高くなっています。



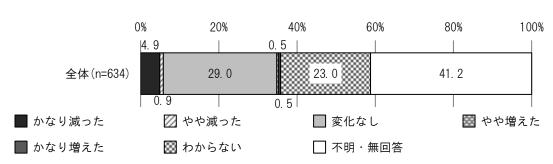
			かなり	やや	変化な	やや増	かなり	わから	不明・
		n	減った	減った	U	えた	増えた	ない	無回答
全位	本	634	4.6	5.2	35.0	0.9	0.6	18.6	35.0
年齢	10歳代	16	6.3	18.8	37.5	6.3	-	6.3	25.0
	20歳代	39	7.7	17.9	53.8	2.6	-	10.3	7.7
	30歳代	39	5.1	10.3	51.3	1	-	7.7	25.6
	40歳代	62	4.8	9.7	46.8	-	1.6	21.0	16.1
	50歳代	89	3.4	6.7	44.9	1.1	-	21.3	22.5
	60歳代	87	4.6	3.4	23.0	1.1	-	24.1	43.7
	70歳以上	295	4.4	1.4	27.8	0.7	1.0	19.3	45.4
障がいの種類	身体障がい	446	4.0	2.7	33.0	0.7	0.7	20.0	39.0
	知的障がい	75	4.0	21.3	46.7	1.3	1.3	4.0	21.3
	精神障がい	93	7.5	4.3	38.7	2.2	-	25.8	21.5

問 17④ショートステイの利用の機会【単数回答】

新型コロナウイルス感染症の流行による、ショートステイの利用の機会への影響についてみると、全体では「変化なし」が 29.0%と最も高く、次いで「わからない」が 23.0%、「かなり減った」が 4.9%となっています。また、「かなり減った」「やや減った」を合わせた "減った" が 5.8%、「やや増えた」「かなり増えた」を合わせた "増えた"が 1.0%となっています。

年齢別でみると、【10歳代】で「かなり減った」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では【知的障がい】で「かなり減った」「やや減った」の割合が高くなっています。



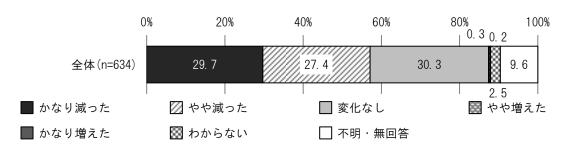
			かなり	やや	変化な	やや増	かなり	わから	不明・
		n	減った	減った	し	えた	増えた	ない	無回答
全位	体	634	4.9	0.9	29.0	0.5	0.5	23.0	41.2
	10歳代	16	25.0	6.3	25.0	-	_	18.8	25.0
	20歳代	39	2.6	5.1	28.2	-	2.6	38.5	23.1
	30歳代	39	7.7	2.6	38.5	_	-	17.9	33.3
年齢	40歳代	62	4.8		41.9	-	_	25.8	27.4
	50歳代	89	3.4	1.1	41.6	_	-	25.8	
	60歳代	87	4.6	-	24.1	_	-	25.3	46.0
	70歳以上	295	4.4	0.3	23.1	1.0	0.7	20.0	50.5
	身体障がい	446	4.5	0.2	28.3	0.4	0.4	22.2	43.9
障がいの種類	知的障がい	75	8.0	5.3	28.0	_	-	22.7	36.0
	精神障がい	93	5.4	1.1	35.5	1.1	1.1	31.2	24.7

問 17⑤外出の機会【単数回答】

新型コロナウイルス感染症の流行による、外出の機会への影響についてみると、全体では「変化なし」が 30.3%と最も高く、次いで「かなり減った」が 29.7%、「やや減った」が 27.4%となっています。また、「かなり減った」「やや減った」を合わせた "減った" が 57.1%、「やや増えた」「かなり増えた」を合わせた "増えた" が 0.5%となっています。

年齢別でみると、【50歳代】以上で「かなり減った」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では【身体障がい】【精神障がい】で「かなり減った」の割合が高くなっています。



			かなり	やや	変化な	やや増	かなり	わから	不明・
		n	減った	減った	U	えた	増えた	ない	無回答
全	体	634	29.7	27.4		0.3	0.2	2.5	9.6
	10歳代	16	18.8	43.8	31.3	-	-	_	6.3
	20歳代	39	15.4	43.6	33.3	-	-	-	7.7
	30歳代	39	28. 2	38.5	28. 2	_	-	-	5.1
年齢	40歳代	62	24. 2	29.0	35.5	1.6	-	4.8	4.8
	50歳代	89	31.5	29.2	29.2	_	-	2.2	7.9
	60歳代	87	32.2	25.3	32. 2	1.1	-	-	9.2
	70歳以上	295	32.2	22.7	28.8	-	0.3	3.7	12. 2
	身体障がい	446	31.8	26.9	29.1	0.2	0.2	2.9	8.7
障がいの種類	知的障がい	75	16.0	42.7	26.7	1.3	-	-	13.3
	精神障がい	93	28.0	20.4	41.9	-	-	2.2	7.5

問 17⑥スポーツ・運動の機会【単数回答】

新型コロナウイルス感染症の流行による、スポーツ・運動の機会への影響についてみると、全体では「変化なし」が 38.3%と最も高く、次いで「かなり減った」が 21.6%、「やや減った」が 14.7%となっています。また、「かなり減った」「やや減った」を合わせた "減った" が 36.3%、「やや増えた」「かなり増えた」を合わせた "増えた"が 1.3%となっています。

年齢別でみると、【10歳代】【70歳以上】で「かなり減った」の割合が高くなっています。 障がいの種類別では【身体障がい】【精神障がい】で「かなり減った」の割合が高くなっています。 す。

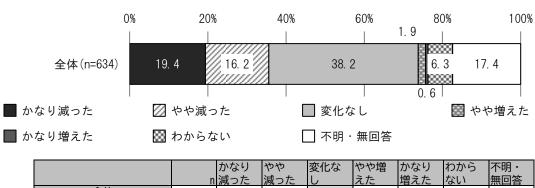


問 17⑦趣味の活動をする機会【単数回答】

新型コロナウイルス感染症の流行による、趣味の活動をする機会への影響についてみると、全体では「変化なし」が 38.2%と最も高く、次いで「かなり減った」が 19.4%、「やや減った」が 16.2%となっています。また、「かなり減った」「やや減った」を合わせた "減った" が 35.6%、「やや増えた」「かなり増えた」を合わせた "増えた"が 2.5%となっています。

年齢別でみると、【50歳代】で「かなり減った」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では【身体障がい】【精神障がい】で「かなり減った」の割合が高くなっています。



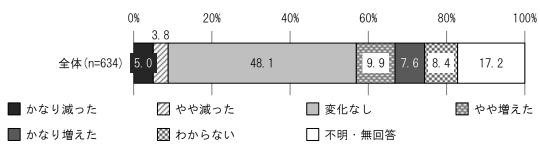
			かなり	やや	変化な	やや増	かなり	わから	不明・
		n	減った	減った	U	えた	増えた	ない	無回答
全位	本	634	19.4	16.2	38.2	1.9	0.6	6.3	17.4
	10歳代	16	12.5	31.3	43.8	_	-	-	12.5
	20歳代	39	10.3	25.6	46.2	2.6	2.6	5.1	7.7
	30歳代	39	15.4		51.3	2.6	-	_	7.7
年齢	40歳代	62	19.4	12.9	45.2	-	1.6	8.1	12.9
	50歳代	89	23.6	13.5	43.8	3.4	-	4.5	11.2
	60歳代	87	18.4	11.5	44.8	1.1	-	4.6	19.5
	70歳以上	295	21.0	16.3	30.2	1.7	0.7	8.5	21.7
	身体障がい	446	21.5	15.5	35.7	1.8	0.7	7.2	17.7
	知的障がい	75		28.0	38.7	1.3	1.3	4.0	18.7
	精神障がい	93	18.3	11.8	53.8	3.2	-	4.3	8.6

問 17⑧孤独を感じる機会【単数回答】

新型コロナウイルス感染症の流行による、孤独を感じる機会への影響についてみると、全体では「変化なし」が 48.1%と最も高く、次いで「やや増えた」が 9.9%、「わからない」が 8.4%となっています。また、「かなり減った」「やや減った」を合わせた "減った" が 8.8%、「やや増えた」「かなり増えた」を合わせた "増えた" が 17.5%となっています。

年齢別でみると、【10歳代】で「かなり増えた」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では【精神障がい】で「かなり増えた」の割合が高くなっています。



			かなり	やや	変化な	やや増	かなり	わから	不明・
		n	減った	減った	U	えた	増えた	ない	無回答
全位	本	634	5.0	3.8	48.1	9.9	7.6	8.4	17.2
	10歳代	16	6.3	ı	43.8	6.3	12.5	25.0	6.3
	20歳代	39	5.1	2.6	53.8	17.9	2.6	10.3	7.7
	30歳代	39	2.6	-	59.0	10.3	7. 7	7.7	12.8
年齢	40歳代	62	-	8.1	48.4	11.3	9.7	9.7	12.9
	50歳代	89	5.6	3.4		10.1	10.1	6.7	11.2
	60歳代	87	3.4	2.3	54.0	5.7	8.0	4.6	21.8
	70歳以上	295	6.8	4.4		10.2	6.8	8.1	20.3
	身体障がい	446	5.6	4.0	49.6	9.4	6.7	7.6	17.0
障がいの種類	知的障がい	75	2.7	5.3	50.7	5.3	2.7	13.3	20.0
	精神障がい	93	4.3	2.2	45. 2	18.3	14.0	6.5	9.7

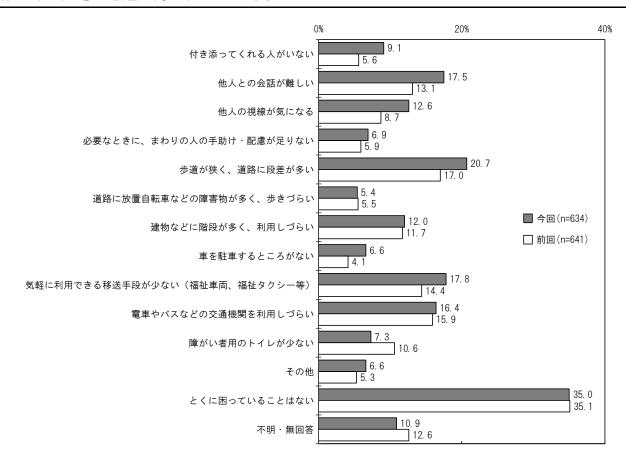
問 18 外出の際に困っていることがありますか。【複数回答】

外出の際に困っていることについてみると、全体では「とくに困っていることはない」が 35.0% と最も高く、次いで「歩道が狭く、道路に段差が多い」が 20.7%、「気軽に利用できる移送手段が 少ない(福祉車両、福祉タクシー等)」が 17.8%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

年齢別でみると、【20歳代】以下で「他人の視線が気になる」の割合が高くなっています。また 【10歳代】では「気軽に利用できる移送手段が少ない(福祉車両、福祉タクシー等)」「電車やバスなどの交通機関を利用しづらい」の割合が同率で高くなっています。

障がいの種類別では【知的障がい】で「他人との会話が難しい」、【精神障がい】で「他人の視線が気になる」の割合が高くなっています。



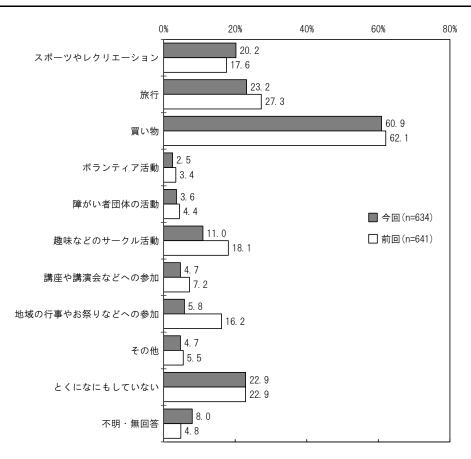
		n	いない くれる人が	他人との会話が難しい	他人の視線が気になる	足りないの人の手助け・配慮が必要なときに、まわり	差が多い 歩道が狭く、道路に段	づらい の障害物が多く、歩き道路に放置自転車など	く、利用しづらい建物などに階段が多	ない車を駐車するところが	両、福祉タクシー等) 手段が少ない(福祉車 気軽に利用できる移送	機関を利用しづらい電車やバスなどの交通	少ない	その他	はない とくに困っ ていること	不明・無回答
全		634	9.1	17.5	12.6		20.7	5.4	12.0			16.4	7.3	6.6	35.0	10.9
	10歳代	16	6.3	37.5	43.8					12.5		43.8	6.3	6.3	18.8	_
	20歳代	39	2.6	28.2	35.9				2.6		10.3			7.7	35.9	7. 7
	30歳代	39	17.9	28.2	15.4		17.9		2.6	12.8			7. 7	12.8	33.3	10.3
年齢	40歳代	62	11.3	21.0	24. 2	8. 1	21.0		12.9		21.0		8. 1	9.7	27.4	9.7
	50歳代	89	14.6	16.9	19.1	7.9	24.7		23.6	14.6		27.0	9.0	10.1	25.8	7.9
	60歳代	87	9.2	14.9	5.7	6.9	19.5	5.7	10.3	5.7	11.5	16.1	6.9	4.6	36.8	16.1
	70歳以上	295	6.8	13.9	5.1	4.1	21.7	3.4	11.9	4.1	19.0	11.9	7. 1	4.4	39.7	11.5
	身体障がい	446	8.1	13.2	6.5	4.9	24.7	6.7	14.3	7. 0	17.3	15.0	8. 7	5.6	37.7	11.2
障がいの種類	知的障がい	75	9.3	40.0	28.0	14.7	10.7	2.7	6.7	4.0	12.0	14.7	5.3	8.0	25.3	9.3
	精神障がい	93	10.8	20.4	32.3	11.8	11.8	2. 2	6.5	8.6	22.6	24.7	3. 2	8.6	32.3	8.6

問 19 この1年くらいの間に、次のような活動をしましたか。【複数回答】

この1年くらいに行った活動についてみると、全体では「買い物」が 60.9%と最も高く、次いで 「旅行」が 23.2%、「とくになにもしていない」が 22.9%となっています。

前回調査と比較すると、「趣味などのサークル活動」「地域の行事やお祭りなどへの参加」で減少傾向がみられます。

年齢別でみると、【10歳代】で「スポーツやレクリエーション」の割合が高くなっています。 障がいの種類別では【知的障がい】で「スポーツやレクリエーション」の割合が高くなっています。 す。



			シレス	旅	買	アボ	体障	動サ趣	参会講	どや地	そ	いもと	答不
			ヨクポ	行	い	活ラ	のが	味	加な座	へお域	の	しく	明
			ンリー		物	動ン	活い	クな	どや	の祭の	他	てに	•
			エツ			テ	動者	ルど	へ講	参り行		いな	無
		n	1 45			1	団	活の	の演	加な事		なに	回
全	体	634	20.2	23. 2	60.9	2.5	3.6	11.0	4.7	5.8	4.7	22.9	8.0
	10歳代	16	43.8	25.0	56.3	6.3	6.3	6.3	-	6.3	6.3	31.3	_
	20歳代	39	23.1	33.3	82.1	2.6	15.4	12.8	5.1	2.6	5.1	7.7	7.7
	30歳代	39	28. 2	30.8	64.1	2.6	2.6	7.7	2.6		7.7	28.2	5.1
年齢	40歳代	62	17.7	14.5	66.1	3.2	8.1	12.9	1.6	4.8	6.5	19.4	3. 2
	50歳代	89	15.7	27.0	73.0	1.1	2. 2	12.4	5.6	5.6	7.9	16.9	5.6
	60歳代	87	17. 2	25.3	59.8	3.4	3.4	6.9	3.4	6.9	3.4	23.0	12.6
	70歳以上	295	20.3	21.4	53. 2	2.4	1.4		6.1	7.1	3.4	26.4	9.2
	身体障がい	446	19.7	24.9	59.9	2.2	2.5	12.6	5.8	7.2	3.6	23.1	7.4
障がいの種類	知的障がい	75	26.7	24.0	68.0	2.7	9.3	9.3	_	2.7	5.3	20.0	9.3
	精神障がい	93	17. 2	19. 4	63. 4	3. 2	5. 4	5. 4	4.3	1. 1	9. 7	25. 8	5. 4

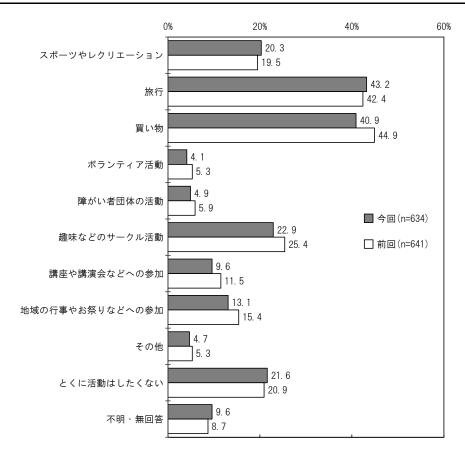
問20 これから、どのような活動をしたいと思いますか。【複数回答】

これからしたいと思う活動についてみると、全体では「旅行」が 43.2%と最も高く、次いで「買い物」が 40.9%、「趣味などのサークル活動」が 22.9%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

年齢別でみると、いずれの年代も「旅行」または「買い物」の割合が高くなっています。

障がいの種類別ではいずれの障がいも「旅行」または「買い物」の割合が高くなっています。また、【知的障がい】で「スポーツやレクリエーション」の割合が高くなっています。



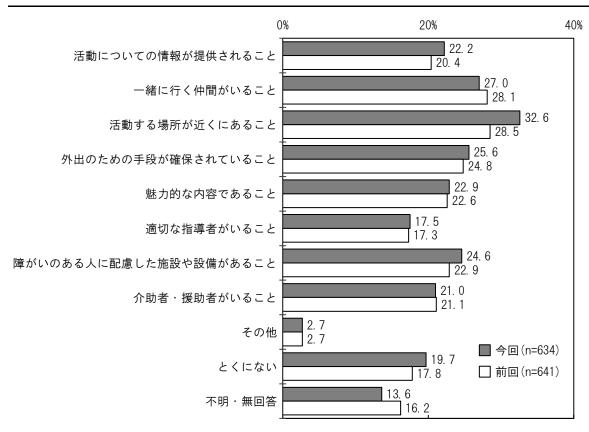
		n	ション エーンエー	旅行	買い物	ア活動 ティ	体のがい 活動団	動ー クル活の	参会などはいる。	どへの参加 が対の がなりな	その他	いは した たく な 動	答 不明 無 回
全	体	634	20.3	43. 2	40.9	4.1	4.9	22.9	9.6	13.1	4.7	21.6	9.6
	10歳代	16	43.8	56.3	50.0	_	18.8	25.0	-	25.0	6.3	25.0	_
	20歳代	39	23.1	61.5	53.8	5.1	12.8	33.3	5.1	12.8	1	12.8	7.7
	30歳代	39	33.3	53.8	64.1	7.7	5.1	28.2	15.4	12.8	5.1	12.8	7.7
年齢	40歳代	62	19.4	40.3	46.8	6.5	8.1	29.0	4.8	22.6	8.1	17.7	8.1
	50歳代	89	23.6	43.8	47.2	4.5	3.4	24.7	7.9	12.4	9.0	16.9	5.6
	60歳代	87	17. 2	46.0	36.8	5.7	5.7	18.4	8.0	9. 2	5.7	24.1	12.6
	70歳以上	295	16.9	39.0	34.2	2.7	2.7	20.3	12.2	12. 2	2.7	25.1	11.2
	身体障がい	446	18.6	45.3	39.5	3.8	3.4	23.1	11.0	12.3	3.6	21.5	9.0
障がいの種類	知的障がい	75		50.7	56.0	2.7	13.3	20.0	1.3	21.3	5.3	12.0	10.7
	精神障がい	93	20.4	32.3	39.8	6.5	5.4	24.7	11.8	10.8	8.6	30.1	7.5

問 21 問20のような活動をするためには、どのような条件が必要だと思いますか。 【複数回答】

問 20 のような活動をするために必要な条件についてみると、全体では「活動する場所が近くにあること」が 32.6%と最も高く、次いで「一緒に行く仲間がいること」が 27.0%、「外出のための手段が確保されていること」が 25.6%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

年齢別でみると、【60歳代】で「一緒に行く仲間がいること」の割合が最も高くなっています。 障がいの種類別では【知的障がい】で「介助者・援助者がいること」の割合が高くなっています。 す。



		n	と 報が提供されるこ 活動についての情	いること	くにあること活動する場所が近	こと が確保されている の手段	魅力的な内容であ	ること適切な指導者がい	備があること 配慮した施設や設 障がいのある人に	いることが助者・援助者が	その他	とくにない	不明・無回答
全	体	634	22. 2	27.0	32.6	25.6	22.9	17.5	24.6	21.0	2.7	19.7	
	10歳代	16	43.8	50.0	56.3	37.5	25.0	37.5	50.0	50.0	6.3	6.3	12.5
	20歳代	39	23.1	30.8	41.0	30.8	33.3	30.8		25.6	_	15.4	7.7
	30歳代	39	30.8	28. 2	41.0		30.8	23.1	25.6	35.9	2.6	7.7	7.7
年齢	40歳代	62	24. 2	33.9	41.9	30.6	27.4	21.0	33.9	29.0	3.2	22.6	9.7
	50歳代	89	29.2	31.5	33.7	32.6	31.5	16.9	31.5	21.3	3.4	20.2	9.0
	60歳代	87	25.3	31.0	29.9	18.4	24.1	17.2	19.5	12.6	4.6	19.5	14.9
	70歳以上	295	16.3	21.4	28.1	22.4	16.6	13.6	19.0	18.0	2.0	22.0	16.6
	身体障がい	446	20.4	26.2	30.5	24.2	21.3	15.5	24. 2	19.1	2.2	20.6	13.5
障がいの種類	知的障がい	75	28.0	32.0	34.7	32.0	18.7	30.7	37.3	45.3	2.7	8.0	12.0
	精神障がい	93	28.0	28.0	41.9	26.9	36.6	16.1	20.4	12.9	5.4	26.9	10.8

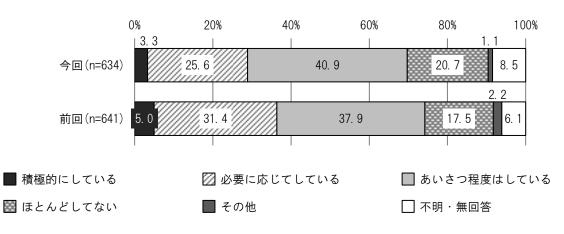
問 22 ご近所とのおつきあいは、次のどれにあてはまりますか。【単数回答】

ご近所づきあいの程度についてみると、全体では「あいさつ程度はしている」が 40.9%と最も高く、次いで「必要に応じてしている」が 25.6%、「ほとんどしてない」が 20.7%となっています。

前回調査と比較すると、「必要に応じてしている」で減少傾向がみられます。

年齢別でみると、【40歳代】以下で「ほとんどしてない」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では【知的障がい】【精神障がい】で「ほとんどしてない」の割合が高くなっています。



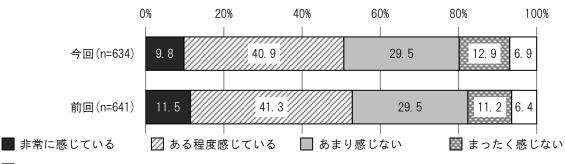
		n	積極的 にして いる	必要に 応じて してい る	あいさ つ程度 はして いる	ほとん どして ない	その他	不明・ 無回答
全		634	3.3	25.6	40.9	20.7	1.1	8.5
	10歳代	16	6.3	12.5	43.8	37.5	I	_
	20歳代	39	2.6	15.4		28.2	Ī	7.7
	30歳代	39	2.6	7.7		33.3	ı	5.1
年齢	40歳代	62	ı	8.1	51.6	35.5	1.6	3.2
	50歳代	89	3.4	21.3	43.8	23.6	2.2	5.6
	60歳代	87	-	23.0		17.2	ı	12.6
	70歳以上	295	4.7	35.9		14.6	1.4	9.8
	身体障がい	446	4.0	32.1	39.5	14.8	0.9	8.7
障がいの種類	知的障がい	75	2.7	6.7	36.0	46.7	-	8.0
	精神障がい	93	-	10.8	52.7	29.0	2.2	5.4

問 23 あなたは、自分自身が地域の人や社会に支えられていると感じますか。【単数回答】

自分自身が地域の人や社会に支えられていると感じるかについてみると、全体では「ある程度感じている」が 40.9%と最も高く、次いで「あまり感じない」が 29.5%、「まったく感じない」が 12.9%となっています。また、「非常に感じている」「ある程度感じている」を合わせた"感じている"が 50.7%、「あまり感じない」「まったく感じない」を合わせた"感じない"が 42.4%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

年齢別でみると、【40歳代】【60歳代】で「あまり感じない」の割合が高くなっています。 障がいの種類別では【精神障がい】で「まったく感じない」の割合が高くなっています。



□ 不明・無回答

		n	非常に 感じて いる	ある程 度感じ ている	あまり 感じな い	まった く感じ ない	不明・ 無回答
全	体	634	9.8	40.9		12.9	6.9
	10歳代	16	6.3	56.3	18.8	12.5	6.3
	20歳代	39	10.3	41.0	30.8	10.3	
	30歳代	39	10.3	38.5	30.8	12.8	7.7
年齢	40歳代	62	14.5	32.3	32.3	14.5	6.5
	50歳代	89	14.6	38.2	28.1	13.5	5.6
	60歳代	87	9.2	33.3	34.5	14.9	8.0
	70歳以上	295	7.8	44.7	28.5	12.2	6.8
_	身体障がい	446	9.2	43.0	30.3	11.4	6.1
障がいの種類	知的障がい	75	13.3	37.3	26.7	12.0	10.7
	精神障がい	93			31.2	18.3	

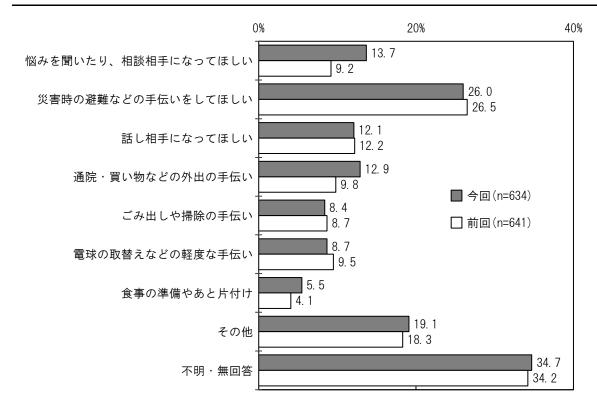
問 24 あなたは、地域の身近な人に手助けしてほしいことがありますか。【複数回答】

地域の身近な人に手助けしてほしいことについてみると、全体では「災害時の避難などの手伝いをしてほしい」が 26.0%と最も高く、次いで「悩みを聞いたり、相談相手になってほしい」が 13.7%、「通院・買い物などの外出の手伝い」が 12.9%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

年齢別でみると、【40 歳代】で「悩みを聞いたり、相談相手になってほしい」「話し相手になってほしい」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では【精神障がい】で「悩みを聞いたり、相談相手になってほしい」の割合が高くなっています。



	4	n	なってほしい 悩みを聞いた	でほしいをしいの手伝いをし	てほしい なっぱ	いの外出の手伝が	の手伝いが掃除。	い 軽度な手伝	と片付け 像事の準備やあっ	その他	不明・無回答
全位		634	13.7		12.1	12.9	8.4	8.7	5.5	19.1	34.7
	10歳代	16	25.0	31.3	12.5	18.8	_	-	12.5	18.8	31.3
	20歳代	39	10.3	25.6	7.7	10.3	5.1	2.6	5.1	23.1	43.6
	30歳代	39	15.4	20.5	2.6	10.3	2.6	-	-	23.1	43.6
年齢	40歳代	62	30.6				9.7	12.9	14.5	14.5	25.8
	50歳代	89	22.5		13.5	22.5	12.4	11.2	7.9	18.0	27.0
	60歳代	87	13.8		13.8		5.7	8.0	6.9	20.7	36.8
	70歳以上	295	7.1	26.4	9.8		9.2	9.8	3.1	18.6	35.6
	身体障がい	446	9.6	27.1	9.2	13.0	8.5	8.7	4.5	18.8	34.5
障がいの種類	知的障がい	75	16.0		14.7	17.3	2.7	2.7	9.3	20.0	34.7
	精神障がい	93	30. 1	19.4	20.4				7. 5	22.6	32.3

6 医療や健康管理の状況について

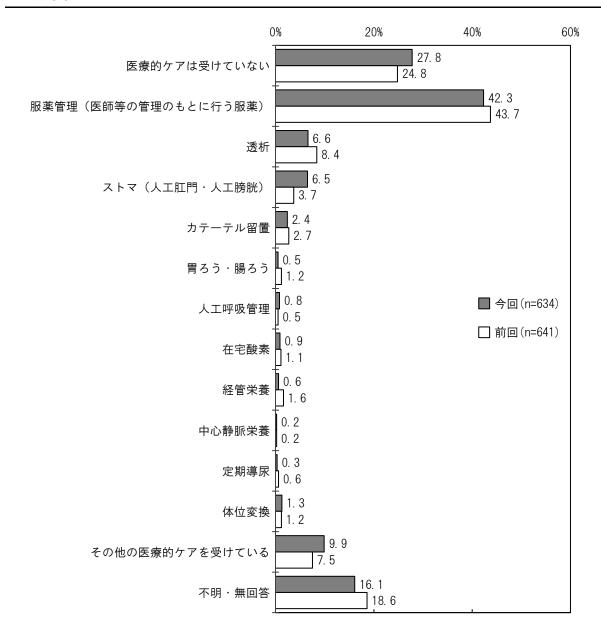
問 25 あなたは、現在、次のような医療的ケアを受けていますか。【複数回答】

現在受けている医療的ケアについてみると、全体では「服薬管理(医師等の管理のもとに行う服薬)」が 42.3%と最も高く、次いで「医療的ケアは受けていない」が 27.8%、「透析」が 6.6% となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

年齢別でみると、【60歳代】で「医療的ケアは受けていない」の割合が高くなっています。

障がいの種類別ではいずれも「服薬管理(医師等の管理のもとに行う服薬)」の割合が高くなっています。



年齢障がいの種類	体 10歳代 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60歳代 70歳以上 身体障がい 知的障がい 精神障がい	n 634 16 39 39 62 89 87 295 446 75	け医 て病的 なア は受 27.8 12.5 38.5 33.3 25.8 24.7 40.2 24.1 28.7 24.0 26.9	に 等限 で で で で で で で で で で で で で	透析 6.6 - - 1.6 10.1 6.9 8.5 9.0	門ス ・人工 膀胱 16.5 6.3 - - 2.2 3.4 11.5 8.3	カテーテル 留置 2.4 - - - 1.1 4.7 2.9 - 1.1	胃ろう・腸ろう 0.5 - - - 2.3 0.3 0.7	人工呼吸管理 0.8 6.3 2.6 - - - 2.3 0.3 0.9 1.3
			仕	経	中	定	体	るケそ	不
		n	在宅酸素	経管栄養	中心静脈栄養	定期導尿	体位変換	アを受けて で変けて	不明・無回答
全	体	n 634	宅 酸	管栄養	心静脈栄養	期。尿	位 変 換	アを受けていの医療的	明・無回答
全	10歳代	n 634 16	宅酸素	管栄	心静	期 導	位 変	アを受けてい 9.9	明 ・ 無回 答
全	10歳代 20歳代	16 39	宅酸素	管栄養	心静脈栄養	期。尿	位 変 換	アの他の医療的 9.9 6.3 10.3	明 無 回答 16.1 18.8 15.4
	10歳代 20歳代 30歳代	16 39 39	宅 酸素 	管栄養	心静脈栄養	期。尿	位 変 換	アの他の けてい 9.9 6.3 10.3 7.7	明 ・ 無 回 答 16.1 18.8 15.4 23.1
<u>全</u> 年齢	10歳代 20歳代 30歳代 40歳代	16 39 39 62	名 教 - - 2.6 - -	0.6	心静脈栄養 0.2	期。尿	位変換 	アの他 受けてい い 9.9 6.3 10.3 7.7 8.1	明 ・ 無 回 答 16.1 18.8 15.4 23.1 16.1
	10歳代 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代	16 39 39 62 89	名 表 - 0.9 - 2.6 1.1	管 栄 養 - - - - 1.1	心静 脈 栄養 	期。尿	位変換 1.3 - - 1.1	アの他 受けてい (いのでであり) (10.3) (10.3) (18.0)	明 ・ 無 回 答 16.1 18.8 15.4 23.1 16.1 12.4
	10歳代 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代	16 39 39 62 89 87	完 酸素 	管 栄養 0.6 - - - 1.1 1.1	心静脈栄養 - 0.2 	期 原 0.3 - - - - - -	位変換 1.3 - - - 1.1 1.1	アの他 受け療い (10.3 (10.3 (10.3 (11.5)	明 無回答 16.1 18.8 15.4 23.1 16.1 12.4 13.8
	10歳代 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 70歳以上	16 39 39 62 89 87 295	名 - 2.6 - 2.6 - 1.1 1.1 1.0	管 栄養 0.6 - - - 1.1 1.1 0.7	心静脈栄養 	期 原 0.3 - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	位変換 1.3 - - - 1.1 2.0	アの を受り での でで いり 9.9 6.3 10.3 7.7 8.1 18.0 11.5 7.8	明 無回答 16.1 18.8 15.4 23.1 16.1 12.4 13.8 16.9
年齢	10歳代 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60歳代 70歳以上 身体障がい	16 39 39 62 89 87 295 446	- Re	管 栄養 0.6 - - - 1.1 1.1 0.7 0.7	心静脈栄養 - 0.2 	期 原 0.3 - - - - - -	位変換 1.3 - - 1.1 2.0 1.6	アの を受の け療い 9.9 6.3 10.3 7.7 8.1 18.0 11.5 7.8 9.0	明 無回答 16.1 18.8 15.4 23.1 16.1 12.4 13.8 16.9 14.8
	10歳代 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 70歳以上	16 39 39 62 89 87 295	名 - 2.6 - 2.6 - 1.1 1.1 1.0	管 栄養 0.6 - - - 1.1 1.1 0.7	心静脈栄養 	期 原 0.3 - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	位変換 1.3 - - - 1.1 2.0	アの を受り での で変 いり 9.9 6.3 10.3 7.7 8.1 11.5 7.8	明 無回答 16.1 18.8 15.4 23.1 16.1 12.4 13.8 16.9

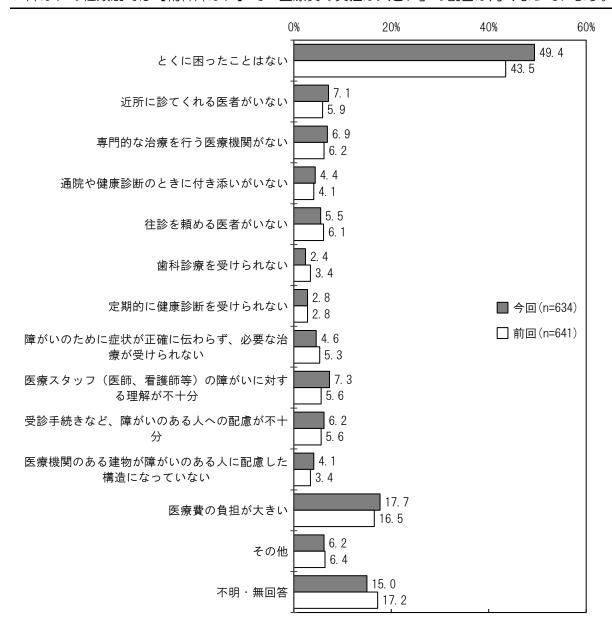
問 26 健康管理や医療について、困ったり不便に思ったことがありますか。【複数回答】

健康管理や医療について、困ったり不便に思ったことについてみると、全体では「とくに困ったことはない」が 49.4%と最も高く、次いで「医療費の負担が大きい」が 17.7%、「医療スタッフ (医師、看護師等) の障がいに対する理解が不十分」が 7.3%となっています。

前回調査と比較すると、「とくに困ったことはない」で増加傾向がみられます。

年齢別でみると、【40 歳代】【50 歳代】で「医療費の負担が大きい」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では【精神障がい】で「医療費の負担が大きい」の割合が高くなっています。



年齢障がいの種類	体 10歳代 20歳代 30歳代 50歳代 60歳代 70歳以上 身体障がい 知的障がい 精神障がい	n 634 16 39 39 62 89 87 295 446 75	とくに 困ったことはない 49.4 43.8 38.5 43.6 32.3 51.7 54.9 54.0 44.0 34.4	いない 近所に診てくれる医者が 7.1 6.3 7.7 12.8 9.7 9.0 8.0 5.1 6.7 9.7	機関がない 専門的な治療を行う医療 6.9 18.8 12.8 10.3 8.1 9.0 4.4 6.5 9.3 8.6	付き添いがいない 4.4 6.3 7.7 10.3 3.2 5.6 5.7 2.9 10.7 5.4	い 往診を頼める医者がいな 5.5 6.3 5.1 7.7 - 0 4.6 5.8 5.2 10.8	歯科 診療を受けられない 2.4 - 5.1 4.8 2.2 2.3 2.0 1.6 2.7 4.3	られない 定期的に健康診断を受け 2.8 6.3 7.7 12.8 2.2 3.4 0.7 1.1 6.7 7.5
			療確障	る護医	分の受	構が医	医	そ	7
			が受けられないに伝わらず、必要ながいのために症状が	理解が不十分師等)の障がいに対療スタッフ(医師、	診手続きなど、障が	造になっていないいのある人に配慮した機関のある建物が	医療費の負担が大きい	での他	不明・無回答
全	体	<u>n</u> 634	が受けられないに伝わらず、必要な治がいのために症状が正	理解が不十分 師等)の障がいに対す 療スタッフ (医師、看	診手続きなど、障がい	造になっていないいのある人に配慮した療機関のある建物が障	療費の負担が大きい	の他	明・無回答
全	10歳代	634 16	が受けられない に伝わらず、必要な治 4.6.3	理解が不十分 師等)の障がいに対す 7.3 18.8	ある人への配慮が不十 	造になっていない 療機関のある建物が障 4.1	療費の負担が大きい 17.7 12.5	の 他 6.2 6.3	明 無 回答 15.0 12.5
全	10歳代 20歳代	634 16 39	が受けられない に伝わらず、必要な治 4.6.3 17.9	理解が不十分 師等)の障がいに対す 7.3 18.8 20.5	ある人への配慮が不十 - 18.8 7.7	造になっていない いのある人に配慮した 4.1 2.6	療費の負担が大きい 77.7 12.5 15.4	の 他 6.2 6.3 5.1	明 無 回 答 15.0 12.5 12.8
	10歳代 20歳代 30歳代	634 16 39 39	が受けられない に伝わらず、必要な治 4.6.3 17.9 12.8	理解が不十分 師等)の障がいに対す 7.3 18.8 20.5 7.7	ある人への配慮が不十 6.2 18.7.7 10.3	造になっていない いのある人に配慮した 4.1 - 2.6 5.1	療費の負担が大きい 17.7 12.5 15.4 12.8	の 他 6.2 6.3 5.1 12.8	明 無 回 答 15.0 12.5 12.8 10.3
全	10歳代 20歳代 30歳代 40歳代	634 16 39 39 62	が受けられない に伝わらず、必要な治 6.3.9 12.8 8.1	理解が不十分 師等)の障がいに対す 7.3 18.8 20.5 7.7 8.1	ある人への配慮が不十 6.2 18.7 10.3 4.8	造になっていない いのある人に配慮した 4.1 - 2.6 5.1 3.2	療費の負担が大きい 17.7 12.5 15.4 12.8 24.2	の 他 6.2 6.3 5.1 12.8 8.1	明 無 回 答 15.0 12.5 12.8 10.3 17.7
	10歳代 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代	634 16 39 39 62 89	が受けられない に伝わらず、必要な治 4.63 17.98 8.1 3.4	理解が不十分 師等)の障がいに対す 7.3 18.8 20.5 7.7 8.1 13.5	ある人への配慮が不十 6.2 18.8 7.7 4.8 12.4	造になっていない いのある人に配慮した 4.1 - 2.6 5.1 3.2 7.9	療費の負担が大きい 17.7 12.5 15.4 12.8 24.2 23.6	の 他 6.2 6.3 5.1 12.8 8.1 7.9	明 無 回答 15.0 12.5 10.3 17.7 4.5
	10歳代 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代	634 16 39 39 62 89	が受けられない に伝わらず、必要な治 6.39 17.9 8.1 3.4 4.6	理解が不十分 師等)の障がいに対す 7.3 18.8 20.5 7.7 8.1 13.5 5.7	ある人への配慮が不十 6.2 18.8 7.7 10.3 4.8 12.4 5.7	造になっていない いのある人に配慮した 4.1 2.6 5.1 3.2 7.9 4.6	療費の負担が大きい 17.7 12.5 15.4 12.8 24.2 23.6 19.5	の 他 6.2 6.3 5.1 12.8 8.1 7.9 6.9	明 無回答 15.0 12.5 12.8 10.3 17.7 4.5 12.6
	10歳代 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60歳代	634 16 39 39 62 89 87 295	が受けられない に伝わらず、必要な治 17.9 12.8 3.4 4.6 1.4	理解が不十分 師等)の障がいに対す 7.3 18.8 20.5 7.7 8.1 13.5 3.4	ある人への配慮が不十 6.2 18.8 7.7 10.3 4.8 5.7 3.4	造になっていない いのある人に配慮した 4.1 2.6 5.1 3.2 4.6 3.4	療費の負担が大きい 17.7 12.5 15.4 12.8 24.2 23.6 19.5 15.3	の他 他 6.2 6.3 5.1 12.8 8.1 7.9 6.9 4.4	明 無 回答 15.0 12.5 12.8 17.7 4.5 12.6 19.0
年齢	10歳代 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60歳代 70歳以上 身体障がい	634 16 39 39 62 89 87 295 446	が受けられない に伝わらず、必要な治 4.6 6.3 17.9 12.8 4.6 4.4 1.6	腰が不十分 師等)の障がいに対す 7.3 18.8 20.5 7.7 8.1 13.5 3.4 4.3	ある人への配慮が不十 6.2 18.8 7.7 10.3 12.4 5.7 3.4 4.5	造になっていない いのある人に配慮した 4.1 2.6 5.1 3.2 7.9 4.6 3.4 4.5	療費の負担が大きい 17.7 12.5 15.4 12.8 23.6 19.5 15.3 16.1	の他 他 6.2 6.3 5.1 12.8 8.1 7.9 6.9 4.4 5.6	明 無 回答 15.0 12.5 12.8 10.3 17.7 4.5 12.6 19.0 14.6
	10歳代 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60歳代	634 16 39 39 62 89 87 295	が受けられない に伝わらず、必要な治 17.9 12.8 3.4 4.6 1.4	理解が不十分 師等)の障がいに対す 7.3 18.8 20.5 7.7 8.1 13.5 3.4	ある人への配慮が不十 6.2 18.8 7.7 10.3 4.8 5.7 3.4	造になっていない いのある人に配慮した 4.1 2.6 5.1 3.2 7.9 4.6 3.4 4.5 2.7	療費の負担が大きい 17.7 12.5 15.4 12.8 24.2 23.6 19.5 15.3	の他 他 6.2 6.3 5.1 12.8 8.1 7.9 6.9 4.4	明 無 回答 15.0 12.5 12.8 17.7 4.5 12.6 19.0

7 日中の過ごし方などについて

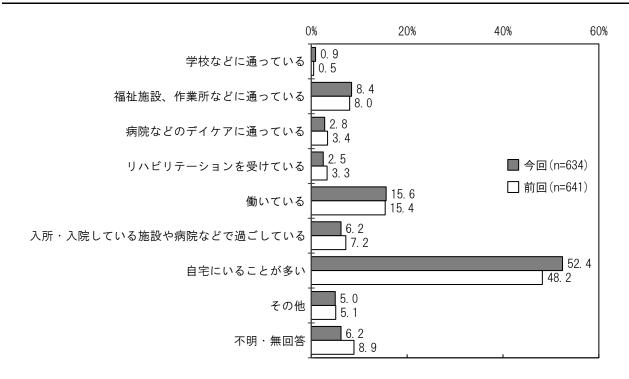
問27 あなたは、平日の日中を主にどのように過ごしていますか。【単数回答】

平日の日中の過ごし方についてみると、全体では「自宅にいることが多い」が 52.4%と最も高く、次いで「働いている」が 15.6%、「福祉施設、作業所などに通っている」が 8.4%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

年齢別でみると、【10歳代】【20歳代】で「福祉施設、作業所などに通っている」、【20歳代】【30歳代】で「働いている」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では【知的障がい】で「福祉施設、作業所などに通っている」の割合が高くなっています。



		n	いる 学校などに通って	などに通っている福祉施設、作業所	アに通っている病院などのデイケ	ンを受けている リハビリテーショ	働いている	で過ごしている る施設や病院など入所・入院してい	多い。	その他	不明・無回答
全		634	0.9	8.4	2.8	2.5	15.6	6.2	52.4	5.0	6.2
	10歳代	16	31.3	43.8	-	-	6.3	1	18.8	-	_
	20歳代	39	-	30.8	_	-	30.8	5.1	30.8	2.6	-
	30歳代	39	-	17.9	_	2.6	38.5	10.3	28.2	2.6	-
年齢	40歳代	62	-	22.6	3.2	-	19.4	8.1	43.5	-	3.2
	50歳代	89	1.1	6.7	4.5	1.1	30.3	5.6	42.7	2.2	5.6
	60歳代	87	-	2.3	1.1	2.3	21.8	3.4	57.5	5.7	5.7
	70歳以上	295	-	1.4	3.7	4.1	3.7	6.8	63.7	7.8	8.8
	身体障がい	446	0.2	2.9	2.7	3.4	14.1	5.2	59.2	5.8	6.5
障がいの種類	知的障がい	75	4.0	42.7	_	_	17.3	13.3	17.3	4.0	1.3
	精神障がい	93	1.1	8.6	4.3	-	23.7	3.2	51.6	2.2	5.4

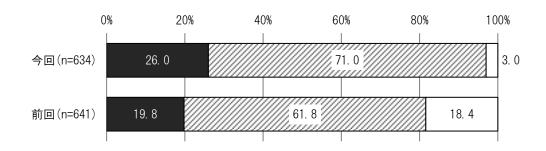
問 28 現在、あなたは収入を伴う仕事をしていますか。【単数回答】

収入を伴う仕事の有無についてみると、全体では「収入を伴う仕事をしている」が 26.0%、「収入を伴う仕事はしていない」が 71.0%となっています。

前回調査と比較すると、「収入を伴う仕事をしている」が増加傾向となっています。

年齢別でみると、【20歳代】【30歳代】で「収入を伴う仕事をしている」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では【知的障がい】で「収入を伴う仕事をしている」の割合が高くなっています。



■ 収入を伴う仕事をしている

☑ 収入を伴う仕事はしていない

□ 不明·無回答

			い仕収 る事入 を し伴	い仕収 な事入 いし伴	答不 明 ·無
		n	てう	てう	
全位	本	634	26.0	71.0	3.0
	10歳代	16	43.8	56.3	_
	20歳代	39	66.7	33.3	-
	30歳代	39	59.0	41.0	_
年齢	40歳代	62	40.3	58.1	1.6
	50歳代	89	40.4	58.4	1.1
	60歳代	87	25.3	71.3	3.4
	70歳以上	295	7.8	87.8	4.4
	身体障がい	446	19.1	77.6	3.4
障がいの種類	知的障がい	75	62.7	36.0	1.3
	精神障がい	93	33.3	65.6	1.1

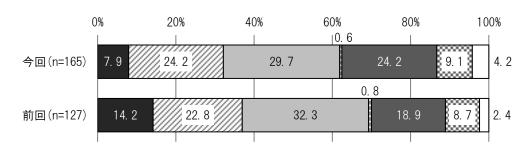
【問28で「1 収入を伴う仕事をしている」を回答した方】 問29 仕事の形態は、次のうちどれですか。【単数回答】

仕事の形態についてみると、全体では「アルバイト、臨時、パート、嘱託」が 29.7%と最も高く、次いで「会社・団体等の正規の職員」「就労継続支援などの事業所、作業所」がそれぞれ 24.2%となっています。

前回調査と比較すると、「就労継続支援などの事業所、作業所」で増加傾向がみられます。また、「自営業(家業の手伝いを含む)」で減少傾向がみられます。

年齢別でみると、【10歳代】【20歳代】【40歳代】で「就労継続支援などの事業所、作業所」、【30歳代】で「アルバイト、臨時、パート、嘱託」、【50歳代】【60歳代】で「会社・団体等の正規の職員」、【70歳以上】で「自営業(家業の手伝いを含む)」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では【身体障がい】で「会社・団体等の正規の職員」、【知的障がい】で「就労継続支援などの事業所、作業所」、【精神障がい】で「アルバイト、臨時、パート、嘱託」の割合がそれぞれ高くなっています。



■ 自営業(家業の手伝いを含む)

☑ 会社・団体等の正規の職員

■アルバイト、臨時、パート、嘱託

📰 内職

■ 就労継続支援などの事業所、作業所

■ その他

□ 不明・無回答

		n	む) の手伝いを含	の正規の職員	ト、嘱託ー、系・	内職	所、作業所 などの事業 援	その他	不明・無回答
全		165	7.9	24. 2		0.6	24.2	9.1	4. 2
	10歳代	7	-	-	14.3	-	85.7	_	_
	20歳代	26	-	15.4		3.8			3.8
	30歳代	23	_	8.7	34.8	I	30.4	17.4	8.7
年齢	40歳代	25	-	16.0	28.0	-	36.0	12.0	8.0
	50歳代	36	5.6	47.2	25.0	-	13.9	8.3	-
	60歳代	22	9.1	40.9		ı	4.5	9.1	-
	70歳以上	23	39.1	13.0	30.4	-	4.3	4.3	8.7
	身体障がい	85	15.3	37.6	29.4	-	7.1	7.1	3.5
障がいの種類	知的障がい	47	_	4.3	17.0	2.1	57.4	12.8	6.4
	精神障がい	31	_	16.1	51.6	I	22.6	9.7	_

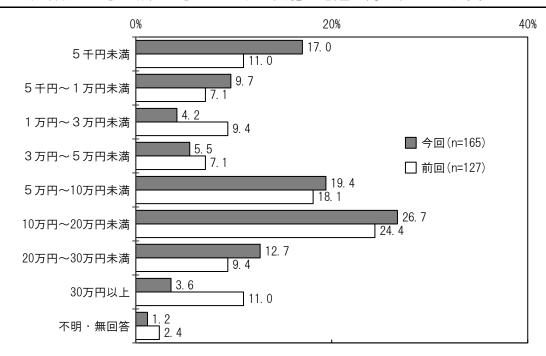
【問28で「1 収入を伴う仕事をしている」を回答した方】

問30 あなたご自身の1か月あたりの平均的な給与・賃金はいくらですか。【単数回答】

1か月あたりの平均的な給与・賃金についてみると、全体では「10万円~20万円未満」が26.7%と最も高く、次いで「5万円~10万円未満」が19.4%、「5千円未満」が17.0%となっています。

前回調査と比較すると、「5千円未満」で増加傾向がみられます。また、「1万円~3万円未満」「30万円以上」で減少傾向がみられます。

年齢別でみると、【20歳代】以下で「5千円未満」の割合が高くなっています。 障がいの種類別では【知的障がい】で「5千円未満」の割合が高くなっています。



		n	5千円 未満	5千円 ~1万 円未満	1万円 ~3万 円未満	3万円 ~5万 円未満	~10万 円未満	~20万 円未満	20万円 ~30万 円未満	30万円 以上	不明・ 無回答
全任		165	17.0	9.7	4.2	5.5	19.4	26.7	12.7	3.6	1.2
	10歳代	7	71.4	-	14.3	-	-	14.3	-	-	_
	20歳代	26	30.8	7.7	3.8	7.7	15.4	23.1	7.7	_	3.8
	30歳代	23	17.4	13.0	Ī	-	30.4	34.8	4.3	-	-
	40歳代	25	20.0	20.0	4.0	12.0	12.0	24.0	8.0	-	-
	50歳代	36	11.1	-	2.8	5.6	13.9	25.0	38.9	2.8	_
	60歳代	22	1	9.1	4.5	-	22.7	45.5	4.5	13.6	-
	70歳以上	23	8.7	13.0	8.7	8.7	30.4		4.3	4.3	4.3
	身体障がい	85	4.7	7. 1	4.7	7.1	17.6	30.6	21.2	4.7	2.4
障がいの種類	知的障がい	47	42.6	17.0	6.4	2.1	10.6	19.1	2.1	_	_
	精神障がい	31	12.9	6.5	-	6.5	38.7	25.8	6.5	3.2	_

【問28で「1 収入を伴う仕事をしている」を回答した方】

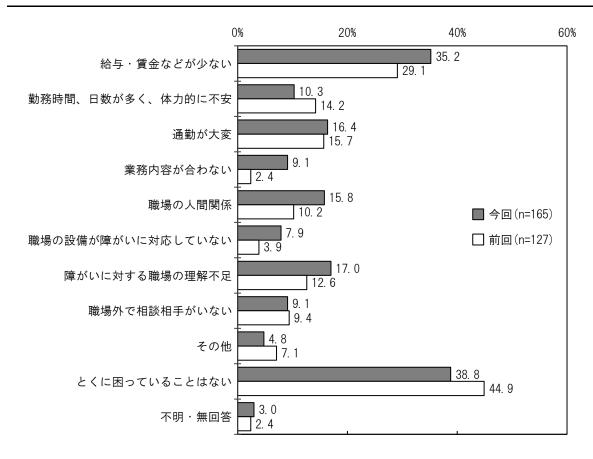
問31 仕事をするうえで困っていることはなんですか。【複数回答】

仕事をするうえで困っていることについてみると、全体では「とくに困っていることはない」が38.8%と最も高く、次いで「給与・賃金などが少ない」が35.2%、「障がいに対する職場の理解不足」が17.0%となっています。

前回調査と比較すると、「給与・賃金などが少ない」「業務内容が合わない」「職場の人間関係」で増加傾向がみられます。また、「とくに困っていることはない」で減少傾向がみられます。

年齢別でみると、【10歳代】【20歳代】【40歳代】【50歳代】で「給与・賃金などが少ない」、【30歳代】で「障がいに対する職場の理解不足」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では【精神障がい】で「給与・賃金などが少ない」の割合が高くなっています。



		n	どが少ない	力的に不安 勤務時間、日	通勤が大変	おない 業務内容が合	係場の人間関	していない 障がいに対応 が応	不足 る職場の理解 解す	相手がいない いない談	その他	いることはな とくに困って	不明・無回答
全		165	35. 2	10.3	16.4	9.1	15.8	7.9	17.0	9.1	4.8	38.8	3.0
	10歳代	7	57.1	_	-	14.3	_	14.3	14.3	-	-	14.3	14.3
	20歳代	26			7.7	_	11.5	-	3.8	_	7.7	42.3	-
	30歳代	23	34.8	8.7	13.0	13.0		17.4		21.7	4.3		4.3
	40歳代	25	44.0			4.0	28.0			16.0	16.0		4.0
	50歳代	36	36.1	16.7		25.0	25.0		27.8	11.1	-	27.8	_
	60歳代	22	31.8	4.5	22.7	-	13.6	-	4.5	9.1	-	45.5	_
	70歳以上	23	8.7	4.3	-	-	_	-	_	-	4.3	73.9	8.7
	身体障がい	85	31.8	10.6	18.8	9.4	14. 1	10.6	18.8	7.1	3.5	42.4	2.4
	知的障がい	47	36.2	6.4	6.4	4.3	6.4	2.1	10.6	4.3	4.3	40.4	6.4
	精神障がい	31	45.2	16.1	25.8	16.1	35.5	9.7	22.6	22.6	9.7	22.6	_

【問28で「1 収入を伴う仕事はしていない」を回答した方】

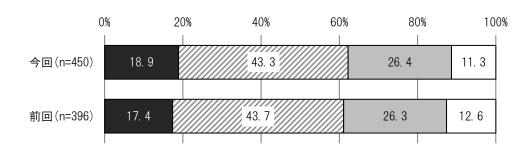
問 32 今後、自分の健康状況や通勤の手段など、条件が整えば働きたいと思いますか。 【単数回答】

条件が整えば働きたいと思うかについてみると、全体では「働きたくない」が 43.3%と最も高く、次いで「わからない」が 26.4%、「働きたい」が 18.9%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

年齢別でみると、【50歳代】以下で「働きたい」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では【精神障がい】で「働きたい」の割合が高くなっています。



■ 働きたい 🛛 働きたくない 🔲 わからない 🔲 不明・無回答

			働きた	働きた	わから	不明・
		n	L1	くない	ない	無回答
全	体	450	18.9	43.3	26.4	11.3
	10歳代	9	44.4	22. 2	33.3	1
	20歳代	13	38.5	23.1	38.5	_
	30歳代	16	50.0	6.3	31.3	12.5
年齢	40歳代	36	38.9	13.9	38.9	8.3
	50歳代	52	38.5	17.3	26.9	17.3
	60歳代	62	27.4	35.5	25.8	11.3
	70歳以上	259	6.6	58.3	23.9	11.2
	身体障がい	346	14.7	50.3	24.0	11.0
障がいの種類	知的障がい	27	22. 2	18.5	40.7	18.5
	精神障がい	61	42.6	18.0	34.4	4.9

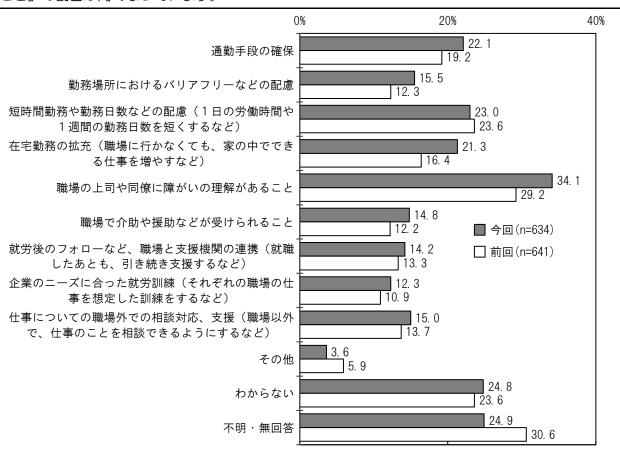
問 33 あなたは、障がい者の就労支援として、どのようなことが必要だと思いますか。 【複数回答】

就労支援として必要なことについてみると、全体では「職場の上司や同僚に障がいの理解があること」が 34.1%と最も高く、次いで「わからない」が 24.8%、「短時間勤務や勤務日数などの配慮(1日の労働時間や1週間の勤務日数を短くするなど)」が 23.0%となっています。

前回調査と比較すると、「在宅勤務の拡充(職場に行かなくても、家の中でできる仕事を増やすなど)」「職場の上司や同僚に障がいの理解があること」で増加傾向がみられます。

年齢別でみると、【70 歳以上】を除くすべての年代で「職場の上司や同僚に障がいの理解があること」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では【知的障がい】【精神障がい】で「職場の上司や同僚に障がいの理解があること」の割合が高くなっています。



		n	通勤手段の確保	どの配慮 勤務場所におけるバリアフリーな	日数を短くするなど)(1日の労働時間や1週間の勤務短時間勤務や勤務日数などの配慮	すなど) ても、家の中でできる仕事を増や 在宅勤務の拡充(職場に行かなく	があること 職場の上司や同僚に障がいの理解	ること 職場で介助や援助などが受けられ	引き続き支援するなど)援機関の連携(就職したあとも、就労後のフォローなど、職場と支	た訓練をするなど) (それぞれの職場の仕事を想定し企業のニーズに合った就労訓練	とを相談できるようにするなど)応、支援(職場以外で、仕事のこ仕事についての職場外での相談対	その他	わからない	不明・無回答
全		634	22.1	15.5			34. 1	14.8	14.2	12.3		3.6		24.9
	10歳代	16	37.5		25.0			43.8				-	12.5	18.8
	20歳代	39	33.3					28.2				7. 7	7.7	12.8
/ μ-Λ	30歳代	39	15.4	15.4		23.1	56.4	23.1	28. 2	20.5		5.1	20.5	12.8
年齢	40歳代	62	33.9				48. 4	30.6		21.0		3.2	22.6	12.9
	50歳代	89	31.5				48.3	15.7		21.3		9.0		18.0
	60歳代	87	26.4	20.7			35. 6	14.9				2.3		13.8
	70歳以上	295	14. 2	12.2			18. 0	6.8		4. 7	6.1	2.0		35. 6
障がいの種類	身体障がい	446	19.3			19.5	27. 4	11.2		9.0		2.5		27.6
早かいの性知	知的障がい 精神障がい	75 93	32. 0 28. 0				50. 7 54. 8	30. 7 18. 3		16. 0 26. 9		4. 0 9. 7	18. 7 18. 3	18. 7 11. 8

8 相談や情報入手の状況などについて

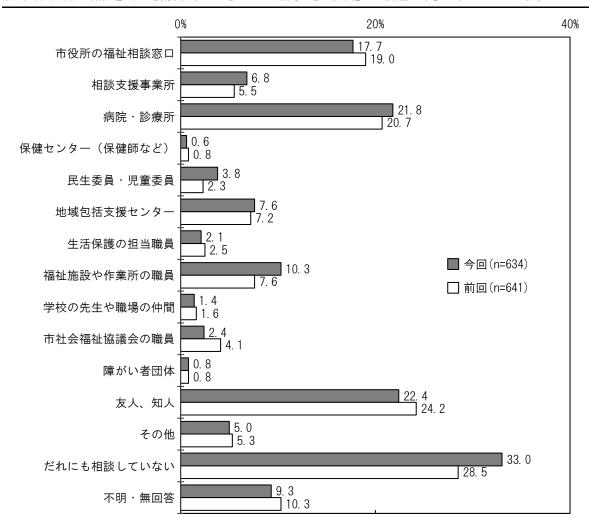
問 34 あなたは、悩みごとや心配ごとがあるとき、家族や親せき以外に、どのようなところに相談していますか。【複数回答】

悩みごとや心配ごとの相談先についてみると、全体では「だれにも相談していない」が 33.0%と 最も高く、次いで「友人、知人」が 22.4%、「病院・診療所」が 21.8%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

年齢別でみると、【20歳代】で「福祉施設や作業所の職員」、【40歳代】で「病院・診療所」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では【身体障がい】で「だれにも相談していない」、【知的障がい】で「福祉施設や作業所の職員」、【精神障がい】で「病院・診療所」の割合が高くなっています。



		n	市役所 の福祉 相談窓 口	相談支 援事業 所	病院・ 診療所	保健セ ンター (保健 師な ど)	氏王委 員・児 童委員	地域包 括支援 セン ター	生活保 護の担 当職員	福祉施 設や作 業所の 職員
<u></u>		634	17.7	6.8	21.8	0.6	3.8	7.6	2.1	10.3
	10歳代	16	12.5	25.0	18.8	-	-	-	-	25.0
	20歳代	39	28.2	15.4	28.2	-	-	2.6	2.6	33.3
	30歳代	39	12.8	20.5			-	-	-	12.8
年齢	40歳代	62	22.6	17.7	30.6		3.2	3.2	4.8	
	50歳代	89	20.2	6.7	29.2	2.2	3.4	3.4	3.4	10.1
	60歳代	87	11.5	1.1	17.2	-	-	3.4	2.3	6.9
	70歳以上	295	17.3	2.0	17.6	0.7	6.4	12.9	1.4	3.7
	身体障がい	446	17.0	3.1	19.1	0.2	4.3	8.7	1.8	4.3
障がいの種類	知的障がい	75	22.7	24.0	17.3	-	-	4.0	1.3	42.7
	精神障がい	93	16.1	11.8	40.9	2.2	5.4	3.2	4.3	14.0
		n	学校の 先生や 職場の 仲間	市社会 福祉協 議会の 職員	障がい 者団体	友人、 知人	その他	だれに も相談 してい ない	不明・ 無回答	
全	体	634	1.4	2.4	0.8	22.4	5.0	33.0	9.3	
	10歳代	16	18.8	_	_	25.0	12.5	31.3	6.3	
	20歳代	39	7.7	-	-	15.4		28.2	-	
	30歳代	39	-	-	2.6	15.4	12.8	35.9	5.1	
年齢	40歳代	62	-	4.8	-	29.0	1.6		3.2	
	50歳代	89	2.2	1.1	-	19.1	5.6		10.1	
	60歳代	87	_	2.3	1.1	29.9	6.9	33.3	5.7	
	70歳以上	295	0.3	3.1	1.0	22.0	3.4	34.2	12.9	
	身体障がい	446	0.7	3.1	0.9	24.4	3.4	35.7	10.5	
障がいの種類	知的障がい	75	2.7	_	-	9.3	9.3	25.3	5.3	
	精神障がい	93		1.1	1.1	22.6	8.6	29.0	3.2	

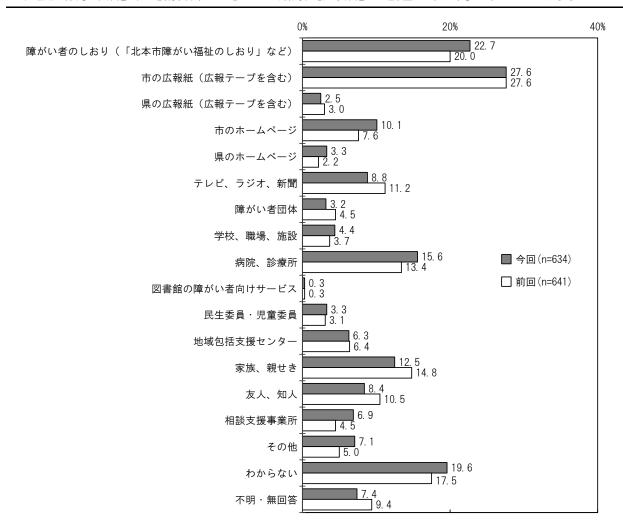
問35 障がい福祉サービスなどの情報をどこから得ていますか。【複数回答】

障がい福祉サービスなどの情報入手先についてみると、全体では「市の広報紙(広報テープを含む)」が 27.6%と最も高く、次いで「障がい者のしおり(「北本市障がい福祉のしおり」など)」が 22.7%、「わからない」が 19.6%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

年齢別でみると、【10歳代】【30歳代】で「相談支援事業所」、【20歳代】で「障がい者のしおり(「北本市障がい福祉のしおり」など)」、【40歳代】【60歳代】以上で「市の広報紙(広報テープを含む)」の割合が最も高くなっています。

障がいの種類別では【身体障がい】で「市の広報紙(広報テープを含む)」、【知的障がい】で「相談支援事業所」、【精神障がい】で「病院、診療所」の割合が最も高くなっています。



		n	祉のしおり」など)(「北本市障がい福のしおり	テープを含む)市の広報紙(広報	テープを含む)県の広報紙(広報	市のホームページ	県のホームページ	聞のいます。新います。	障がい者団体	学校、職場、施設	病院、診療所
全		634	22.7	27.6	2.5	10.1	3.3	8.8	3. 2	4.4	15.6
	10歳代	16	31.3	31.3	-	6.3	12.5	12.5	12.5	31.3	6.3
	20歳代	39	28. 2	10.3	-	17.9	5. 1	7.7	7.7	15.4	17.9
	30歳代	39	17.9	23.1	2.6	7.7	5.1	5.1	5.1	2.6	12.8
年齢	40歳代	62	16.1	25.8	3.2	17.7	4.8	8.1	4.8	9.7	21.0
	50歳代	89	23.6	23.6	1.1	15.7	10.1	6.7	3.4	5.6	14.6
	60歳代	87	34.5	20.7	1.1	12.6	_	5.7	3.4	1.1	13.8
	70歳以上	295	20.3	34.6	3.7	5.8	1.0	11.2	1.0	1.4	15.6
	身体障がい	446	24.4	30.9		10.1	2.9	9.9	2.0	2.2	12.8
障がいの種類	知的障がい	75	24.0	18.7	4.0	12.0	4.0	8.0	12.0	18.7	6.7
	精神障がい	93	17.2	19.4	-	9.7	5.4	5.4	2.2	3.2	37.6
		n	向けサービス図書館の障がい者	員と生委員・児童委	ター地域包括支援セン	家族、親せき	友人、知人	相談支援事業所	その他	わからない	不明・無回答
全		634	けサー ビス で がい	生委員・児童	域包括支援	族 親 せ	人、知人	談支援事業 所 6.9	の 他 7.1	か ら な い 19.6	明 · 無 回
全	10歳代	634 16	けま サービス ロ で がい者 0.3	生委員・児童委	域包括支援セン 6.3 -	族 親 せき 12.5	人 知 人 8.4 12.5	談 支援 事業 所 6.9 37.5	の 他 	か ら な い 19.6 12.5	明 ・無回答 - 7.4
全	10歳代 20歳代	634 16 39	けサービス でいる	生委員・児童委	域包括支援セン	族、親せき 12.5 - 15.4	人、 知 人 8.4 12.5 7.7	談支援 事業 所 6.9 37.5 15.4	の 他 7.1 18.8 7.7	からない 19.6 12.5 25.6	明 ・ 無 回 答 - - 2.6
	10歳代 20歳代 30歳代	634 16 39 39	けま サービス ロ で がい者 0.3	生委員・児童委	域包括支援セン 6.3 -	族、親せき 12.5 - 15.4 20.5	人 知 人 8.4 12.5 7.7 2.6	談支援 事業 所 6.9 37.5 15.4 25.6	の 他 7.1 18.8 7.7 10.3	か ら な い 19.6 12.5 25.6 25.6	明 無 回 答 - - 2.6 2.6
全年齢	10歳代 20歳代 30歳代 40歳代	634 16 39 39 62	けま サービス レビス い者 0.3	生委員・児童委 3.3	域包括支援セン - 2.6 	族、親せき 12.5 - 15.4 20.5 9.7	人 知 人 8.4 12.5 7.7 2.6 11.3	談 支援 事 業 所 6.9 37.5 15.4 25.6 17.7	の 他 7.1 18.8 7.7 10.3 12.9	からない 19.6 12.5 25.6 25.6 25.8	明 無回答 7.4 - 2.6 2.6 1.6
	10歳代 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代	634 16 39 39 62 89	けま サービス ロ で がい者 0.3	生委員・児童委 3.3 1.1	域 域包括支援セン 6.3 - 2.6 - 2.2	族、親せき 12.5 - 15.4 20.5 9.7 7.9	人 知 人 8.4 12.5 7.7 2.6 11.3 5.6	談 支援 事 業 所 6.9 37.5 15.4 25.6 17.7 4.5	の 他 7.1 18.8 7.7 10.3 12.9 6.7	からない 19.6 12.5 25.6 25.8 29.2	明 無回答 7.4 - 2.6 2.6 1.6 4.5
	10歳代 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代	634 16 39 39 62 89	け書 けの に に で い 者 0.3 - - - - - 1.1	生委員・児童委 3.3 - 1.1 1.1	域 域包括支援セン 6.3 - 2.6 - 2.2 6.9	族、親せき 12.5 15.4 20.5 9.7 7.9 6.9	人 知 人 8.4 12.5 7.7 2.6 11.3 5.6 5.7	談 支援 事 業 所 6.9 37.5 15.4 25.6 17.7 4.5	の 他 7.1 18.8 7.7 10.3 12.9 6.7 6.9	からない 19.6 12.5 25.6 25.8 29.2 9.2	明 無回答 7.4 - 2.6 1.6 4.5 11.5
	10歳代 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60歳代	634 16 39 39 62 89 87 295	け書 サの ビス い者 0.3 - - - 1.1 - 0.3	生委員・児童委 3.3 1.1 1.1 6.1	域 域包括支援セン 6.3 - 2.6 - 2.2 6.9 10.2	族、親せき 12.5 15.4 20.5 9.7 7.9 6.9 15.6	人 知 人 8.4 12.5 7.7 2.6 11.3 5.6 5.7 9.8	談 支援 事業 所 6.9 37.5 15.4 25.6 17.7 4.5 1.1	の 他 7.1 18.8 7.7 10.3 12.9 6.7 6.9 5.1	からない。 19.6 12.5 25.6 25.8 29.2 9.2 17.3	明 無回答 7.4 - 2.6 2.6 4.5 11.5 9.5
	10歳代 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代	634 16 39 39 62 89	け書 けの に に で い 者 0.3 - - - - - 1.1	生委員・児童委 3.3 - 1.1 1.1	域 域包括支援セン 6.3 - 2.6 - 2.2 6.9	族、親せき 12.5 15.4 20.5 9.7 7.9 6.9	人 知 人 8.4 12.5 7.7 2.6 11.3 5.6 5.7	談 支援 事 業 所 6.9 37.5 15.4 25.6 17.7 4.5	の 他 7.1 18.8 7.7 10.3 12.9 6.7 6.9	からない 19.6 12.5 25.6 25.8 29.2 9.2	明 無回答 7.4 - 2.6 1.6 4.5 11.5

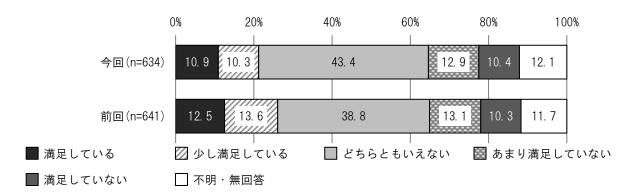
問36 障がい福祉サービスなどの情報について、満足していますか。【単数回答】

障がい福祉サービスなどの情報の満足度についてみると、全体では「どちらともいえない」が 43.4%と最も高く、次いで「あまり満足していない」が 12.9%、「満足している」が 10.9%と なっています。また、「満足している」「少し満足している」を合わせた "満足"が 21.2%、「あまり満足していない」「満足してない」を合わせた "不満"が 23.3%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

年齢別でみると、【50歳代】で「満足していない」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では【精神障がい】で「満足していない」の割合が高くなっています。



		n	満足し ている	少し満 足して いる	どちら ともい えない	あまり 満足し ていな い	満足し ていな い	不明・ 無回答
全		634	10.9	10.3	43.4	12.9	10.4	12.1
	10歳代	16	6.3	25.0	43.8	18.8	6.3	_
	20歳代	39	20.5	5.1	41.0	23.1	2.6	7.7
	30歳代	39	15.4	5.1	46.2	15.4	12.8	5.1
年齢	40歳代	62	9.7	11.3	51.6	14.5	6.5	6.5
	50歳代	89	9.0	5.6	43.8	16.9	16.9	7.9
	60歳代	87	13.8	8.0	42.5	8.0	12.6	14.9
	70歳以上	295	9.2	12. 2	42.0	11.2	9.8	15.6
	身体障がい	446	10.1	12.1	42.8		10.3	14.1
障がいの種類	知的障がい	75	18.7	9.3	37.3	18.7	6.7	9.3
	精神障がい	93		3.2	50.5	20.4	14.0	

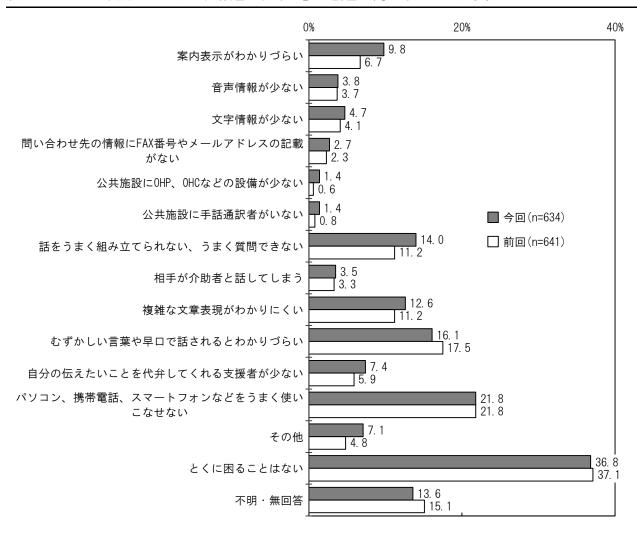
問 37 コミュニケーションや情報取得をするうえで困ることはどのようなことですか。【複数回答】

コミュニケーションや情報取得をするうえで困ることについてみると、全体では「とくに困ることはない」が36.8%と最も高く、次いで「パソコン、携帯電話、スマートフォンなどをうまく使いこなせない」が21.8%、「むずかしい言葉や早口で話されるとわかりづらい」が16.1%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

年齢別でみると、【10 歳代】で「複雑な文章表現がわかりにくい」、【20 歳代】【40 歳代】で「話をうまく組み立てられない、うまく質問できない」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では【知的障がい】で「話をうまく組み立てられない、うまく質問できない」「複雑な文章表現がわかりにくい」「むずかしい言葉や早口で話されるとわかりづらい」「自分の伝えたいことを代弁してくれる支援者が少ない」の割合が高くなっています。



全	<i>(</i>	n (24)	い案内表示がわかりづらっ	音声情報が少ない。	文字情報が少ない	ドレスの記載がない FAX番号やメールア 2.7	ない 0HCなどの設備が少 1	がいない 公共施設に手話通訳者 1	きない うまく質問で 14.0	しまうのまと話してっ
年齢障がいの種類	10歳代 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 70歳以上 身体障がい 知的障がい 精神障がい	634 16 39 39 62 89 87 295 446 75	9. 8 25. 0 15. 4 5. 1 9. 7 13. 5 3. 4 9. 5 8. 7 16. 0 9. 7	3.8 12.5 7.7 5.1 6.5 2.2 3.4 2.7 3.1 6.7	4. 7 6. 3 5. 1 5. 1 8. 1 3. 4 9. 2 3. 1 5. 2 4. 0	2. 7 - 2. 6 - 3. 2 6. 7 6. 9 0. 7 2. 2 1. 3 5. 4	1. 4 	1.4 6.3 - - 1.6 - 2.3 1.7 1.8 1.3	14. 0 37. 5 33. 3 25. 6 35. 5 12. 4 8. 0 6. 4 7. 6 32. 0 26. 9	3. 5
		n	りにくい複雑な文章表現がわか	らいで話されるとわかりづむずかしい言葉や早口	が少ない代弁してくれる支援者自分の伝えたいことを	うまく使いこなせないスマートフォンなどをパソコン、携帯電話、	その他	とくに困ることはない	不明・無回答	
年齢障がいの種類	体 10歳代 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 70歳代 70歳以上 身体障がい 知的障がい	634 16 39 39 62 89 87 295 446	12. 6 43. 8 25. 6 20. 5 19. 4 10. 1 12. 6 7. 8 9. 2 25. 3	16. 1 37. 5 25. 6 25. 6 22. 6 11. 2 13. 8 13. 2 13. 7 22. 7	7. 4 25. 0 23. 1 20. 5 11. 3 4. 5 2. 3 4. 4 4. 5 22. 7	21. 8 12. 5 12. 8 10. 3 24. 2 23. 6 19. 5 25. 1 22. 4	7. 1 6. 3 12. 8 20. 5 9. 7 6. 7 8. 0 4. 1 4. 7	36. 8 12. 5 30. 8 33. 3 24. 2 36. 0 44. 8 39. 3 41. 9	13. 6 12. 5 7. 7 7. 7 9. 7 10. 1 14. 9 16. 6 13. 9	

9 障がい福祉サービスについて

問 38 あなたは、ここ1年くらいの間に、次のサービスを利用しましたか。また、今後、利用 したいですか。

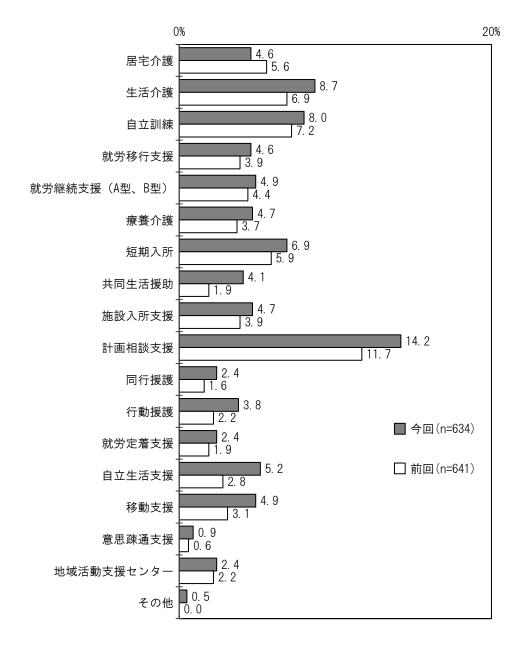
サービス利用の有無についてみると、全体では「計画相談支援」が 14.2%と最も高く、次いで「生活介護」が8.7%、「自立訓練」が8.0%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

サービスの利用意向についてみると、全体では「計画相談支援」が 29.5%と最も高く、次いで「移動支援」が 18.9%、「短期入所」が 18.1%となっています。

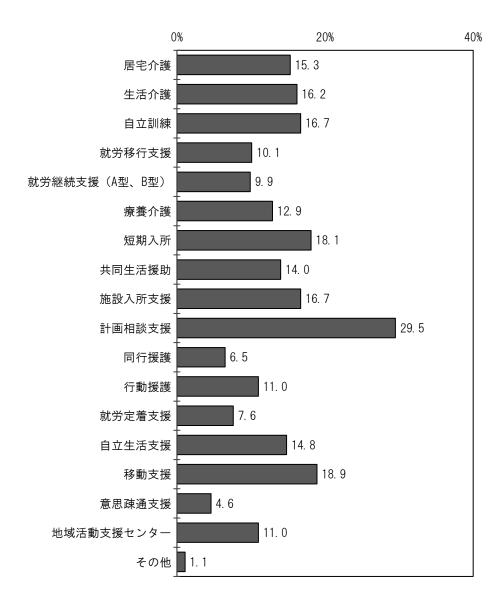
*利用意向について、前回は「サービスを利用していない(したことがない)」人のみを母数としたため、比較は行わない。

利用の有無



利用意向

n=634



■居宅介護

【利用の有無】

【利用意向】

		210110				
		n	ある	ない	不明・ 無回答	
全	本	634	4.6	74.1	21.3	
	10歳代	16	1	87.5	12.5	
	20歳代	39	1	92.3	7.7	
	30歳代	39	5.1	79.5	15.4	
年齢	40歳代	62	6.5	69.4	24. 2	
	50歳代	89	2.2	84.3	13.5	
	60歳代	87	5.7	71.3	23.0	
	70歳以上	295	5.4	69.5	25.1	
	身体障がい	446	5.8	74. 2	20.0	
障がいの種類	知的障がい	75	1.3	70.7	28.0	
	精神障がい	93	2.2		15.1	

E 37 37 G 3 Z					
ある	ない	不明・ 無回答			
15.3	53. 2	31.5			
6.3	75.0	18.8			
2.6	82.1	15.4			
7.7	66.7	25.6			
16.1	53. 2	30.6			
12.4	68.5	19.1			
11.5	58.6	29.9			
20.3	40.3	39.3			
18.4	49.3	32.3			
5.3	60.0	34.7			
8.6	69.9	21.5			

■生活介護

【利用の有無】

【利用意向】

<u> </u>			E 37 13 1	1371112		E 1 37 13
		n	ある	ない	不明・ 無回答	ある
全	体	634	8.7	66.1	25. 2	16.
	10歳代	16	25.0	62.5	12.5	31.
	20歳代	39	28. 2	64.1	7.7	28.
	30歳代	39	17.9	69.2	12.8	23.
年齢	40歳代	62	6.5	69.4	24. 2	12.
	50歳代	89	1.1	82.0	16.9	10.
	60歳代	87	5.7	69.0	25.3	12.
	70歳以上	295	7.8	60.0	32.2	16.
	身体障がい	446	7.0	67.7	25.3	15.
障がいの種類	知的障がい	75	29.3	44.0	26.7	32.
	精神障がい	93	1.1	81.7	17.2	7.

【小田忠门】					
ある	ない	不明・ 無回答			
16.2	50.0	33.8			
31.3	50.0	18.8			
28.2	61.5	10.3			
23. 1	53.8	23.1			
12.9	58.1	29.0			
10.1	68.5	21.3			
12.6	54.0	33.3			
16.6	39.7	43.7			
15.5	48.4	36.1			
32.0	38.7	29.3			
7.5	71.0	21.5			

■自立訓練

【利用の有無】

【利用意向】

		n	ある	ない	不明・ 無回答	
全	本	634	8.0	67.8	24.1	
	10歳代	16	6.3	81.3	12.5	
	20歳代	39	7.7	82.1	10.3	
	30歳代	39	12.8	71.8	15.4	
年齢	40歳代	62	9.7	66.1	24. 2	
	50歳代	89	5.6	80.9	13.5	
	60歳代	87	8.0	66.7	25.3	
	70歳以上	295	8.1	61.7	30.2	
	身体障がい	446	7.4	68.8	23.8	
障がいの種類	知的障がい	75	14.7	56.0	29.3	
	精神障がい	93	6.5	77.4	16.1	

【小いい空口】					
ある	ない	不明・ 無回答			
16.7	51.4	31.9			
25.0	56.3	18.8			
23. 1	66.7	10.3 25.6			
23. 1	51.3	25.6			
12.9	58.1	29.0			
16.9	66.3	16. 9 28. 7			
16.1	55. 2	28.7			
15.6	42.4	42.0			
15.7	50.7	33.6			
22.7	48.0	29.3			
18.3	63.4	18.3			

■就労移行支援

【利用の有無】

【利用意向】

		n	ある	ない	不明・ 無回答
全	本	634	4.6	70.7	24.8
	10歳代	16	6.3	81.3	12.5
	20歳代	39	10.3	79.5	10.3
	30歳代	39	12.8	74.4	12.8
年齢	40歳代	62	12.9	62.9	24. 2
	50歳代	89	5.6	78.7	15.7
	60歳代	87	3.4	71.3	25.3
	70歳以上	295	0.7	68.1	31.2
	身体障がい	446	2.0	73.3	24.7
障がいの種類	知的障がい	75	12.0	57.3	30.7
	精神障がい	93	10.8	75.3	14.0

ある	ない	不明・ 無回答
10.1	57.9	32.0
18.8	62.5	18.8
20.5	66.7	12.8
20. 5	53.8	25.6
25.8	50.0	24. 2
18.0	64.0	18.0
6.9	62.1	31.0
2.4	55.6	42.0
7.0	59.2	33.9
12.0	57.3	30.7
24.7	55.9	19.4

■就労継続支援(A型、B型) 【利用の有無】

【利用意向】

		n	ある	ない	不明・ 無回答
全	本	634	4.9	70.5	24.6
	10歳代	16	12.5	75.0	12.5
	20歳代	39	23.1	71.8	5.1
	30歳代	39	2.6	84.6	12.8
年齢	40歳代	62	12.9	62.9	24. 2
	50歳代	89	7.9	77.5	14.6
	60歳代	87	2.3	72.4	25.3
	70歳以上	295	0.7	67.8	31.5
	身体障がい	446	1.8	73.1	25.1
障がいの種類	知的障がい	75	17.3	54.7	28.0
	精神障がい	93	10.8	76.3	12.9
	精神障がい	93	10.8	76.3	12.9

あるない無回答	-
9.9 56.9 33	3.1
25. 0 56. 3 18	8.8
25. 0 56. 3 18 30. 8 61. 5 7	. 7
10. 3 64. 1 25	. 6
10.3 64.1 25 25.8 43.5 30	. 6
19. 1 60. 7 20	. 6). 6). 2 . 0
19. 1 60. 7 20 5. 7 63. 2 31 1. 7 55. 6 42 6. 1 58. 7 35	.0
1. 7 55. 6 42	. 7
6. 1 58. 7 35	. 2
1.7 55.6 42 6.1 58.7 35 17.3 50.7 32	. 0
24. 7 57. 0 18	3

■療養介護

【利用の有無】

【利用意向】

一小及八段			F.1 71 17 6	/ D //// I	
		n	ある	ない	不明・ 無回答
全	体	634	4.7	69.4	25.9
	10歳代	16	1	87.5	12.5
	20歳代	39	_	92.3	7.7
	30歳代	39	5.1	82.1	12.8
年齢	40歳代	62	-	71.0	29.0
	50歳代	89	3.4	83.1	13.5
	60歳代	87	6.9	67.8	25.3
	70歳以上	295	6.1	60.3	
_	身体障がい	446	5.4	68.6	26.0
障がいの種類	知的障がい	75	5.3	66.7	28.0
	精油暗がい	93	_	82 8	17 2

ある	ない	不明・ 無回答			
12.9	53.8	33.3			
-	81.3	18.8			
2.6	84.6	12.8			
7.7	66.7	25.6			
8.1	56.5	35.5			
7.9	74. 2	18.0			
9.2	62.1	28.7			
19.7	37.6	42.7			
15.0	51.1	33.9			
6.7	60.0	33.3			
9.7	68.8	21.5			

■短期入	、所(ショー	トステイ)
	リハマコ	1 / 1 / 1 /

7 1 1	ш	の右	έшι	1
T T I	ш	///		

【利用意向】

■ 位別ハハハノコー・ヘナイナ		11)	【作用の行用無】			ל נות נייף ז
		n	ある	ない	不明・ 無回答	ある
全个	体	634	6.9	68.9	24. 1	18. 1
	10歳代	16	6.3		12.5	31.3
	20歳代	39	10.3		7.7	23.1
	30歳代	39	7.7	79.5	12.8	25.6
年齢	40歳代	62	6.5	67.7	25.8	17. 7
	50歳代	89	1.1	84.3		10.1
	60歳代	87	5.7	69.0		12.6
	70歳以上	295	8.8	61.0		20.0
	身体障がい	446	5.8	70.4	23.8	16.8
障がいの種類	知的障がい	75	16.0	57.3	26.7	32.0
	精神障がい	93	5.4	78.5	16.1	14.0

רבועשענו עני וי ד						
ある	ない	不明・ 無回答				
18.1	49.1	32.8				
31.3	50.0	18.8 12.8				
23. 1	64.1	12.8				
25.6	51.3	23.1				
17.7	48.4	33.9				
10.1	70.8	19.1				
12.6	55. 2	32. 2				
20.0	38.6	41. 4				
16. 8 32. 0	49.1	34.1				
32.0	36.0	32.0				
14.0	64.5	21.5				

■共同生活援助(グループホーム)【利用の有無】

7 7	11	ш	ᇼ	_	٠.
17	ĪΠ	厞	息	ΙП	11

			, 1 1 5 1 15		
		n	ある	ない	不明・ 無回答
全	本	634	4.1	71.5	24.4
	10歳代	16	6.3	81.3	12.5
	20歳代	39	5.1	87. 2	7.7
	30歳代	39	1	87. 2	12.8
年齢	40歳代	62	8.1	69.4	22.6
	50歳代	89	3.4	82.0	14.6
	60歳代	87	3.4	70.1	26.4
	70歳以上	295	4.1	64.7	31.2
	身体障がい	446	2.7	72.9	24.4
障がいの種類	知的障がい	75	10.7	62.7	26.7
	精神障がい	93	6.5	78.5	15.1

ある	ない	不明・ 無回答
14.0	52.5	33.4
43.8	37.5	18.8
23.1	61.5	15.4
17.9	61.5	20.5
19.4	51.6	29.0
11.2	67.4	21.3
8.0	58.6	33.3
12.5	45.1	42.4
11.0	53.6	35. 4 28. 0
32.0	40.0	
15.1	63.4	21.5

■施設入所支援

【利用の有無】

【利用意向】

		n	ある	ない	不明・ 無回答
全	本	634	4.7	70.3	24.9
	10歳代	16	6.3	81.3	12.5
	20歳代	39	5.1	87. 2	7.7
	30歳代	39	15.4	71.8	12.8
年齢	40歳代	62	4.8	71.0	24. 2
	50歳代	89	3.4	82.0	14.6
	60歳代	87	4.6	66.7	28.7
	70歳以上	295	3.7	65.1	31.2
	身体障がい	446	3.6	71.7	24.7
障がいの種類	知的障がい	75	16.0	57.3	26.7
	精神障がい	93	2.2	79.6	18.3

ある	ない	不明・ 無回答
16.7	50.3	33.0
18.8	62.5	18.8
28. 2 25. 6	59.0	12. 8 23. 1 29. 0
25.6	51.3	23.1
14.5	56.5	29.0
11.2	66.3 56.3	22.5
12.6	56.3	31.0
17.6	40.7	41.7
14.6	50.4	35.0
37.3	34.7	35. 0 28. 0 20. 4
10.8	68.8	20.4

■計画相談支援

【利用の有無】

【利用意向】

		n	ある	ない	不明・ 無回答
全	本	634	14.2	61.8	24.0
	10歳代	16	43.8	50.0	6.3
	20歳代	39	38.5	53.8	7. 7
	30歳代	39	25.6	61.5	12.8
年齢	40歳代	62	25.8	48.4	25.8
	50歳代	89	13.5	71.9	14.6
	60歳代	87	8.0	65.5	26.4
	70歳以上	295	7.8	62.4	29.8
障がいの種類	身体障がい	446	9.0	66.8	24. 2
	知的障がい	75	46.7	29.3	24.0
	精神障がい	93	15.1	69.9	15.1
	1113 1 T 1 + 13 · V ·	75	13.1	07.7	13.1

ある	ない	不明・
8	るい	無回答
29.5	37.9	32.6
50.0	37.5	12.5
51.3 38.5 40.3	35. 9 38. 5 30. 6	12. 8 23. 1 29. 0
38.5	38.5	23.1
40.3	30.6	29.0
34. 8 25. 3 22. 4	44.9	20.2
25.3	43. 7 35. 6	31.0
22.4	35.6	42.0
24.4	41.0	34 . 5
24. 4 52. 0	20.0	28.0
38.7	40.9	20.4

■同行援護

【利用の有無】

【利用意向】

		7/13/13 C> C1 //// 1			
		n	ある	ない	不明・ 無回答
全	本	634	2.4	70.0	27.6
	10歳代	16	_	87.5	12.5
	20歳代	39	2.6	87. 2	10.3
	30歳代	39	_	82.1	17.9
年齢	40歳代	62	3.2	66.1	30.6
	50歳代	89	3.4	80.9	15.7
	60歳代	87	2.3	66.7	31.0
	70歳以上	295	2.4	64.1	33.6
障がいの種類	身体障がい	446	2.9	70.0	27.1
	知的障がい	75	2.7	64.0	33.3
	精神障がい	93	_	81.7	18.3

F.I 21/12/19/1: 27					
ある	ない	不明・ 無回答			
6.5	56.9	36.6			
_	81.3	18.8			
2.6	82.1	15.4			
2.6	69.2	28. 2			
11.3	54.8	33.9			
5.6	74.2	20.2			
2.3	60.9	36.8			
8.5	45.1	46.4			
7.4	54.9	37.7			
2.7	58.7	38.7			
5.4	71.0	23.7			

■行動援護

【利用の有無】

【利用意向】

<u></u>		£137.3 ·				
		n	ある	ない	不明・ 無回答	đ.
全	本	634	3.8	68.1	28.1	
	10歳代	16	18.8	68.8	12.5	
	20歳代	39	17.9	74.4	7.7	
	30歳代	39	12.8	71.8	15.4	
年齢	40歳代	62	4.8	64.5	30.6	
	50歳代	89	-	82.0	18.0	
	60歳代	87	2.3	67.8	29.9	
	70歳以上	295	1.4	63.7	34.9	
障がいの種類	身体障がい	446	1.3	70.0	28.7	
	知的障がい	75	24.0	46.7	29.3	
	精神障がい	93	-	82.8	17.2	

ארו אינו אני וא ד				
ある	ない	不明・ 無回答		
11.0	52.8	36.1		
25. 0 28. 2	56.3	18.8 12.8		
28.2	59. 0 53. 8	12.8		
20.5	53.8	25. 6 30. 6 21. 3		
16.1	53. 2	30.6		
7.9	70.8	30.6 21.3		
9.2	56.3	34.5		
7.5	45.4	47.1		
7.0	54.9	38.1		
33.3	34.7	47. 1 38. 1 32. 0		
11.8	64.5	23.7		

■就労定着支援

【利用の有無】

【利用意向】

		n	ある	ない	不明・ 無回答	ā			
全	本	634	2.4	69.2	28.4				
	10歳代	16	_	87.5	12.5				
	20歳代	39	7.7	84.6	7.7				
	30歳代	39	5.1	76.9	17.9				
年齢	40歳代	62	4.8	62.9	32.3				
	50歳代	89	5.6	76.4	18.0				
	60歳代	87	-	70.1	29.9				
	70歳以上	295	0.7	64.4	34.9				
	身体障がい	446	1.6	70.0	28.5				
障がいの種類	知的障がい	75	2.7	64.0	33.3				
	精神障がい	93	6.5	76.3	17. 2				

- 「					
ある	ない	不明・ 無回答			
7.6	55.0	37.4			
_	81.3	18.8			
23.1	59.0	17. 9 28. 2			
10.3	61.5	28.2			
14.5	51.6	28. 2 33. 9			
15.7	61.8	22. 5 33. 3			
4.6	62.1	33.3			
2.4	49.5	48.1			
5.4	55.4	39.2			
6.7	57.3	36.0			
20.4	55.9	23.7			

■自立生活支援

【利用の有無】

【利用意向】

		n	ある	ない	不明・ 無回答
全	本	634	5.2	68.3	26.5
	10歳代	16	ı	87.5	12.5
	20歳代	39	5.1	87.2	7.7
	30歳代	39	5.1	76.9	17.9
年齢	40歳代	62	8.1	61.3	30.6
	50歳代	89	7.9	76.4	15.7
	60歳代	87	3.4	70.1	26.4
	70歳以上	295	4.7	62.4	32.9
障がいの種類	身体障がい	446	5.4	68.8	25.8
	知的障がい	75	6.7	61.3	32.0
	精神障がい	93	4.3	77.4	18.3

ある	ない	不明・ 無回答
14.8	50.0	35. 2
12.5	68.8	18.8
17.9	69.2	12.8
12.8 22.6 15.7 13.8 13.6 13.7	61.5	25. 6 32. 3 20. 2 29. 9
22.6	45.2	32.3
15.7	64.0	20.2
13.8	56.3	29.9
13.6	40.0	46.4
13.7	49.8	36.5 33.3
14.7	52.0	36.5 33.3
21.5	55.9	22.6

■移動支援

【利用の有無】

【利用意向】

		n	ある	ない	不明・ 無回答
全	本	634	4.9	67.8	27.3
	10歳代	16	12.5	75.0	12.5
	20歳代	39	12.8	79.5	7.7
	30歳代	39	10.3	74.4	15.4
年齢	40歳代	62	8.1	64.5	27.4
	50歳代	89	2.2	79.8	18.0
	60歳代	87	2.3	67.8	29.9
	70歳以上	295	3.7	62.4	33.9
障がいの種類	身体障がい	446	4.3	68.4	27.4
	知的障がい	75	16.0	54.7	29.3
	精神障がい	93	-	82.8	17. 2
	110111 1 77	,,,	ļ	02.0	17.2

あるない	
無凹合	
18. 9 46. 2 34.	9
31. 3 56. 3 12.	5
30. 8 53. 8 15.	4
17. 9 56. 4 25.	6
21.0 50.0 29.	0
14.6 62.9 22.	5
12. 6 54. 0 33.	3
20.0 35.3 44.	7
18.6 45.1 36.	3
28.01 40.01 32.	0
15. 1 61. 3 23.	7

■意思疎通支援

【利用の有無】

【利用意向】

	~3/~		F 1 37 13 + 3	1371112	
		n	ある	ない	不明・ 無回答
全	本	634	0.9	70.8	28.2
	10歳代	16	1	87.5	12.5
	20歳代	39	1	92.3	7.7
	30歳代	39	-	82.1	17.9
年齢	40歳代	62	1.6	66.1	32.3
	50歳代	89	1	82.0	18.0
	60歳代	87	2.3	67.8	29.9
	70歳以上	295	1.0	64.4	34.6
障がいの種類	身体障がい	446	1.3	70.9	27.8
	知的障がい	75	-	66.7	33.3
	精神障がい	93	-	81. 7	18. 3

K 1 37 1370	31, 34	
ある	ない	不明・ 無回答
4.6	59.3	36.1
_	81.3	18.8
_	87. 2	12.8
2.6	69.2	28. 2
9.7	58.1	32.3
1.1	75.3	23.6
4.6	64.4	31.0
5.8	47.5	46.8
5.8	56.7	37.4
_	65.3	34.7
2.2	73.1	24.7

■地域活動支援センター

【利用の有無】

【利用意向】

	73/2 - 7		F.1 7/17 4:	1371112		K-1 37 1370	211 24
		n	ある	ない	不明・ 無回答	ある	ない
全	本	634	2.4	69.4	28. 2	11.0	54.6
	10歳代	16	1	87.5		12.5	68.8
	20歳代	39	1	92.3	7. 7	17.9	66.7
	30歳代	39	-	82.1	17.9	7.7	69.2
年齢	40歳代	62	3.2	67.7	29.0	16.1	51.6
	50歳代	89	1.1	80.9	18.0	7.9	69.7
	60歳代	87	2.3	66.7	31.0	10.3	59.8
	70歳以上	295	3.4	61.7	34.9	10.8	45.1
	身体障がい	446	2.5	69.3	28.3	10.3	
障がいの種類	知的障がい	75	1.3	66.7	32.0	12.0	53.3
	精神障がい	93	3.2	79.6	17.2	15.1	63.4

■その他

【利田の有無】

【利用意向】

■その他			【利用の	【利用の有無】		
		n	ある	ない	不明・ 無回答	ある
全体		634	0.5	15.1	84.4	
	10歳代	16	_	18.8		
	20歳代	39	-	10.3	89.7	
	30歳代	39	_	15.4		
年齢	40歳代	62	_	14.5		
	50歳代	89	2.2	20.2	77.5	
	60歳代	87	-	11.5	88.5	
	70歳以上	295	0.3	14.6	85.1	
	身体障がい	446	0.2	16.1	83.6	
障がいの種類	知的障がい	75	_	10.7	89.3	
	精神障がい	93	2.2	15.1	82.8	

F 4 37 1376	7 N I. 7 W	
ある	ない	不明・ 無回答
1.1	12.8	86.1
-	12.5	87.5
-	5.1	94.9
-	12.8	87.2
-	12.9	87.1
5.6	18.0	76.4
1.1	13.8	76. 4 85. 1
0.3	11.9	87.8
0.7	13.9	85.4
_	6.7	93.3
4.3	14.0	81.7

22. 5 29. 9 44. 1 35. 7 34. 7 21. 5

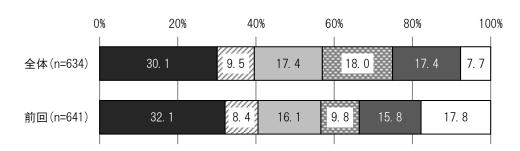
問39 あなたは、現在、福祉サービスを十分に利用できていると思いますか。【単数回答】

福祉サービスを十分に利用できていると思うかについてみると、全体では「現在サービスは利用していない(必要がない)」が30.1%と最も高く、次いで「十分には利用できていないと思う」が18.0%、「十分ではないが、ほぼ利用できていると思う」「わからない」がそれぞれ17.4%となっています。

前回調査と比較すると、「十分には利用できていないと思う」で増加傾向がみられます。

年齢別でみると、【50 歳代】で「十分には利用できていないと思う」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では【精神障がい】で「十分には利用できていないと思う」の割合が高くなっています。



■ 現在サービスは利用していない(必要がない)

□ 十分、利用できていると思う

■ 十分ではないが、ほぼ利用できていると思う

■ 十分には利用できていないと思う

■ わからない

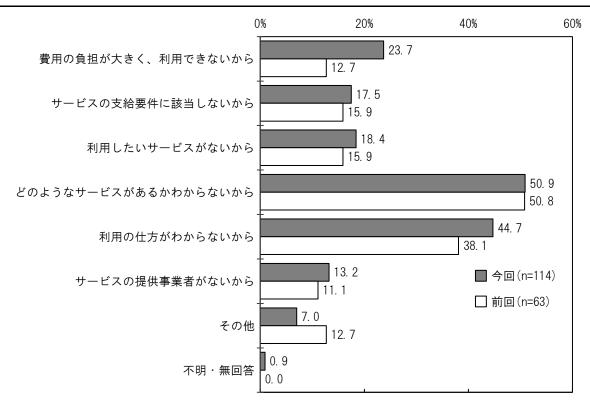
□ 不明·無回答

		n	(必要がない) 現在サービスは	ていると思う	きていると思うが、ほぼ利用ではない	う きていないと思	わからない	不明・無回答
全	本	634	30.1	9.5	17.4	18.0	17.4	7.7
	10歳代	16	12.5	18.8	37.5	25.0	6.3	_
	20歳代	39	7.7	17.9	20.5	20.5	30.8	2.6
	30歳代	39	17.9	7.7	28. 2	23.1	17.9	5.1
年齢	40歳代	62	17.7	14.5	25.8	16.1	22.6	3.2
	50歳代	89	24.7	9.0	11.2	28.1	21.3	5.6
	60歳代	87	35.6	12.6	11.5	18.4	16.1	5.7
	70歳以上	295	37.6	6.1	16.3		14.6	11.2
	身体障がい	446	36.3	8.3	16.4	15.2	15 . 5	8.3
障がいの種類	知的障がい	75	12.0	16.0		21.3	20.0	5.3
	精神障がい	93	16.1	7.5			25.8	2.2

【問39で「4十分には利用できていないと思う」を回答した方】 問40 利用できていないと思う理由は何ですか。【複数回答】

十分に利用できていないと思う理由についてみると、全体では「どのようなサービスがあるかわからないから」が 50.9%と最も高く、次いで「利用の仕方がわからないから」が 44.7%、「費用の負担が大きく、利用できないから」が 23.7%となっています。

前回調査と比較すると、「費用の負担が大きく、利用できないから」「利用の仕方がわからないから」で増加傾向がみられます。



		n	ないから きく、利用でき 費用の負担が大	いから 要件に該当しなサービスの支給	ビスがないから利用したいサー	からないからビスがあるかわ	からないから	ら 事業者がないかサービスの提供	その他	不明・無回答
全	体	114	23.7	17.5	18.4	50.9	44.7	13.2	7.0	0.9
	10歳代	4	ı	25.0	50.0	25.0	25.0	25.0	-	-
	20歳代	8	37.5	25.0	25.0	25.0	12.5	37.5	12.5	12.5
	30歳代	9	-	-	11.1	66.7	55.6	33.3	11.1	-
年齢	40歳代	10	40.0	30.0	20.0	60.0	50.0	-	-	-
	50歳代	25	12.0	16.0	16.0	56.0	52.0	12.0	4.0	-
	60歳代	16	31.3	12.5	12.5	68.8	56.3	12.5	6.3	-
	70歳以上	42	28.6	19.0	19.0	42.9	40.5	7.1	9.5	-
_	身体障がい	68	23.5	19.1	20.6	50.0	47.1	5.9	7.4	-
障がいの種類	知的障がい	16	18.8	12.5	6.3	43.8	25.0	37.5	6.3	6.3
	精神障がい	28	25.0	17.9	21.4	53.6	46.4	14.3	3.6	_

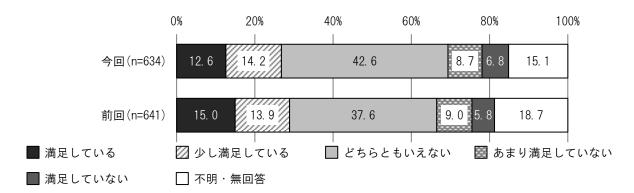
問 41 市の障がい福祉サービス全般について、満足していますか。【単数回答】

市の障がい福祉サービス全般についての満足度についてみると、全体では「どちらともいえない」が 42.6%と最も高く、次いで「少し満足している」が 14.2%、「満足している」が 12.6%となっています。また、「満足している」「少し満足している」を合わせた "満足"が 26.8%、「あまり満足していない」「満足していない」を合わせた "不満"が 15.5%となっています。

前回調査と比較すると、「どちらともいえない」で増加傾向がみられます。

年齢別でみると、【40歳代】で「少し満足している」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では【精神障がい】で「満足していない」の割合が高くなっています。

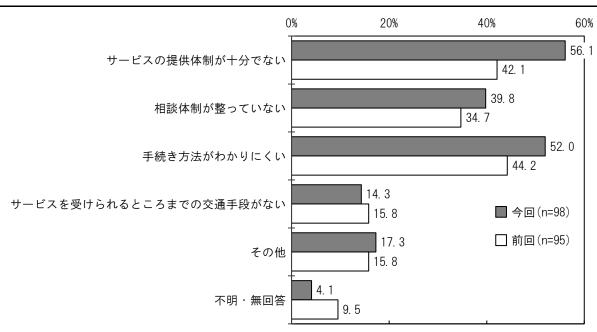


		n		少し満 足して いる	えない	L1	満足し ていな い	不明・ 無回答
全体		634	12.6	14. 2	42.6	8.7	6.8	15.1
	10歳代	16	6.3	12.5	50.0	12.5	12.5	6.3
	20歳代	39	15.4	20.5	43.6	7.7	5.1	7.7
	30歳代	39	2.6	10.3		12.8	12.8	
年齢	40歳代	62	14.5	27.4		8.1	4.8	
	50歳代	89	12.4	5.6	48.3	10.1	12.4	
	60歳代	87	12.6	18.4	40.2	6.9	9.2	12.6
	70歳以上	295	13.6	12.9	42.0	8.5	4.1	19.0
	身体障がい	446	13.7	15.0	42.2	7.8	5.2	16.1
	知的障がい	75		17.3				13.3
	精神障がい	93	8.6	9.7	51.6	9.7	16.1	4.3

【問41で「4 あまり満足していない」または「5 満足していない」を回答した方】 問 42 満足していない理由は何ですか。【複数回答】

満足していない理由についてみると、全体では「サービスの提供体制が十分でない」が 56.1%と 最も高く、次いで「手続き方法がわかりにくい」が 52.0%、「相談体制が整っていない」が 39.8%となっています。

前回調査と比較すると、「サービスの提供体制が十分でない」「相談体制が整っていない」「手 続き方法がわかりにくい」で増加傾向がみられます。



		n	制が十分でないサービスの提供体	いない相談体制が整って	りにくい手続き方法がわか	交通手段がないれるところまでのサービスを受けら	その他	不明・無回答
全	本	98	56.1	39.8	52.0		17.3	4.1
	10歳代	4	75.0	25.0	50.0	25.0	-	-
	20歳代	5	40.0	60.0	20.0	20.0	-	20.0
	30歳代	10	60.0	50.0	40.0		50.0	-
年齢	40歳代	8	37.5	50.0		25.0	25.0	-
	50歳代	20	70.0	40.0	60.0		15.0	_
	60歳代	14	64.3	35.7	50.0		7.1	7.1
	70歳以上	37	48.6	35.1	51.4		16.2	5.4
	身体障がい	58	51.7	32.8	51.7	10.3	15.5	5.2
	知的障がい	13	53.8	46.2	46.2	7.7	7.7	7.7
	精神障がい	24	62.5	50.0	50.0	20.8	29. 2	_

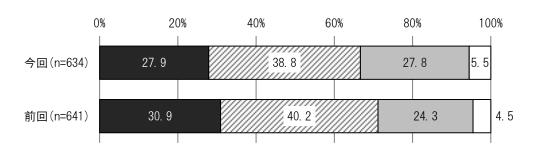
10 災害対策について

問 43 あなたは、地震や台風などの災害時に、ひとりで避難できると思いますか。 【単数回答】

災害時に、ひとりで避難できると思うかについてみると、全体では「できない」が 38.8%と最も高く、次いで「できる」が 27.9%、「わからない」が 27.8%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

年齢別でみると、【50歳代】【60歳代】以外で「できない」の割合が高くなっています。 障がいの種類別では【身体障がい】【知的障がい】で「できない」の割合が高くなっています。



■ できる 🛛 できない 🔲 わからない 🔲 不明・無回答

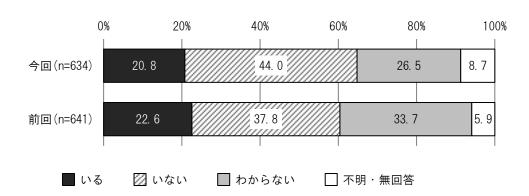
		n	できる	できない	わから ない	不明・ 無回答
全位	<u></u> 体	634	27.9	38.8	27.8	5.5
	10歳代	16	6.3	62.5	31.3	_
	20歳代	39	28. 2	41.0	28. 2	2.6
	30歳代	39	28. 2	48.7	20.5	2.6
年齢	40歳代	62	16.1	43.5	38.7	1.6
	50歳代	89	27.0	25.8	41.6	5.6
	60歳代	87	37.9	28.7	29.9	3.4
	70歳以上	295	28.8	42.0	21.4	7.8
	身体障がい	446	31.2	37.9	25.6	5.4
障がいの種類	知的障がい	75	12.0	68.0	13.3	6.7
	精神障がい	93	28.0	20.4	49.5	2.2

問 44 家族が不在の場合や、ひとり暮らしの場合、近所にあなたを助けてくれる人はいますか。【単数回答】

家族が不在の場合や、ひとり暮らしの場合、近所にあなたを助けてくれる人がいるかについてみると、全体では「いない」が 44.0%と最も高く、次いで「わからない」が 26.5%、「いる」が 20.8%となっています。

前回調査と比較すると、「いない」で増加傾向がみられます。また、「わからない」で減少傾向 がみられます。

年齢別でみると、いずれの年代も「いない」の割合が高くなっています。 障がいの種類別ではいずれの障がいも「いない」の割合が高くなっています。



		n	いる	いない	わから ない	不明・ 無回答
全位	体	634	20.8	44.0	26.5	8.7
	10歳代	16	25.0	62.5	12.5	_
	20歳代	39	12.8	61.5	25.6	-
	30歳代	39	23.1	51.3	17.9	7.7
年齢	40歳代	62	17.7	53. 2	25.8	3.2
	50歳代	89	16.9	48.3	27.0	
	60歳代	87	20.7	41.4	28.7	9.2
	70歳以上	295	23.4	37.3	28.5	10.8
障がいの種類	身体障がい	446	23.3	39.0	28.3	9.4
	知的障がい	75	18.7	58.7	16.0	6.7
	精神障がい	93	10.8	58.1	29.0	2.2

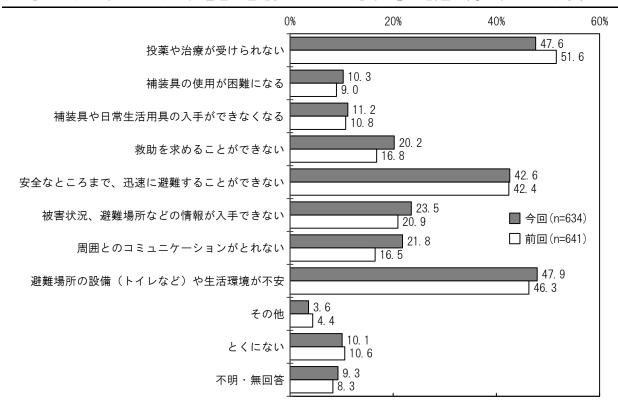
問 45 地震や台風などの災害時に困ると思うことはなんですか。【複数回答】

災害時に困ると思うことについてみると、全体では「避難場所の設備(トイレなど)や生活環境が不安」が 47.9%と最も高く、次いで「投薬や治療が受けられない」が 47.6%、「安全なところまで、迅速に避難することができない」が 42.6%となっています。

前回調査と比較すると、「周囲とのコミュニケーションがとれない」で増加傾向がみられます。

年齢別でみると、【10歳代】【30歳代】で「安全なところまで、迅速に避難することができない」、【20歳代】【60歳代】以上で「避難場所の設備(トイレなど)や生活環境が不安」、【40歳代】【50歳代】で「投薬や治療が受けられない」の割合が最も高くなっています。

障がいの種類別では【身体障がい】【精神障がい】で「投薬や治療が受けられない」、【知的障がい】で「安全なところまで、迅速に避難することができない」の割合が高くなっています。



		n	られない投薬や治療が受け	難になる補装具の使用が困	なくなる 用具の入手ができ 補装具や日常生活	ができない	ることができないで、迅速に避難す	手できない所などの情報が入被害状況、避難場	ない ターションがとれ 周囲とのコミュニ	生活環境が不安(トイレなど)や避難場所の設備	その他	とくにない	不明・無回答
全	体	634	47. 6			20.2	-		21.8	47. 9	3.6	10.1	9.3
	10歳代	16	37.5	12.5	6.3	50.0	56.3	50.0	50.0	43.8	-	12.5	-
	20歳代	39	41.0	2.6	2.6	33.3	41.0	17.9	41.0	53.8	2.6	15.4	5.1
	30歳代	39	33.3	2.6	10.3	30.8	43.6	23.1	30.8	41.0	15.4	12.8	10.3
年齢	40歳代	62	54.8	6.5	6.5	24.2	43.5	25.8	35.5	46.8	6.5	8.1	3. 2
	50歳代	89	57.3	7.9	12.4	15.7	34.8	19.1	20.2	44.9	5.6	5.6	10.1
	60歳代	87	40.2	14.9	8.0	16.1	40.2	24.1	23.0	44.8	2.3	12.6	8.0
	70歳以上	295	49.2	12.5		17.6	45.4	24.1	13.9	50.8	1.4	9.8	11.2
	身体障がい	446	47.5	12.6	13.2	16.4	43.9	21.5	15.5	47.5	2.2	9.2	9.6
障がいの種類	知的障がい	75	30.7	6.7	6.7	48.0	54. 7	33.3	48.0	48.0	6.7	13.3	6.7
	精神障がい	93	62.4	2. 2	5.4	16.1	26.9	21.5	31.2	49.5	8.6	14.0	5.4

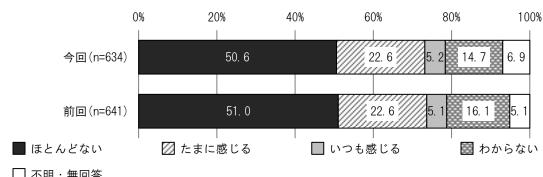
11 権利擁護などについて

問 46 障がいがあることで、差別や人権侵害を受けていると感じることはありますか。 【単数回答】

障がいがあることで、差別や人権侵害を受けていると感じることがあるかについてみると、全体 では「ほとんどない」が 50.6%と最も高く、次いで「たまに感じる」が 22.6%、「わからない」 が 14.7%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

年齢別でみると、【10歳代】【40歳代】で「いつも感じる」の割合が高くなっています。 障がいの種類別では【知的障がい】【精神障がい】で「たまに感じる」の割合が高くなっていま す。



	不明		無回答
--	----	--	-----

			ほとん	たまに	いつも	わから	不明・
		n	どない	感じる	感じる	ない	無回答
全	本	634	50.6	22.6	5.2	14.7	6.9
	10歳代	16	18.8	43.8	12.5	25.0	_
	20歳代	39	28. 2	48.7	2.6	15.4	5.1
	30歳代	39	28. 2	35.9	7.7	17.9	10.3
年齢	40歳代	62	43.5	32.3	12.9	11.3	_
	50歳代	89	28.1	42.7	7.9	13.5	7.9
	60歳代	87	50.6	21.8	4.6	16.1	6.9
	70歳以上	295	65.8	8.8	2.7	14.6	8.1
	身体障がい	446	60.5	16.8	2.9	13.9	5.8
	知的障がい	75	21.3	46.7	9.3	16.0	6.7
	精神障がい	93	29.0	33.3	12.9	18.3	6.5

【問 46 で「2 たまに感じる」または「3 いつも感じる」を回答した方】

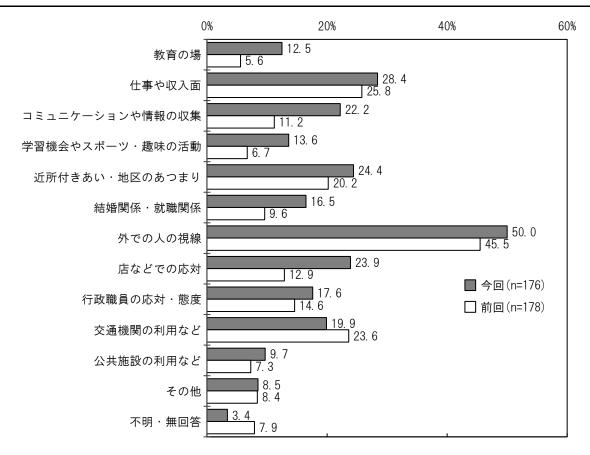
問 47 具体的には、どのようなときに、差別や人権侵害を受けていると感じますか。 【複数回答】

どのようなときに、差別や人権侵害を受けていると感じるかについてみると、全体では「外での人の視線」が50.0%と最も高く、次いで「仕事や収入面」が28.4%、「近所付きあい・地区のあつまり」が24.4%となっています。

前回調査と比較すると、「教育の場」「コミュニケーションや情報の収集」「学習機会やスポーツ・趣味の活動」「結婚関係・就職関係」「店などでの応対」で増加傾向がみられます。

年齢別でみると、【40歳代】で「仕事や収入面」、【60歳代】で「コミュニケーションや情報の収集」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では【精神障がい】で「仕事や収入面」の割合が高くなっています。



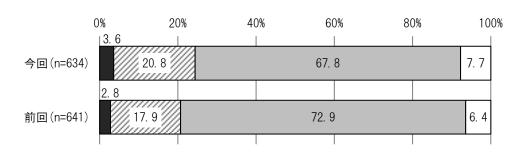
		n	教育の場	仕事や収入面	の収集ションや情報	の活動 趣味	つまり い・地区のあ	職関係・就	線の人の視の人の視	対などでの応	対・態度の応	用など 関の利	用などの利	その他	不明・無回答
全	:体	176	12.5	28.4	22. 2	13.6	24. 4	16.5	50.0	23.9	17.6	19.9	9.7	8.5	3.4
	10歳代	9	11.1	22.2	33.3	33.3	22.2	11.1	55.6	33.3	11.1	22.2	22.2	-	11.1
	20歳代	20	25.0	35.0			15.0	20.0	85.0	20.0	5.0	10.0		5.0	-
	30歳代	17	23.5	35.3	23.5	11.8	29.4	29.4	52.9	35.3	17.6			23.5	-
年齢	40歳代	28	10.7	53.6	25.0	10.7	32.1	32.1	42.9	28.6	21.4	17.9		14.3	7.1
	50歳代	45	8.9	35.6	13.3	11.1	15.6	15.6	46.7	17.8	13.3	15.6	4.4	6.7	4.4
	60歳代	23	8.7	17.4	30.4	13.0	21.7	8.7	30.4	17.4	21.7	26.1	8.7	8.7	-
	70歳以上	34	8.8	-	26.5	14.7	35.3	2.9	50.0	26.5	26.5	20.6	14.7	2.9	2.9
·	身体障がい	88	6.8	20.5		10.2	23.9	11.4	42.0	23.9				3.4	1.1
障がいの種類	知的障がい	42	16.7	21.4	19.0	19.0		9.5	66.7	33.3	9.5	16.7	16.7	9.5	4.8
	精神障がい	43	18.6	51.2	16.3	14.0	20.9	32.6	48.8	11.6	30.2	23.3	9.3	16.3	7.0

問 48 障がいのある人への差別をなくすことを目的としている「障害者差別解消法」を 知っていますか。【単数回答】

「障害者差別解消法」の認知状況についてみると、全体では「知らない」が 67.8%と最も高く、次いで「名前だけ知っている」が 20.8%、「内容まで知っている」が 3.6%となっています。 前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

年齢別でみると、【20 歳代】で「内容まで知っている」「名前だけ知っている」の割合が高くなっています。

障がいの種類別ではいずれも「知らない」の割合が高くなっています。



■ 内容まで知っている

☑ 名前だけ知っている

■ 知らない

□ 不明・無回答

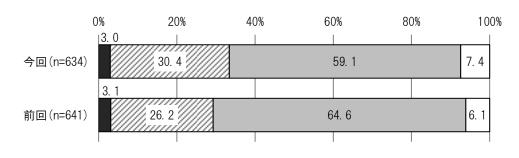
		n	内容ま で知っ ている	名前だ け知っ ている	知らな い	不明・ 無回答
全	本	634	3.6	20.8	67.8	7.7
	10歳代	16	6.3	6.3	81.3	6.3
	20歳代	39	10.3	43.6	46.2	_
	30歳代	39	5.1	15.4	66.7	12.8
年齢	40歳代	62	4.8	30.6	64.5	-
	50歳代	89	1.1	14.6	77.5	6.7
	60歳代	87	3.4	10.3	81.6	4.6
	70歳以上	295	3.1	22.4	64.4	10.2
	身体障がい	446	3.1	21.3	67.9	7.6
	知的障がい	75	6.7	20.0	69.3	4.0
	精神障がい	93	4.3	20.4	71.0	4.3

問 49 障がいのある人への虐待をなくすことを目的としている「障害者虐待防止法」を 知っていますか。【単数回答】

「障害者虐待防止法」の認知状況についてみると、全体では「知らない」が 59.1%と最も高く、次いで「名前だけ知っている」が 30.4%、「内容まで知っている」が 3.0%となっています。 前回調査と比較すると、「知らない」で減少傾向がみられます。

年齢別でみると、【20 歳代】【40 歳代】で「名前だけ知っている」の割合が高くなっています。

障がいの種類別ではいずれも「知らない」の割合が高くなっています。



☑ 名前だけ知っている

■ 知らない

□ 不明·無回答

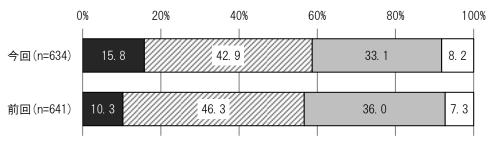
		n	内容ま で知っ ている	名前だ け知っ ている	知らな い	不明・ 無回答
全位	体	634	3.0	30.4	59.1	7.4
	10歳代	16	6.3	6.3	81.3	6.3
	20歳代	39	7.7	51.3	41.0	_
	30歳代	39	7.7	17.9	64.1	10.3
年齢	40歳代	62	3.2	40.3	56.5	-
	50歳代	89	ı	27.0	67.4	5.6
	60歳代	87	2.3	19.5	72.4	5.7
	70歳以上	295	2.7	33. 2	54. 2	9.8
	身体障がい	446	2.0	30.5	59.9	7.6
	知的障がい	75	6.7	29.3	60.0	4.0
	精神障がい	93	5.4	33.3	58.1	3.2

問 50 成年後見制度とは、知的障がいや精神障がいなどの理由により、判断能力が十分でない方の財産などの権利を守る制度です。あなたは、成年後見制度について知っていますか。【単数回答】

成年後見制度の認知状況についてみると、全体では「名前だけ知っている」が 42.9%と最も高く、次いで「知らない」が 33.1%、「内容まで知っている」が 15.8%となっています。

前回調査と比較すると、「内容まで知っている」で増加傾向がみられます。

年齢別でみると、【10歳代】【30歳代】で「知らない」の割合が高くなっています。 障がいの種類別では【知的障がい】で「知らない」の割合が高くなっています。



■ 内容まで知っている	☑ 名前だけ知っている	■ 知らない	□ 不明·無回答

		n	内容ま で知っ ている	名前だ け知っ ている	知らな い	不明・ 無回答
全	本	634	15.8	42.9	33.1	8.2
	10歳代	16	25.0	31.3	37.5	6.3
	20歳代	39	7.7	48.7	41.0	2.6
	30歳代	39	15.4	30.8	43.6	10.3
年齢	40歳代	62	17.7	48.4	32.3	1.6
	50歳代	89	11.2	47. 2	37.1	4.5
	60歳代	87	26.4	35.6	32.2	5.7
	70歳以上	295	14.2	44.7	29.5	11.5
障がいの種類	身体障がい	446	16.4	45.1	30.5	8.1
	知的障がい	75	14.7	34.7	44.0	6.7
	精神障がい	93	16.1	44.1	35.5	4.3

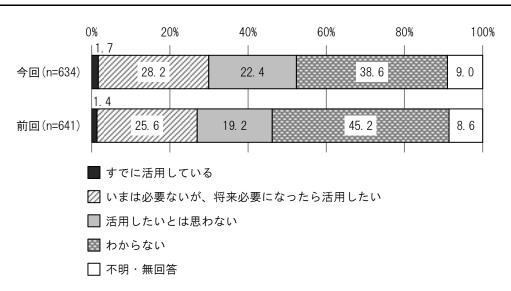
問 51 あなたは、成年後見制度を活用したいと思いますか。【単数回答】

成年後見制度の活用意向についてみると、全体では「わからない」が 38.6%と最も高く、次いで「いまは必要ないが、将来必要になったら活用したい」が 28.2%、「活用したいとは思わない」が 22.4%となっています。

前回調査と比較すると、「わからない」で減少傾向がみられます。

年齢別でみると、【10 歳代】【30 歳代】で「いまは必要ないが、将来必要になったら活用したい」の割合が最も高くなっています。

障がいの種類別では【知的障がい】で「いまは必要ないが、将来必要になったら活用したい」の 割合が高くなっています。



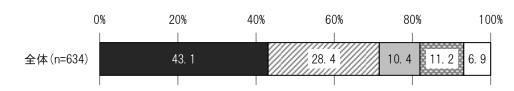
		n	すでに活用している	活用したいいまは必要ないが、	ないとは思わ	わからない	不明・無回答
全	体	634	1.7	28.2	22.4	38.6	9.0
	10歳代	16	-	50.0	12.5	31.3	6.3
	20歳代	39	2.6	41.0	10.3	43.6	2.6
	30歳代	39	-	30.8	28.2	30.8	10.3
年齢	40歳代	62	4.8	29.0	24.2	40.3	1.6
	50歳代	89	2.2	33.7	21.3	38.2	4.5
	60歳代	87	3.4	26.4	31.0	33.3	5.7
	70歳以上	295	0.7	23.7	21.4	41.4	12.9
障がいの種類	身体障がい	446	1.1	27.1	24. 2	38.3	9.2
	知的障がい	75	8.0	42.7	8.0	36.0	5.3
	精神障がい	93	-	25.8	29.0	40.9	4.3

問 52 あなたは、毎日の暮らしの中で、自分のことを自分で決めて生活することができていると感じますか。【単数回答】

自分のことを自分で決めて生活することができていると感じるかについてみると、全体では「感じる」が 43.1%と最も高く、次いで「ある程度感じる」が 28.4%、「わからない」が 11.2%となっています。

年齢別でみると、【20歳代】以下で「ある程度感じる」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では【知的障がい】【精神障がい】で「ある程度感じる」の割合が高くなっています。



■ 感じる ∅ ある程度感じる □ 感じない 圏 わからない □ 不明・無回答

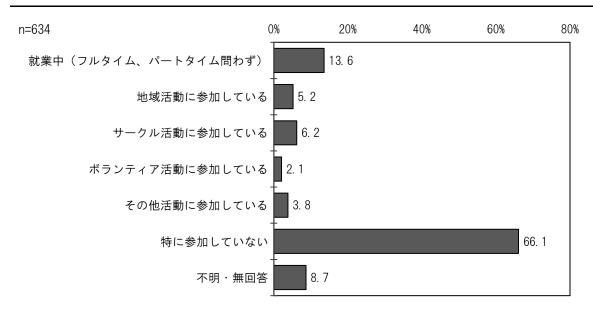
		n	感じる	ある程 度感じ る	感じない	わから ない	不明・ 無回答
全	体	634	43.1	28.4	10.4	11.2	6.9
	10歳代	16	12.5	43.8	31.3	6.3	6.3
	20歳代	39	17.9	56.4	15.4	10.3	-
	30歳代	39	30.8	25.6	5.1	25.6	12.8
年齢	40歳代	62	35.5	32.3	12.9	17.7	1.6
	50歳代	89	38.2	34.8	12.4	10.1	4.5
	60歳代	87	57.5	20.7	9.2	8.0	4.6
	70歳以上	295	48.8	23.7	8.8	9.5	9.2
障がいの種類	身体障がい	446	52.9	23.5	7.8	8.7	7.0
	知的障がい	75	13.3	37.3	20.0	25.3	4.0
	精神障がい	93	24.7	44.1	14.0		4.3

問 53 あなたは、就業、地域活動、サークル活動、ボランティア活動等の社会参加をしていますか。【複数回答】

社会参加の状況についてみると、全体では「特に参加していない」が 66.1%と最も高く、次いで「就業中(フルタイム、パートタイム問わず)」が 13.6%、「サークル活動に参加している」が 6.2%となっています。

年齢別でみると、【50 歳代】以下で「就業中(フルタイム、パートタイム問わず)」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では【知的障がい】【精神障がい】で「就業中(フルタイム、パートタイム問わず)」の割合が高くなっています。



		n	イム問わず) イム、パートタ	している地域活動に参加	参加しているサークル活動に	る 動に参加してい で が	かしているの他活動に参	ない 特に参加してい	不明・無回答
全	体	634	13.6	5.2	6.2	2.1	3.8	66.1	8.7
	10歳代	16	25.0	-	6.3	-	6.3	62.5	6.3
	20歳代	39	33.3	2.6	2.6	2.6	7.7	56.4	2.6
	30歳代	39	33.3	2.6	2.6	-	10.3	48.7	10.3
年齢	40歳代	62	21.0	1.6	4.8	3.2	3.2	64.5	6.5
	50歳代	89	22.5	2.2	3.4	1.1	4.5	61.8	6.7
	60歳代	87	13.8	9.2	8.0	2.3	2.3	71.3	3.4
	70歳以上	295	3.1	6.8	7.8	2.0	2.7	71.2	11.2
	身体障がい	446	10.8	6.7	7.6	2.2	2.9	67.7	8.1
障がいの種類	知的障がい	75	22.7	_	2.7	1.3	4.0	65.3	6.7
	精神障がい	93	21.5	3.2	1.1	2. 2	7.5	64.5	5.4

12 将来の希望などについて

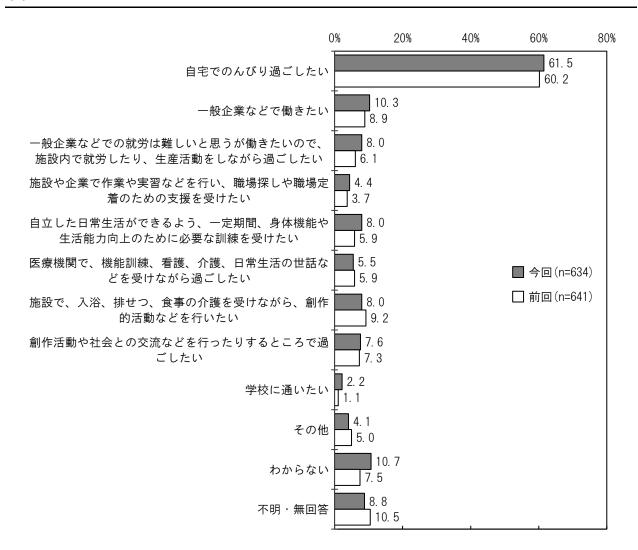
問 54 今後、どのように日中を過ごしたいと思いますか。【複数回答】

希望する日中の過ごし方についてみると、全体では「自宅でのんびり過ごしたい」が 61.5%と最も高く、次いで「わからない」が 10.7%、「一般企業などで働きたい」が 10.3%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

年齢別でみると、【10歳代】で「施設で、入浴、排せつ、食事の介護を受けながら、創作的活動などを行いたい」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では【知的障がい】で「施設で、入浴、排せつ、食事の介護を受けながら、創作的活動などを行いたい」、【精神障がい】で「一般企業などで働きたい」の割合が高くなっています。



		n	自宅でのんびり過ごしたい	一般企業などで働きたい	り、生産活動をしながら過ごしたいが働きたいので、施設内で就労した一般企業などでの就労は難しいと思う	けたいは場定着のための支援を受職場探しや職場定着のための支援を受施設や企業で作業や実習などを行い、	に必要な訓練を受けたい期間、身体機能や生活能力向上のため自立した日常生活ができるよう、一定	したい日常生活の世話などを受けながら過ご日常生活の世話などを受けながら過ご医療機関で、機能訓練、看護、介護、	い受けながら、創作的活動などを行いた受けながら、創作的活動などを行いた施設で、入浴、排せつ、食事の介護を	りするところで過ごしたい 創作活動や社会との交流などを行った	学校に通いたい	ものも	わからない	不明・無回答
全		634	61.5	10.3				5.5		7.6		4.1	10.7	8.8
	10歳代	16	31.3	6.3				-	31.3	12.5	6.3	6.3	6.3	6.3
	20歳代	39	33.3	25.6	23.1		12.8	-	10.3	10.3		12.8	10.3	7.7
	30歳代	39	38.5	23.1	7.7		5.1	5.1	10.3	7.7		5.1	17.9	12.8
年齢	40歳代	62	58.1	21.0		19.4		3.2		12.9		3. 2	17.7	1.6
	50歳代	89	52.8	24.7			12.4	3.4		4.5		7.9	12.4	4.5
	60歳代	87	64. 4	3.4				6.9		8.0		4. 6	12.6	3.4
	70歳以上	295	72.9	2.0				7.5		6.8	-	1.7	7.8	12.2
P+ 1 1	身体障がい	446	69.7	7.2			8.3	6.3		6.7		3. 4	9.2	7.8
障がいの種類	知的障がい	75	29.3	6.7				4.0		8.0		4.0	14.7	8.0
	精神障がい	93	54.8	30.1	15.1	9.7	5.4	4.3	3.2	11.8	6.5	8.6	15.1	5.4

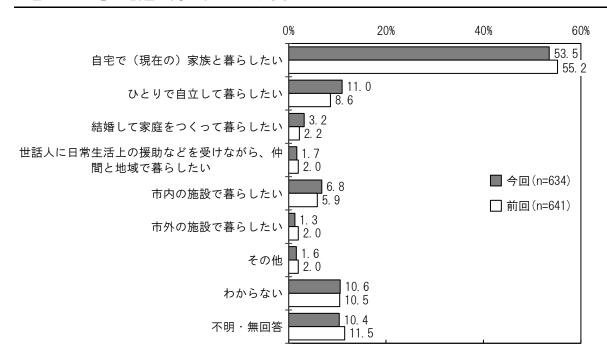
問 55 あなたは、近い将来(おおむね5~10 年後)どのように暮らしたいと思いますか。 【単数回答】

将来希望する暮らし方についてみると、全体では「自宅で(現在の)家族と暮らしたい」が53.5%と最も高く、次いで「ひとりで自立して暮らしたい」が11.0%、「わからない」が10.6%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

年齢別でみると、【20 歳代】で「ひとりで自立して暮らしたい」、【30 歳代】以下で「結婚して家庭をつくって暮らしたい」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では【精神障がい】で「ひとりで自立して暮らしたい」「結婚して家庭をつくって暮らしたい」の割合が高くなっています。



		n	暮らしたい自宅で(現在の)家族と	たいのとりで自立して暮らし	暮らしたい結婚して家庭をつくって	間と地域で暮らしたい助などを受けながら、仲世話人に日常生活上の援	市内の施設で暮らしたい	市外の施設で暮らしたい	その他	わからない	不明・無回答
全		634	53.5	11.0	3.2	1.7	6.8	1.3	1.6	10.6	10.4
	10歳代	16	43.8	-	12.5	-	12.5	-	-	25.0	6.3
	20歳代	39	41.0	20.5	12.8		7.7	-	-	7.7	5.1
	30歳代	39	46.2	10.3	12.8		10.3	-	2.6	5.1	12.8
年齢	40歳代	62	32.3	16.1	6.5	3.2	8.1	1.6	1.6	19.4	11.3
	50歳代	89	48.3	16.9	4.5	4.5	4.5	3.4	2.2	7.9	7.9
	60歳代	87	60.9	16.1	-	_	4.6	1.1	1.1	9.2	6.9
	70歳以上	295	60.7	6.1	-	1.0	7.1	1.0	1.4	10.5	12.2
	身体障がい	446	60.5	9.2	1.1	0.7	6.1	1.1	1.6	9.9	9.9
障がいの種類	知的障がい	75	46.7	4.0	2.7	5.3	14.7	2.7	1.3		8.0
	精神障がい	93	30.1	26.9	12.9	4.3	3.2	1.1	1.1	11.8	8.6

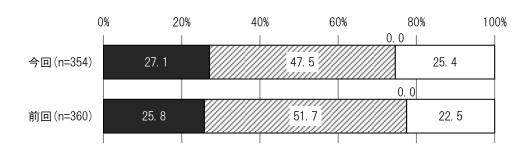
問1 あなたの性別をお答えください。【単数回答】

介助・援助者の性別についてみると、全体では「女性」が 47.5%、「男性」が 27.1%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

年齢別でみると、いずれも「女性」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では、いずれも「女性」の割合が高くなっています。



■ 男性	🛮 女性	□ その他	□ 不明・無回答
------	------	-------	----------

		n	男性	女性	その他	不明・ 無回答
全体		354	27.1	47.5	Ī	25.4
	10歳代	13	15.4	84.6	-	_
	20歳代	23	13.0	65.2	-	21.7
	30歳代	29	10.3	65.5	Ī	24.1
年齢	40歳代	31	16.1	51.6	-	32.3
	50歳代	46	32.6	34.8	Ī	32.6
	60歳代	36	30.6	38.9	Ī	30.6
	70歳以上	171	32.2	43.9	-	24.0
	身体障がい	243	30.5	43.6	_	25.9
障がいの種類	知的障がい	54	14.8	79.6	-	5.6
	精神障がい	46	23.9	32.6	_	43.5

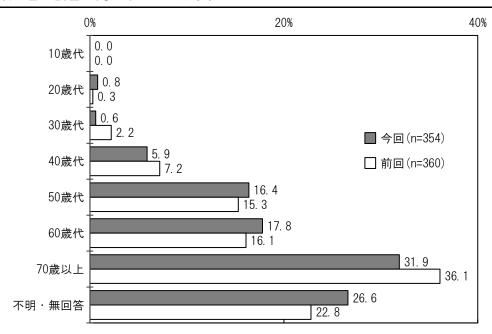
問2 あなたの年齢をお答えください。【単数回答】

介助・援助者の年齢についてみると、全体では「70 歳以上」が 31.9%と最も高く、次いで 「60 歳代」が 17.8%、「50 歳代」が 16.4%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

年齢別でみると、【10歳代】【20歳代】で「50歳代」、【30歳代】で「60歳代」、【40歳代】で「70歳以上」、【50歳代】以降は同年代の介助・援助者の割合がそれぞれ高くなっています。

障がいの種類別では【身体障がい】【精神障がい】で「70 歳以上」、【知的障がい】で「50 歳代」の介助・援助者の割合が高くなっています。



		n	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以 上	不明・ 無回答
全体		354	ı	0.8	0.6	5.9	16.4	17.8	31.9	26.6
	10歳代	13	ı	7.7	_	23.1	61.5	-	7.7	_
	20歳代	23	I	8.7	-	4.3		8.7	4.3	26. 1
	30歳代	29	-	-	6.9		17.2	41.4	6.9	
年齢	40歳代	31	ı	-	-	19.4	_	12.9	32.3	35.5
	50歳代	46	-	-	_	4.3	26.1	13.0	23.9	
	60歳代	36	-	-	-	-	8.3	52.8	8.3	
	70歳以上	171	-	-	-	4.7	10.5	11.7	48.5	
	身体障がい	243	-	0.4	_	5.8	13.6	17.7	36.2	26.3
障がいの種類	知的障がい	54	-	3.7	3.7	7.4	35.2	25.9	16.7	7.4
	精神障がい	46	-	-	-	2.2	10.9	10.9	28.3	47.8

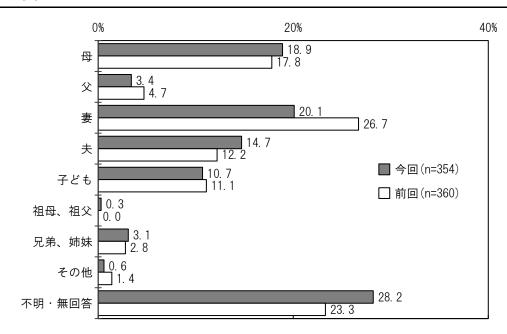
問3 本人(あて名の方)からみて、あなた(介助・援助をしている方)はどのような続柄ですか。【単数回答】

介助・援助者の続柄についてみると、全体では「妻」が 20.1%と最も高く、次いで「母」が 18.9%、「夫」が 14.7%となっています。

前回調査と比較すると、「妻」で減少傾向がみられます。

年齢別でみると、【40歳代】以下で「母」、【50歳代】以上で「妻」「夫」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では【身体障がい】で「妻」、【知的障がい】【精神障がい】で「母」の割合が 高くなっています。



		n	母	父	妻	夫			兄弟、 姉妹	その他	不明・ 無回答
全任	本	354	18.9	3.4	20.1	14.7	10.7	0.3	3.1	0.6	28. 2
	10歳代	13	53.8	15.4	7.7	-	15.4	-	7.7	-	-
	20歳代	23	56.5	4.3	_	4.3	-	4.3	_	-	30.4
	30歳代	29	58.6	3.4	3.4	-	3.4	Ī	-	Ī	31.0
年齢	40歳代	31	35.5	6.5	3.2	9.7	12.9	ı	-	-	32.3
	50歳代	46	15.2	8.7	19.6	17.4	4.3	-	_	2.2	32.6
	60歳代	36	2.8	2.8	22.2	27.8		-	13.9	-	30.6
	70歳以上	171	5.3	0.6	29.2	17.5	17.0	-	2.9	0.6	26.9
	身体障がい	243	8.2	2.5	26.7	18.9	13.6	-	1.2	-	28.8
障がいの種類	知的障がい	54	70.4	5.6	1.9	1.9	3.7	-	9.3	_	7.4
	精神障がい	46	15.2	4.3		8.7	2.2	2.2	6.5	4.3	47.8

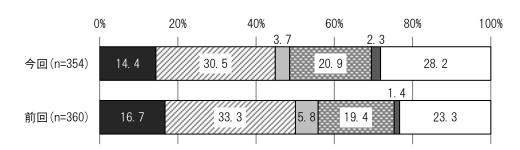
問4 あなた(介助・援助をしている方)の健康状態はいかがですか。【単数回答】

介助・援助者の健康状態についてみると、全体では「まあまあ健康」が 30.5%と最も高く、次いで「体調が悪く、医者にかかっている」が 20.9%、「健康(特に悪いところはない)」が 14.4% となっています。また、「健康(特に悪いところはない)」「まあまあ健康」を合わせた"健康である"が 44.9%、「医者にかかる程でもないが体調はよくない」「体調が悪く、医者にかかっている」を合わせた"体調不良である"が 24.6%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

年齢別でみると、年齢が上がるにつれて、体調不良の割合が高くなる傾向がみられます。

障がいの種類別では【精神障がい】で「体調が悪く、医者にかかっている」の割合が高くなっています。



■ 健康(特に悪いところはない)

☑ まあまあ健康

■ 医者にかかる程でもないが体調はよくない

■ 体調が悪く、医者にかかっている

■その他

□ 不明·無回答

		n	ところはない)健康(特に悪い	まあまあ健康	はよくない でもないが体調 医者にかかる程	る おにかかってい 体調が悪く、医	その他	不明・無回答
全位	本	354	14.4	30.5	3.7	20.9	2.3	28.2
	10歳代	13	46.2	30.8	7.7	15.4	_	-
	20歳代	23	17.4	34.8	8.7	8.7	4.3	26.1
	30歳代	29	17.2	34.5	1	13.8	3.4	31.0
年齢	40歳代	31	9.7	38.7	6.5	9.7	_	35.5
	50歳代	46	15.2	21.7	2.2	23.9	4.3	32.6
	60歳代	36	13.9	19.4	5.6	25.0	5.6	30.6
	70歳以上	171	11.1	32.2	2.9	25.1	1.2	27.5
	身体障がい	243	14.8	29.6	4.1	21.0	2.1	28.4
障がいの種類	知的障がい	54	24.1	42.6	3.7	16.7	3.7	9.3
	精神障がい	46	2.2	17.4	2.2	30.4	_	47.8

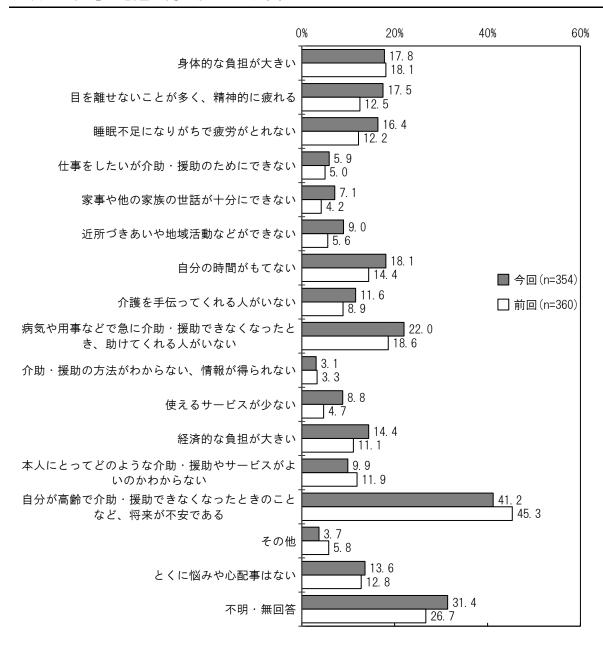
問5 ふだんから介助・援助をしていて、どのような悩みや心配事がありますか。【複数回答】

介助・援助者の悩みや心配事についてみると、全体では「自分が高齢で介助・援助できなくなったときのことなど、将来が不安である」が 41.2%と最も高く、次いで「病気や用事などで急に介助・援助できなくなったとき、助けてくれる人がいない」が 22.0%、「自分の時間がもてない」が 18.1%となっています。

前回調査と比較すると、「目を離せないことが多く、精神的に疲れる」で増加傾向がみられます。

年齢別でみると、いずれも「自分が高齢で介助・援助できなくなったときのことなど、将来が不安である」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では、いずれも「自分が高齢で介助・援助できなくなったときのことなど、将来が不安である」の割合が高くなっています。



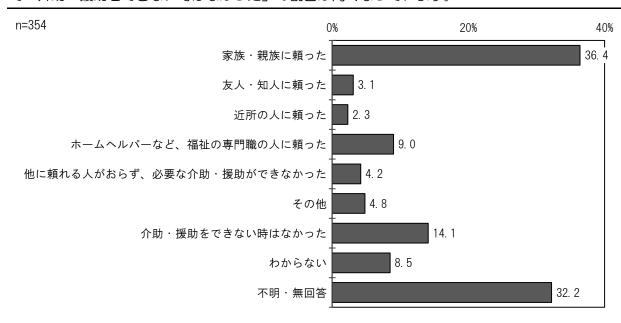
		n	身体的な負担が大きい	神的に疲れる目を離せないことが多く、精	とれない睡眠不足になりがちで疲労が	ためにできない仕事をしたいが介助・援助の	にできない家事や他の家族の世話が十分	ができないが地域活動など	自分の時間がもてない	ない 介護を手伝ってくれる人がい	けてくれる人がいない援助できなくなったとき、助病気や用事などで急に介助・
全	体	354	17.8	17.5	16.4	5.9	7.1	9.0	18.1	11.6	22.0
	10歳代	13	23.1	30.8	30.8	30.8	23. 1	23.1	30.8	23.1	38.5
	20歳代	23	17.4	17.4	17.4	13.0	8.7	8.7	13.0	17.4	34.8
年齢	30歳代 40歳代	29	20.7	34.5	34.5	10.3	10.3	3.4	24. 1	24. 1	27.6
一图印	40歳代 50歳代	31 46	6.5 13.0	6.5 13.0	6. 5 10. 9	2. 2	8.7	6.5 8.7	9. 7 13. 0	9. 7 6. 5	16. 1 19. 6
	60歳代	36	13. 9	16.7	16. 7	5.6	8.3	8.3	25.0	11.1	30.6
	70歳以上	171	21.6	17.5	15.8	4.7	5.8	9.4	18. 7	9.4	18. 7
	身体障がい	243	17.7	14.0	14.0	3.7		8. 2	17.3	9.5	18.9
障がいの種類	知的障がい	54	18.5	29.6	29.6	16.7	13.0	14.8	27.8	24. 1	33.3
	精神障がい	46	19.6	23.9	15.2	6.5	2.2	8.7	13.0	10.9	28.3
		n	ない、情報が得られない介助・援助の方法がわから	使えるサービスが少ない	経済的な負担が大きい	のかわからない助・援助やサービスがよい本人にとってどのような介	ど、将来が不安であるきなくなったときのことな自分が高齢で介助・援助で	その他	とくに悩みや心配事はない	不明・無回答	
全		354	3.1	8.8	14.4	9.9	41.2	3.7	13.6	31.4	
	10歳代 20歳代	13	4.3	23. 1 8. 7	23. 1 8. 7	23.1 17.4	76. 9 52. 2	7. 7 13. 0	15. 4 8. 7	26.1	
		23 29	6.9	24. 1	8. <i>1</i> 17. 2	13.8	52.2	10.3	13.8	27.6	
			0.9		11.2	13.0	J1. /			25.5	
年齢	30歳代 40歳代	21		6.5	0.7	0,7	34 4	_	16 11	45 51	
年齢	40歳代	31	6.5	6.5 13.0	9.7 19.6	9.7 6.5	35. 5 37. 0	4.3	16. 1 13. 0	35. 5 34. 8	
年齢	40歳代 50歳代	31 46	6.5 2.2	13.0	19.6	9.7 6.5 11.1	37.0	4.3	16. 1 13. 0 11. 1	34.8	
年齢	40歳代 50歳代 60歳代 70歳以上	31	6.5		19. 6 13. 9 14. 0	6.5	37. 0 33. 3 40. 4	4. 3 2. 8 1. 8	13.0	34. 8 36. 1 32. 7	
	40歳代 50歳代 60歳代 70歳以上 身体障がい	31 46 36	6. 5 2. 2 5. 6 1. 8 1. 6	13. 0 5. 6	19. 6 13. 9 14. 0 12. 8	6. 5 11. 1 7. 6 7. 0	37. 0 33. 3	4. 3 2. 8	13. 0 11. 1 13. 5 16. 0	34. 8 36. 1 32. 7 32. 1	
年齢障がいの種類	40歳代 50歳代 60歳代 70歳以上	31 46 36 171	6.5 2.2 5.6 1.8	13. 0 5. 6 4. 1	19. 6 13. 9 14. 0	6.5 11.1 7.6	37. 0 33. 3 40. 4	4. 3 2. 8 1. 8	13. 0 11. 1 13. 5	34. 8 36. 1 32. 7	

問6 あなた(介助・援助をしている方)が介助・援助をできない時、どのように対処しましたか。【複数回答】

介助・援助者が介助・援助できない時の対処についてみると、全体では「家族・親族に頼った」が 36.4%と最も高く、次いで「介助・援助をできない時はなかった」が 14.1%、「ホームヘルパーなど、福祉の専門職の人に頼った」が 9.0%となっています。

年齢別でみると、いずれも「家族・親族に頼った」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では【身体障がい】【知的障がい】で「家族・親族に頼った」、【精神障がい】で「介助・援助をできない時はなかった」の割合が高くなっています。



		n	家族・親族に頼った	友人・知人に頼った	近所の人に頼った	人に頼ったど、福祉の専門職のホームヘルパーな	助ができなかったず、必要な介助・援他に頼れる人がおら	その他	い時はなかった介助・援助をできな	わからない	不明・無回答
全个		354	36.4	3.1	2.3	9.0	4. 2	4.8	14.1	8.5	32.2
	10歳代	13	76.9	23.1	7.7	30.8	-	7.7	15.4	_	_
	20歳代	23	39.1	-	1	8.7	13.0	4.3	8.7	4.3	30.4
	30歳代	29	48.3	3.4	-	10.3	6.9	13.8	13.8	-	27. 6
年齢	40歳代	31	32.3	3.2	-	3.2	6.5	6.5	16.1	12.9	32.3
	50歳代	46	30.4	2. 2	4.3	4.3	6.5	_	17. 4	8.7	34.8
	60歳代	36	36.1	5.6	1	11.1	2.8	_	13.9	5.6	36.1
	70歳以上	171	33.3	1.8	2.9	9.4	2.3	5.3	14.0	10.5	33.9
	身体障がい	243	35.4	2.5	2.5	10.3	2.9	4. 1	13. 2	10.3	33.3
障がいの種類	知的障がい	54	63.0	7.4	1.9	11.1	7.4	7.4	13.0	1.9	9.3
	精神障がい	46	10.9	-	2.2	2.2	8.7	6.5	23.9	4.3	50.0

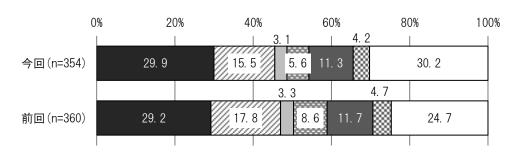
問7 あなた(介助・援助をしている方)は、本人(あて名の方)の将来の生活について、どのように考えていますか。【単数回答】

介助・援助者からみた、将来の生活についての希望についてみると、全体では「自宅で、家族を中心に介助・援助しながら生活させたい」が 29.9%と最も高く、次いで「自宅で、在宅サービスなどを使いながら生活させたい」が 15.5%、「手厚いケアを受けられる施設等に入所させたい」が 11.3%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

年齢別でみると、【20歳代】で「手厚いケアを受けられる施設等に入所させたい」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では【精神障がい】で「自宅以外でひとり暮らしをするなど、自立した生活をさせたい」、【知的障がい】で「手厚いケアを受けられる施設等に入所させたい」の割合が高くなっています。



- 自宅で、家族を中心に介助・援助しながら生活させたい
- ☑ 自宅で、在宅サービスなどを使いながら生活させたい
- 自宅以外でひとり暮らしをするなど、自立した生活をさせたい
- グループホームやケアホームで生活させたい
- 手厚いケアを受けられる施設等に入所させたい
- ◯ その他
- □ 不明·無回答

		n	活させたい介助・援助しながら生自宅で、家族を中心に	させたいながら生活自宅で、在宅サービス	た生活をさせたいしをするなど、自立し自宅以外でひとり暮ら	ホームで生活させたいグルー プホームやケア	い る施設等に入所させた手厚いケアを受けられ	その他	不明・無回答
全		354			3.1	5.6	11.3	4.2	30.2
	10歳代	13	38.5		23.1	15.4	23.1	-	-
	20歳代	23	21.7	4.3	4.3	8.7	26.1	13.0	21.7
	30歳代	29		6.9	3.4	10.3	13.8	6.9	34.5
年齢	40歳代	31	29.0	19.4	3.2	6.5	3.2	3.2	35.5
	50歳代	46			6.5	6.5	6.5	4.3	32.6
	60歳代	36	30.6		2.8	5.6	5.6	2.8	36.1
	70歳以上	171	31.6		-	2.9	12.3	3.5	29.8
	身体障がい	243		18.9	0.4	3.3	8.2	4.1	30.9
障がいの種類	知的障がい	54	31.5	5.6	5.6	13.0	27.8	7.4	9.3
	精神障がい	46		10.9		8.7	6.5	2.2	47.8

自由意見

160 名の方からご意見が寄せられました。主なご意見は下記のとおりです。

分類項目	ウと思えが奇せられなりた。主体と思えば下記のとおりです。 内容	件数
介護・介助に	・本人の希望する生活と家族が望むことの乖離が大きい。介助、援助が家	27
ついて	族主力で考えられていることに疑問を抱く。それでは、本人、家族共に	
	笑顔で過ごせる日々が来ると思えない。	
	・我が子の場合、学校生活を送る上で、宿題をやってこない、レポートも	
	提出しないなど、ずっと怠けていると思われ、苦労してきた。本人が大	
	学生になり、自分のことを表現できるようになってから、今までのこと	
	は、怠けではなく、できなかったと理解した。今は、就労してからも、	
	困難があると思われ、不安が強い。	
	・今は、施設に入っているので安心ですが、親が亡くなった後が心配で	
	す。	
	・福祉サービスと言うが、どのようにしたら受けられるのか、市役所に	
	行っても親身になって相談にのってくれないと感じる。日常生活におい	
	て、夫が家事をできているのならサービスは受けられないと言われた。	
	夫の留守の時は、誰とも会話せず、一人で家に居て、孤独で淋しい。家	
	からも出ない。近所の付き合いもないので、何かあったらとても不安で	
	ある。夫に先立たれたらどうしようかと今からとても不安である。障害	
	年金をもらっているが、リウマチの治療のため、高額な注射代で全て消	
	えてなくなってしまう。	
	・人工呼吸器管理が必要な病気があり、普段も家族以外で援助できない。	
	ショートステイも利用したいが、医療的ケアをしてくれる施設がほとん	
	どない。そのため、両親とも疲弊してしまい、将来が不安なので、そう	
	いう施設ができることを望んでいます。	
	・妻を介護していますが、介護できなくなった場合が心配です。自分が病	
	気になった場合、あるいは妻が病気になった場合など。	
	・息子は引きこもりで緘黙です。北本市では引きこもりについてのサポー	
	トなどあるのでしょうか。引きこもりのサポートを考えていただきた	
	() ₀	
	・認知機能が低下していることを本人が理解できず、施設に入れるのに、	
	親族の同意もなかなか得られず、辛い思いをした。心身ともに疲れ果て	
	た。	
	・広汎性発達障がいと診断されております。本人は一般企業(障がい者	
	枠)に就労し、31年です。心配なことは親なき後のことです。グループ	
	ホームを考えましたが本人は自宅で生活したいと言っており、さまざま	
	な支援が必要になってくると思います。私たち親はどの様にしたら幸せ	
	に生活していけるのかよく話し合い勉強していきたいと思います。	
	・介護は自分一人ではできないことだと実感していますが、なかなか忙し	
	い日々の中でのやり繰りを考えると、他の手を借りて支えていく必要性	
	を感じます。今はまだ何とかなっていますが、そろそろお願いすること	
	が必要になってきています。母自身が嫌がる事もあり、他人(介護者、	
	ヘルパーさんなど)に入っていただく事の難しさもありますが、その辺	
	を相談しながら対応していきたいと思っています。	
	・仕事が忙しく、介護が行き届かないところがあり、特に持病以外の通院	
	(歯科や市の健診など不定期の診療)は本人が嫌がり、仕事の都合もあ	
	り、すぐに行けないのですが、病院側から責められることがあります。	
	仕事をしながら介護をしている人は多いと思うので、病院側はそういっ	
	た事情に想像力を働かせてほしいと思います。	

分類項目	内容	件数
介護・介助に	・本人が自立して自由に生活したい気持ちが強いので、なるべく意向に沿	
ついて	うようにしたいと努力しているが、現実はあれこれと行き違いもあり、	
	精神的にきつい時もある。介護者である自分の仕事も、短時間の職種に	
	変更した。	
	・8050 問題について、私には支え、理解してくれる家族がいません。親	
	は高齢です。自分は障がい者ですが、周囲や親からは年齢的に親の介護	
	を求められます。私自身助けがほしいのに、周りからは求められること	
	ばかりです。	
	・高齢の親が障害者の介助をしている老障介助について、耳にするように	
	なった。倒れている親の側で障がい者が餓死していたニュースが何年か	
	前にあったと記憶している。そうならないために、入所施設を申し込ん	
	だが、多数の順番待ちでとても入れそうにもない。	
アンケートに	この様なアンケート調査をやることは大変よいことなので、私たちにも	27
ついて	集計結果等を広報で知らせてほしい。行政職員は老人や障がい者の立場	
	になり応対してほしい。	
	・1 年で一番忙しい 12 月ではなく、もっと早い時期にできませんか。	
	・漢字にふりがなが振ってあったことに、感謝いたします。	
	・この様なアンケートがよい方法で活用されることを心から願っておりま	
	す。	
	・設問が本人の立場で答えるのに、理にかなっていない。障がい者本人の	
	立場が分かっていない。健常者の目線の設問で答えにくい。	
	・視覚、聴覚に障がいのある人の家に話を聞きに来てほしい。	
	・無作為抽出とありますが、前回のアンケートも対象となり、回答しまし	
	た。また、質問が多すぎると感じた。 -	
	・将来ではなく、5年後、10 年後等、具体的年齢が想定できるように設 問してもらわないと、未来像が想像できない。	
	同してもらわないこ、未未像が恐像できない。 ・web回答ができればより回答しやすいので検討してほしい。	
	- * W & 6 回台が くさればより回台 ひとすいの C 検討 ひ C は ひい。 - ・ 障がいを持っていても助け合って、自宅で過ごしたいと思います。よく	
	考えてくれた質問でした。回答を検討していただき、住みよい北本市に	
	していただくことを希望します。	
福祉サービス		21
について	こともあり、不安でいっぱいでしたが、お陰さまで何とか生活できてい	_ '
	ます。また、市内のボランティア活動にも参加してみたいと思っていま	
	す。	
	- ・ ・作業所に通ってみると、本人の障がい特性への理解が不十分だと感じま	
	す。スタッフの人数が少ないという理由で、支援を十分に受けられてい	
	ないと感じます。北本市からもきちんと支援内容や人員について、	
	チェックをしていただきたいです。	
	介護タクシーが少ないです。	
	・本人が選択できるだけのグループホームがないので、今後、数が増える	
	とよいです。(特に北本市内)	
	・補装具について、手帳のない人にも、状況に応じて、支援してはいかが	
	かと思います。	
	・地域包括センターから紹介された訪問理容は、寝たきりの人に対して対	
	応してくれる所がない。「訪問理容」を専門にしている所を教えてほし	
	い。オムツの助成について、家族の収入は、関係なくしてほしい。ま	
	た、オムツ替え時に必要なおしりふきや手袋など、助成の項目を増やし	
	てほしい。	
	・短期、長期に関わらず、支援、利用できる施設が少ない。 * ***・ビスがわれりずこいこと、 ************************************	
	・サービスがわかりづらいこと、手続きが煩雑なことの解消を求めたい。	

分類項目	内容	件数
福祉サービス	・北本市は、障がい者の作業所、グループホーム、ケアホーム等施設が少	
について	ない。他の市、他の県へ行かざるを得ない人がいます。家族のいる北本	
	での生活が最後までできるように願います。	
	・北本駅内に市役所の連絡事務所を設置していただければ大変助かりま	
	す。また、助成・減免制度等について、いつも対象外と言われるが、ど	
	うしてなのかよく分からない。	
	・福祉サービスを受けるための手続きが、非常に複雑で煩雑でとてもわか	
	りにくいのを改善してほしい。障がい福祉課、生活相談支援センター、	
	高齢介護課、地域包括支援センター、リハビリ施設などがもっと連携し	
	てほしい。どこに何を相談していいのかわかりにくいので改善してほし	
	い。言語聴覚士さんのリハビリを受けられる施設等が市内にほしい。	
	・入所施設が少ない。また、利用する際の条件(短期入所の場合、都度健康診断が義務づけられる)がある。今後、支援の手厚いグループホーム	
	「尿診断が 我伤うけられる) かめる。ラ後、又援の子序がブループホーム が充実していくことを切に願います。	
	・北本市に肢体不自由の入所施設を作ってほしい。	
	・強度行動障がいがある息子は、果たして入所できる施設があるのだろう	
	かと不安な毎日です。施設入所が無理でも、親子でリフレッシュできる	
	かけこみ寺のような場所がほしいです。障がいの重い人間でも入所でき	
	る施設をつくってほしいです。	
人権・差別・	・入所施設でセクハラ、虐待などが随分増えていると耳にします。施設で	12
虐待について	の一日の様子が見えないため、心配なこともたくさんありますが、親が	
	高齢のため、息子は施設に入所しています。	
	・地域から出ていけと言われた。最近、この地域は障がい者に理解がない	
	と思う。	
	・障害者権利条約の批准、国の脱施設化政策、「インクル―シブ」、そし	
	て、北本市の障害者計画では、地域での生活を重視するような記載があ	
	るが一方で、市内に障がい者の入所施設を設置している。	
	・幻聴について、周囲の人たちが(主に近隣住民)が理解してくれず、幻聴と話している味の我の様々を見て、思覚者扱いと、さらに「陰がい	
	聴と話している時の私の様子を見て、異常者扱いし、さらに「障がい じゃない」とまで話している。	
	・仕事をする時、病名を言って入社できたことがない。また、病院にかか	
	る時、差別されるので、お薬手帳を2冊にしている。	
	・毎日生きていくための全ての行動が、今の自分にはきつく、体も心も	
	いっぱいいっぱいです。心の病気も体の病気も同じです。それをわかっ	
	てもらいたいです。(「危険な人」「ニュースで見るような犯罪者予備	
	軍」のような偏見だけは持たないでほしいなあと思います。)	
日常生活につ	・障がい者はまだまだ日本では弱者という感じがします。もっと健常者と	12
いて	障がい者が関わる機会が増える世の中になることを願っています。	
	・交通が不便であること、ポストが近くにない、銀行が近くにない等、生	
	活の不便さは大きい。	
	・長男夫婦が 1 ヶ月に 1 回、都内から食品や日用品を買ってきてくれま	
	すが、ほとんど一人で暮らして、歩いて買い物に行ったり、バスに乗り	
	病院に行ったりしています。 - 親ニトスニトズ、今後のことが小型でなりません。 清い疾乳の 1 頭は会	
	・親一人子一人で、今後のことが心配でなりません。遠い施設の入所は全 く考えていません。住み慣れた北本で、ずっと暮らしていけるように	
	く	
	願うていより。現在グルーグボームに入所し、日中は作業所に通っています。 ます。	
	- 49。 - 20 年後、見守っている我々両親が亡くなった後の具体的なことが心配	
	です。「将来」とアンケートの文面中に何回も出ましたが、この「将	
	来」は何年後のことだろうかと考えてしまいます。	
L		

分類項目	内容	件数
日常生活につ	・お風呂には入れないが、シャワーチェアを使って一人でシャワー浴を	
いて	している。また、移動が難しいため、友人作りが難しい。	
	日常のこと、食事作りなどをしてくれるヘルパーさんが少ない。	
	・本人は、マスクの着用ができず、コロナ禍で外出先が非常に制限されて	
	いる。コロナが下火になった時期にも、マスク無しでは店舗等に入るこ	
(T) + 00 07 (とができない。	
経済問題につ	・何を頼むにしても、お金がかかる。	10
いて	・統合失調症で、とにかく他人と関わりたくありません。一人で暮らし て、ちゃんと1日3食ご飯が食べたいが、現在は、1 日 1 食しか食べる	
	C、りゃんと「自ら長と飲か良べたいか、玩任は、「自」 良しか良べる 金銭がない。	
	・グループホームやケアホームで生活させたいと思いますが、お金の面で	
	それができない人がたくさんいると思います。	
	・本人は、意志表示できない状態のため、代筆の私がこの後、自由に動け	
	なくなった場合の経済的な問題が心配です。	
移動・交通に	・あと1、2年後には、車の運転免許証を返納したいと思いますが、病院	10
ついて	通いや買い物等が不安です。	
	・障がい者専用駐車場に健常者が車を停めて迷惑している。一方で、駐車	
	場管理者がカラーコーンを置いているため、障がい者も利用できない状	
	況があり、困ることがある。	
	・バスなどに乗車する際、私は、杖を使用しており、左手も不自由である	
	ため、右手で杖を持ち、IC カードのタッチをします。そしてバスの中の	
	入口の段差があるため、右手で手すりに捕まることがかなり大変です。	
	そして、降車の際も障害者手帳の提示、IC カードのタッチ、降りる時の	
	段差が辛いです。雨が降っている時には、もっと大変に感じます。 ************************************	
	・北本市でやっているデマンドバスの利用がなかなかできない。台数が少しないうえに、利用したい人がなかなかできないという声があります。台	
	ないうえに、利用したい人がながながらさないという声があります。	
	- 数と頃やしてはしいです。 - 知的障がい者にとって、電車の利用は難しい。障がい者が気軽に相談で	
	きる相談窓口がJRの駅にあると、もっと暮らしやすい社会になると思	
	います。	
	・車椅子使用で、道路の段差、でこぼこが駅周辺は特に多く、非常に困っ	
	ている。車の駐車スペースもない。(充分な広さもない)	
行政について	・障がい福祉課への提出書類は、毎年同じ書面に同じことを書いて形式的	10
	な手続きをしなければならない。区分認定の診断書などは簡略化してほ	
	しい。税務課のゼロ申告について、申告を忘れていたら、保険税が高く	
	なった。これも自分ではできず親にしてもらわなければならない。これ	
	らの言葉がどこに届くのか。	
	・日曜日も役所を開いて下さい。時間的に行くのがきびしいです。	
	・土曜の受付を希望します。・これまで長く福祉課のお世話になりましたが、多数の職員さんの対応が	
	* とれると長く福祉課のおき品になりましたが、多数の職員と700分別が7 悪く、時には悔しい思いもしました。福祉にたずさわる方は、相手の立	
	場にたって業務にあたってほしいです。	
	- 場にたって業務にあたってはらいてす。 - あらゆる世代に対して、孤立、孤独対策を考えてほしい。サザエさんや	
	クレヨンしんちゃんのような標準家庭は少なくなるので。	
情報提供・相	障がいは、見える障がいと見えない障がいがあることを広めてほしい。	9
談について	・ヘルプマークを確認することについて、一人でも多くの方に周知してほ	
	しい。	
	・相談や情報入手の方法がよくわからない。	
	・障害福祉サービス等の情報について、市の広報、駅の掲示板、文化セン	
	ター掲示板等、目につく所に多く掲示していただけると助かります。病	

分類項目	内容	件数
情報提供・相	院などにも利用案内、リーフレット等があると良いと思います。	
談について	・デイサービスの利用や入所施設に入るには、どの位お金がいるのか。ど	
	うなった時、頼めばいいのか。詳しく教えてほしい。	
	・障害年金について、市役所からもっと情報を教えてほしい。	
	・自分が障害認定を受けた際、窓口で1センチ位の冊子を渡されただけで	
	あったため、自分で割引サービスが利用できるのか、免除されるのかを	
	表より探し出し、自分で求めたい項目の場所へ赴き、手続きや連絡をし	
	なくてはいけなかった。1冊にまとめるよりも各級ごとに申請できる内	
	容が一目でわかるようにしてほしい。また、本人が手続きすることが難	
+0.24	しそうな時は、「代わって手続きしましょうか」と聞いてほしかった。	_
就労について	・障がい者雇用で、6年間勤務しています。職場の上司も理解があり、自	7
	分の能力に応じて、仕事をしています。このまま、ずっと働くことがで	
	きたらと思います。	
	・今、本人は就職活動をしています。将来、親が無くなった時など本人だけのカアは活できるようにしてほしいです。特許も民ますが、時は会い	
	けの力で生活できるようにしてほしいです。姉弟も居ますが、助け合い	
	ながらと思っています。一般企業の会社に就職活動を行っていますが、 視覚障がいがあるためか、不合格が多いです。	
	- 焼気障がいがめるためが、不合格が多いです。 - 障がいのある人への理解が少ないので、働きたくてもどこへ行っても邪	
	魔者であると感じます。障がいがあるだけであいさつをしても無視され	
	ることが沢山ありました。	
施設・設備に	・駅エスカレーターの歩行禁止について、埼玉県は一番早く導入され、、	4
ついて	とても助かっています。今後も周知に努めてほしいです。	
	・駅のホームが、段差が多く、ホームドア等なくて不安。	
	・公共施設の掲示物、車内板等について、音声案内がなく、文字が小さ	
	く、利用しづらい。	
	・歩道のラインをもっと分かりやすくし、数も増やしてほしい。外灯を	
	もっと増やしてほしい。	
健康・生きが	・年齢と共に体力が衰え、早足歩きなどで息切れが出始めました。これか	4
いについて	ら先不安です。	
	・障がいがあるからとは思いませんが、上手く生きることができないで	
D+ /// D+ VD I—	す。将来に何の希望も持てないでいます。	
防災・防犯に	・正直、将来に関しては絶望の気持ちしかない。災害時の避難についてで	2
ついて	すが、私は、避難所などへ行けない。一人で力尽きるのを待つだけだと 思う。	
	- ぶつ。 ・防災や詐欺情報など、拡声器での「防災きたもと」による市内一斉放送	
	・	
	ん。これからは、少なくとも必要な家庭に「個別」に伝達できるような	
	が。これがらは、少なくとも必要な多庭に「個別」に仏達 とさるような 機器を貸与してくれる等のサービスが必要かと思われます。	
その他	・この様な細かいお心遣い、ありがとうございます。私は、81 歳です	16
والروع ا	が、こんな力強い語り掛けがあることにホッといたしました。今後、北	
	本に来てよかったと思えるまちになればといつも思っていました。	
	・年老いるとできないことばかりで、一人暮らしは大変です。でも自分で	
	できることはします。頑張ります。	
	・福祉はよくできており、感謝をしております。一方、長生きをすればす	
	るほど、不安な老後であると感じます。	

Ⅲ. 障がい児アンケート調査結果

1 はじめに

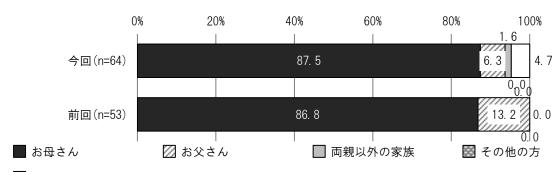
問1 この用紙(調査票)に記入されるのはどなたですか。【単数回答】

記入者についてみると、全体では「お母さん」が87.5%と最も高く、次いで「お父さん」が6.3%、「両親以外の家族」が1.6%となっています。

前回調査と比較すると、「お父さん」で減少傾向がみられます。

年齢別でみると、いずれも「お母さん」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では、いずれも「お母さん」の割合が高くなっています。



□ 不明·無回答

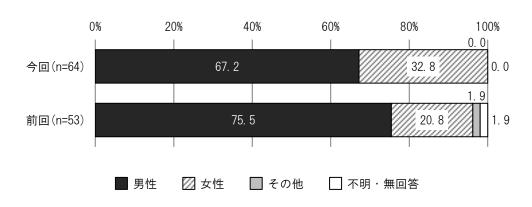
		n	お <u>母</u> さ ん	お父さ ん	両親以 外の家 族		不明・ 無回答
全体		64	87.5	6.3	1.6	-	4.7
	0~6歳	19	94.7	-	1	-	5.3
年齢	7~12歳	23	82.6	8.7	1	-	8.7
	13~15歳	13	84.6	15.4	-	-	-
	16~18歳	9	88.9	-	11.1	-	_
障がいの種類	身体障がい	13	76.9	15.4	1	-	7.7
	知的障がい	28	85.7	7. 1	3.6	-	3.6
	精神障がい	5	100.0	-	_	_	_

2 あて名のお子さんについて

問2 お子さんの性別をお答えください。【単数回答】

性別についてみると、全体では「男性」が67.2%、「女性」が32.8%となっています。 前回調査と比較すると、「女性」で増加傾向がみられます。また、「男性」で減少傾向がみられます。

年齢別でみると、いずれも「男性」の割合が高くなっています。 障がいの種類別では、いずれも「男性」の割合が高くなっています。



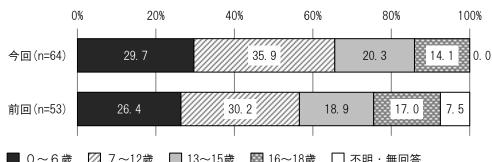
		n	男性	女性	その他	不明・ 無回答
全体		64	67.2	32.8	ı	-
	0~6歳	19	68.4	31.6	ı	-
年齢	7~12歳	23	56.5	43.5	1	_
十一图	13~15歳	13	69.2	30.8	-	_
	16~18歳	9	88.9	11.1	ı	_
障がいの種類	身体障がい	13	61.5	38.5	-	_
	知的障がい	28	60.7	39.3	-	_
	精神障がい	5	80.0	20.0	_	_

問3 お子さんの年齢(10月1日現在)をお答えください。【単数回答】

年齢についてみると、全体では「7~12 歳」が 35.9%と最も高く、次いで「0~6歳」が 29.7%、「13~15歳」が20.3%となっています。

前回調査と比較すると、「7~12歳」で増加傾向がみられます。

障がいの種類別では【身体障がい】で「 $0\sim6$ 歳」「 $7\sim12$ 歳」、【知的障がい】で「 $7\sim12$ 歳」、【精神障がい】で「7~12歳」「16~18歳」の割合が高くなっています。



■ 0~6歳 🛛 7~12歳	■ 13~15歳	■ 16~18歳	□ 不明·無回答
----------------	----------	----------	----------

		n	0~6 歳	7~12 歳	13~15 歳	16~18 歳	不明・ 無回答
全体		64	29.7	35.9	20.3	14.1	-
障がいの種類	身体障がい	13	30.8	30.8	23.1	15.4	-
	知的障がい	28	10.7	42.9	32.1	14.3	-
	精神障がい	5	-	40.0	20.0	40.0	-

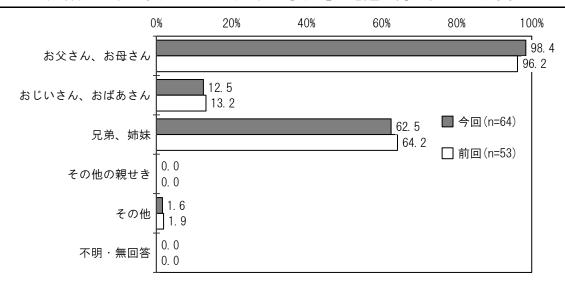
問4 お子さんはどなたといっしょに暮らしていますか。【複数回答】

同居者についてみると、全体では「お父さん、お母さん」が 98.4%と最も高く、次いで「兄弟、姉妹」が 62.5%、「おじいさん、おばあさん」が 12.5%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

年齢別でみると、いずれも「お父さん、お母さん」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では、いずれも「お父さん、お母さん」の割合が高くなっています。



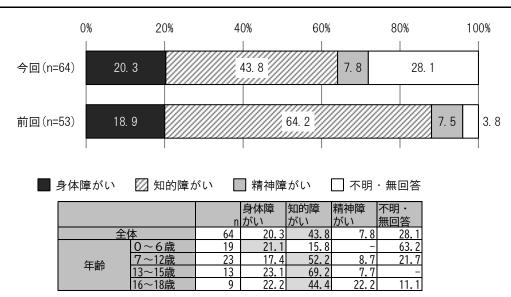
		n	の又さ ん、お 母さん	おじい さん、 おばあ さん	兄弟、 姉妹	その他 の親せ き	その他	不明・ 無回答
全体		64	98.4	12.5	62.5	-	1.6	-
	0~6歳	19	100.0	5.3	68.4	-	-	-
年齢	7~12歳	23	95.7	13.0	60.9	ı	4.3	-
	13~15歳	13	100.0	7.7	61.5	ı	Ī	-
	16~18歳	9	100.0	33.3	55.6	ı	-	_
障がいの種類	身体障がい	13	92.3		46.2	-	7.7	-
	知的障がい	28	100.0	10.7	71.4	-	-	_
	精神障がい	5	100.0	20.0	60.0		-	_

3 障がいの状況について

問5 お子さんは障がい者に関する手帳又は受給者証をお持ちですか。また、医師から診断 を受けているもの、障がい福祉サービス等の障害児支援区分で、あてはまるものすべてに ○を付けてください。

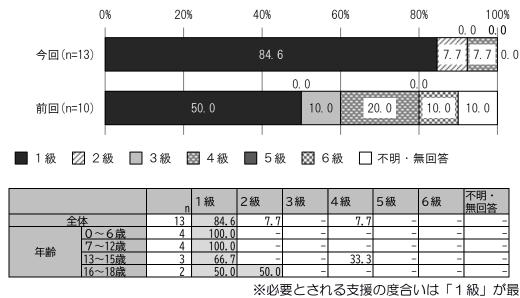
問5①障がいの種類【単数回答】

障がいの種類についてみると、全体では「知的障がい」が 43.8%と最も高く、次いで「身体障が い」が20.3%、「精神障がい」が7.8%となっています。



問5②身体障害者手帳等級【単数回答】

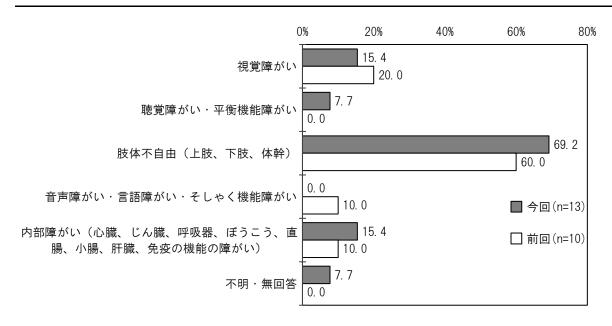
身体障害者手帳等級についてみると、全体では「1級」が84.6%と最も高く、次いで「2級」 「4級」が7.7%となっています。



※必要とされる支援の度合いは「1級」が最も高い。

問5③身体障がいの種類【複数回答】

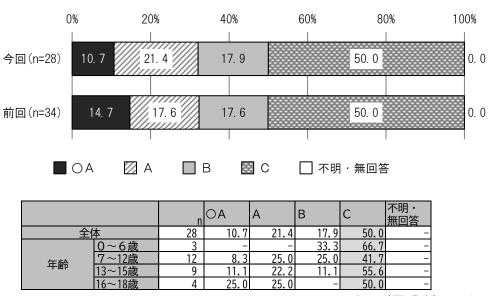
身体障がいの種類についてみると、全体では「肢体不自由(上肢、下肢、体幹)」が 69.2%と最も高く、次いで「視覚障がい」「内部障がい(心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、肝臓、免疫の機能の障がい)」が 15.4%となっています。



		n	視覚障がい	聴覚障がい・平衡機能障がい	幹) 財体不自由(上肢、下肢、体	しゃく機能障がい・言語障がい・そ	肝臓、免疫の機能の障がい)吸器、ぼうこう、直腸、小腸、内部障がい(心臓、じん臓、呼	不明・無回答
<u>全</u>		13	15.4	7.7	69.2	-	15.4	7.7
	0~6歳	4	25.0	25.0	75.0	-	_	25.0
年齢	7~12歳	4	_	-	75.0	-	25.0	-
·十图 ·	13~15歳	3	33.3	-	66.7	-	_	-
	16~18歳	2	_	-	50.0	-	50.0	-

問5④療育手帳等級【単数回答】

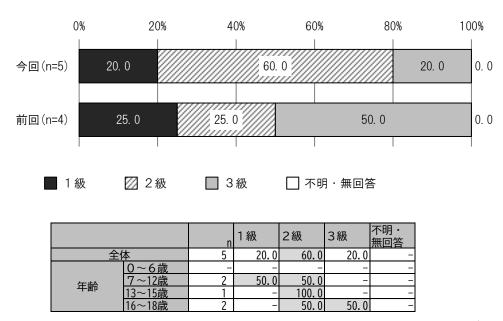
療育手帳等級についてみると、全体では「C」が 50.0%と最も高く、次いで「A」が 21.4%、「B」が 17.9%となっています。



※必要とされる支援の度合いは「OA(最重度)」が最も高い。

問5⑤精神障害者保健福祉手帳等級【単数回答】

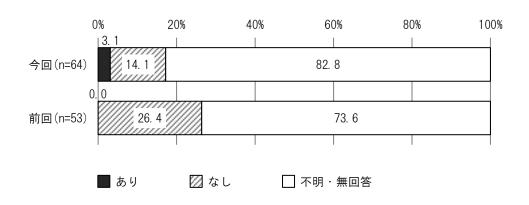
精神障害者保健福祉手帳等級についてみると、全体では「2級」が 60.0%と最も高く、次いで「1級」「3級」が 20.0%となっています。



※必要とされる支援の度合いは「1級」が最も高い。

問5⑥自立支援医療受給者証(精神通院)【単数回答】

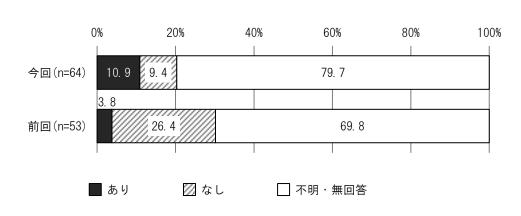
自立支援医療受給者証(精神通院)についてみると、全体では「あり」が 3.1%、「なし」が 14.1%となっています。



		n	あり	なし	不明・ 無回答
全任	本	64	3.1	14.1	82.8
	0~6歳	19	-	5.3	94.7
年齢	7~12歳	23	8.7	8.7	82.6
十一图7	13~15歳	13	-	23.1	76.9
	16~18歳	9	_	33.3	66.7

問5⑦小児慢性特定疾病医療受給者証【単数回答】

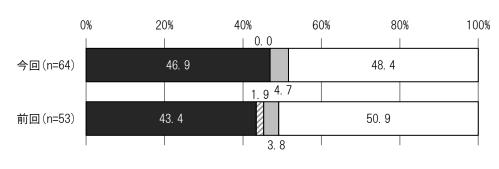
小児慢性特定疾病医療受給者証についてみると、全体では「あり」が 10.9%、「なし」が 9.4% となっています。



		n	あり	なし	不明・ 無回答
全	本	64	10.9	9.4	79.7
	0~6歳	19	15.8	5.3	78.9
年齢	7~12歳	23	8.7	4.3	87.0
十一图7	13~15歳	13	7.7	15.4	76.9
	16~18歳	9	11.1	22.2	66.7

問5⑧医師から診断を受けているもの【単数回答】

医師から診断を受けているものについてみると、全体では「発達障がい」が 46.9%と最も高く、次いで「難病」が 4.7%となっています。



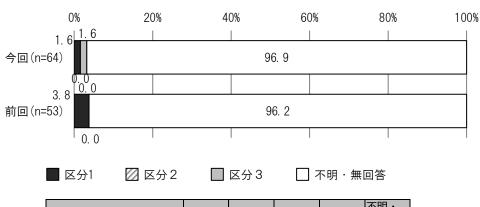


		n	発達障がい	高次脳 機能障 害	難病	不明・ 無回答
全任	本	64	46.9	-	4.7	48.4
	0~6歳	19	36.8	-	ı	63.2
年齢	7~12歳	23	43.5	-	8.7	47.8
11 断p	13~15歳	13	46.2	-	-	53.8
	16~18歳	9	77.8	-	11.1	11.1
	身体障がい	13	38.5	-	15.4	46.2
障がいの種類	知的障がい	28	53.6	_	3.6	42.9
	精神障がい	5	100.0	-	-	-

問5⑨障がい福祉サービス等の障害児支援区分【単数回答】

障害児支援区分についてみると、全体では「区分 1」「区分3」が 1.6%と最も高くなっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。



		n	区分1	区分2	区分3	不明・ 無回答
全	≧体	64	1.6	-	1.6	96.9
	0~6歳	19	Ī	-	I	100.0
年齢	7~12歳	23	4.3	-	I	95.7
++-图7	13~15歳	13	ı	_	7.7	92.3
	16~18歳	9	_	_	_	100.0

※必要とされる支援の度合いは「区分3」が最も高い。

問5⑩あてはまるものがない【自由回答】

あてはまるものがない方の状況は、以下のとおりです。

- 通所受給者証を持ち、児童発達支援、障害児相談支援等のサービスを利用(11件)
- 自閉スペクトラム症(ASD)であるが普通高校(定時)に通学(1件)
- 軽い知的障がいの診断(1件)

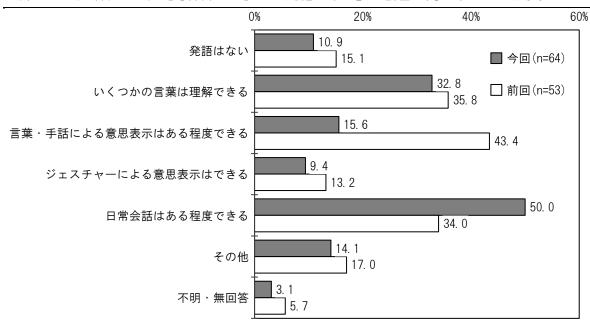
問6 コミュニケーション能力の程度をお答えください。【複数回答】

コミュニケーション能力の程度についてみると、全体では「日常会話はある程度できる」が 50.0%と最も高く、次いで「いくつかの言葉は理解できる」が 32.8%、「言葉・手話による意思 表示はある程度できる」が 15.6%となっています。

前回調査と比較すると、「日常会話はある程度できる」で増加傾向がみられます。また、「言葉・手話による意思表示はある程度できる」で減少傾向がみられます。

年齢別でみると、いずれも「日常会話はある程度できる」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では、【身体障がい】で「発語はない」の割合が高くなっています。

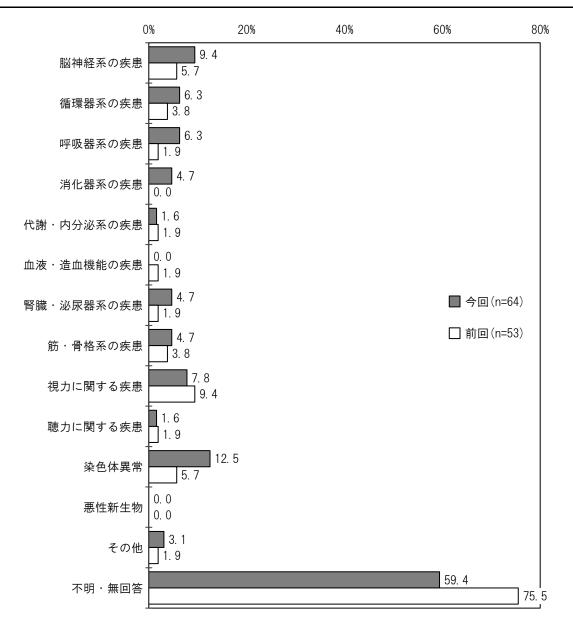


		n	発語はない	解できる	きる 思表示はある程度で 言葉・手話による意	意思表示はできるジェスチャー による	できる日常会話はある程度	その他	不明・無回答
全位	本	64	10.9	32.8	15.6	9.4	50.0	14.1	3.1
	0~6歳	19	15.8	36.8	26.3	15.8	42.1	5.3	-
年齢	7~12歳	23	8.7	34.8	13.0	4.3	52. 2	17.4	4.3
 图T	13~15歳	13	15.4	23.1	_	_	61.5	-	7.7
	16~18歳	9	_	33.3	22. 2	22.2	44. 4	44.4	-
_	身体障がい	13	38.5	30.8	_	7.7	15.4	30.8	7.7
障がいの種類	知的障がい	28	7.1	42.9	21.4	10.7	53.6	7. 1	_
	精神障がい	5	-	20.0	_	-	60.0	40.0	-

問7 次のうち、あてはまる疾患がある方はお答えください。【複数回答】

疾患についてみると、全体では「染色体異常」が 12.5%と最も高く、次いで「脳神経系の疾患」が 9.4%、「視力に関する疾患」が 7.8%となっています。

前回調査と比較すると、「染色体異常」で増加傾向がみられます。



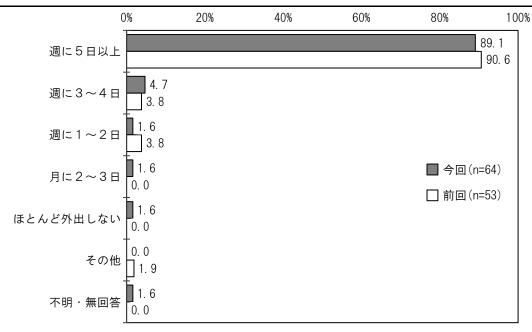
		n	疾患 患 経系の	疾患 器 系の	疾 患 器 系 の	疾患 患 器系の	泌系の疾患	機能の疾患	器系の疾患	の疾患 ・骨格系	る疾患関す	る疾患 悪力に関す	染色体異常	悪性新生物	その他	答明・無回
全	体	64	9.4	6.3	6.3	4.7	1.6	-	4.7	4.7	7.8	1.6	12.5	-	3. 1	59.4
	0~6歳	19	5.3	-	10.5	10.5	-	-	-	-	5.3	-	5.3	-	-	73.7
年齢	7~12歳	23	17. 4	8.7	-	-	-	-	4.3	13.0	8. 7	-	13.0	-	-	56.5
十一图7	13~15歳	13	7.7	7.7	15.4	7.7	-	-	15.4	-	15. 4	7.7	15. 4	-	7.7	38.5
	16~18歳	9	-	11.1	1	-	11.1	-	-	1	-	-	22. 2	-	11.1	66.7
	身体障がい	13	23.1	15.4	15.4	15.4	7.7	-	7.7	7.7	23. 1	7.7	30.8	-	-	15.4
障がいの種類	知的障がい	28	10.7	7.1	7.1	3.6	-	-	7.1	7.1	3.6	-	14.3	-	3.6	53.6
	精神障がい	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20.0	80.0

4 外出の状況などについて

問8 お子さんは、どのくらい外出しますか。通園、通学、買い物、日常の散歩など、すべて を含めてお答えください。【単数回答】

外出の頻度についてみると、全体では「週に5日以上」が89.1%と最も高く、次いで「週に3~4日」が4.7%、「週に1~2日」「月に2~3日」「ほとんど外出しない」がそれぞれ1.6%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。



			週に5 日以上	週に3 ~4日	週に1 ~2日	月に2 ~3日	ほとん ど外出 しない	その他	不明・ 無回答
全体	本	64	89.1	4.7	1.6	1.6	1.6	-	1.6
	0~6歳	19	73.7	15.8	ı	5.3	Ī	-	5.3
年齢	7~12歳	23	91.3	_	4.3	_	4.3	_	_
	13~15歳	13	100.0	-	-	-	-	-	_
	16~18歳	9	100.0	-	-	-	-	-	_
_	身体障がい	13	69.2	15.4	_	7.7	-	-	7.7
障がいの種類		28	96.4	-	3.6	_	-	-	-
	精神障がい	5	100.0	_	-	_	_	-	_

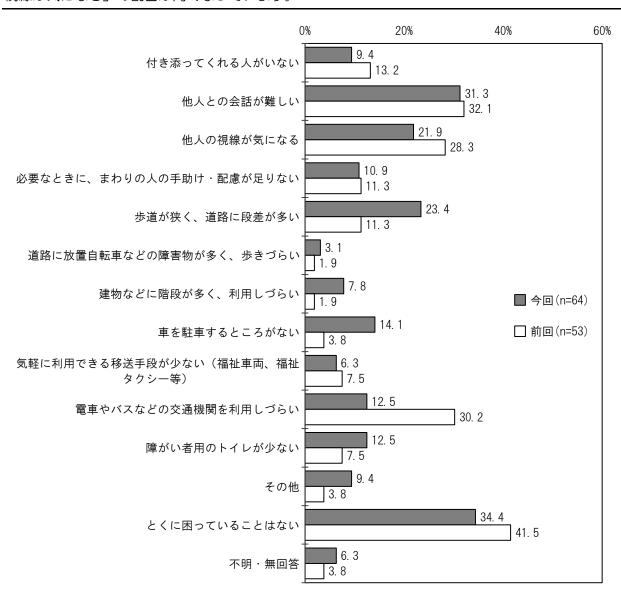
問9 お子さんが外出するときに困っていることがありますか。【複数回答】

外出する際の困りごとについてみると、全体では「とくに困っていることはない」が34.4%と最も高く、次いで「他人との会話が難しい」が31.3%、「歩道が狭く、道路に段差が多い」が23.4%となっています。

前回調査と比較すると、「歩道が狭く、道路に段差が多い」「建物などに階段が多く、利用しづらい」「車を駐車するところがない」で増加傾向がみられます。また、「他人の視線が気になる」「電車やバスなどの交通機関を利用しづらい」「とくに困っていることはない」で減少傾向がみられます。

年齢別でみると、【O~6歳】で「他人の視線が気になる」、【16~18歳】で「他人との会話が難しい」「歩道が狭く、道路に段差が多い」の割合が同率で高くなっています。

障がいの種類別では、【身体障がい】で「歩道が狭く、道路に段差が多い」「建物などに階段が多く、利用しづらい」、【知的障がい】で「他人との会話が難しい」、【精神障がい】で「他人の 視線が気になる」の割合が高くなっています。



		n	ないてくれる人がい	他人との会話が難しい	他人の視線が気になる	ない 人の手助け・配慮が足り 必要なときに、まわりの	が多いが多い。道路に段差	いには、おきづらでは、は、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、	利用しづらい建物などに階段が多く、
全		64	9.4	31.3	21.9	10.9	23.4	3.1	7.8
	0~6歳	19	5.3	26.3	31.6	10.5	26.3	5.3	10.5
年齢	7~12歳 13~15歳	23 13	4. 3 23. 1	30. 4 30. 8	17. 4 15. 4	4.3 7.7	17. 4 15. 4	7. 7	4.3 7.7
	16~18歳 16~18歳	9	11. 1	44. 4	22. 2	33. 3	44.4	1.1	11 1
	身体障がい	13	-	15. 4	23. 1	- 33.3	61.5	15.4	30.8
障がいの種類	知的障がい	28	17.9	46.4	21.4	14.3	21.4	-	-
	精神障がい	5	_	20.0	60.0	40.0	-	_	_
			いを駐車するところ	福祉タクシー 気軽に利用で	関を利用しづ	ない 者用の	その他	なくに困って	不明・無回答
		n	ところがな	等 福 主 る 移 送 手	らい 交通機	トイレが少		いることは	I
全		64	が) 祉る 車 両、手 6.3	らど い 交 通 機 12.5	ト イ レ が 少 12.5	9.4	い る こ と は 34.4	6.3
全	0~6歳	64 19	が な 14.1 15.8)祉る 車移 両、手	らい交通機	ト イ レ が 少 12.5 5.3	5.3	い る こ と は 34.4 26.3	6.3 10.5
	0~6歳 7~12歳	64 19 23	が な 14.1 15.8 8.7) 車移 両、手 6.3 10.5	らど いの 交通 機 12.5 21.1	ト イ レ が 少 12.5 5.3 13.0	5.3 13.0	い る こ と は 34.4 26.3 39.1	6.3
全(年齢)	0~6歳 7~12歳 13~15歳	64 19 23 13	がな 14.1 15.8 8.7 23.1	〜 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	らど い交 機 12.5 21.1 - 15.4	ト イ レ が 少 12.5 5.3 13.0 15.4	5.3 13.0 7.7	い る こ と は 34.4 26.3 39.1 38.5	6.3 10.5
	0~6歳 7~12歳 13~15歳 16~18歳	64 19 23 13 9	がな 14.1 15.8 8.7 23.1 11.1	○ 祉る 車移 両送 、手6.3 10.57.711.1	らど い交 機 12.5 21.1 - 15.4 22.2	ト イ レ が 少 12.5 5.3 13.0 15.4 22.2	5.3 13.0 7.7 11.1	いる。ことは、 34.4 26.3 39.1 38.5 33.3	6.3 10.5
	0~6歳 7~12歳 13~15歳	64 19 23 13	がな 14.1 15.8 8.7 23.1	〜 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	らど い交 機 12.5 21.1 - 15.4	ト イ レ が 少 12.5 5.3 13.0 15.4	5.3 13.0 7.7	い る こ と は 34.4 26.3 39.1 38.5	6.3 10.5

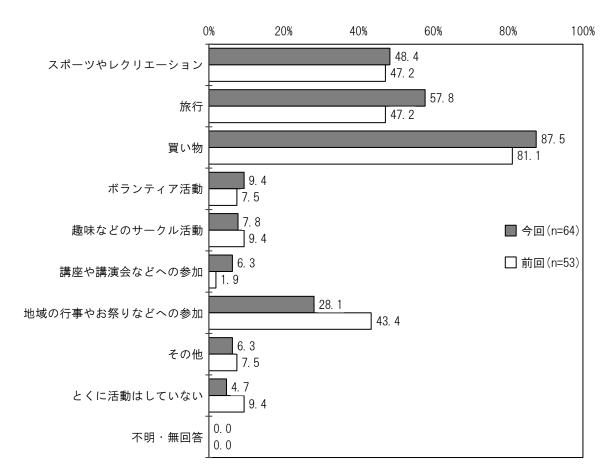
問10 お子さんは、この1年くらいの間に、次のような活動をしましたか。【複数回答】

この1年で行った活動についてみると、全体では「買い物」が87.5%と最も高く、次いで「旅行」が57.8%、「スポーツやレクリエーション」が48.4%となっています。

前回調査と比較すると、「旅行」「買い物」で増加傾向がみられます。また、「地域の行事やお祭りなどへの参加」で減少傾向がみられます。

年齢別でみると、いずれも「買い物」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では、いずれも「買い物」の割合が高くなっています。また【精神障がい】で「スポーツやレクリエーション」が同率で高くなっています。



		n	リエーションク	旅 行	買 い 物	動 ボランティ ア活	クル活動 サー	ざへの参加 講座や講演会な	加祭りなどへの参 地域の行事やお	その他	ていないとくに活動はし	不明・無回答
全	本	64	48.4	57.8	87.5	9.4	7.8	6.3	28.1	6.3	4.7	-
	0~6歳	19	47.4	63.2	89.5	-	-	_	31.6	5.3	5.3	_
年齢	7~12歳	23	52.2	60.9	82.6	21.7	4.3	4.3	39.1	4.3	4.3	-
一一出口	13~15歳	13	30.8	46.2	84.6	-	-	_	23.1	15.4	7.7	-
	16~18歳	9	66.7	55.6	100.0	11.1	44.4	33.3		_	-	_
	身体障がい	13	38.5	38.5	76.9	_	-	_	15.4	7.7	15.4	_
障がいの種類	知的障がい	28	42.9	67.9	89.3	10.7	10.7	_	32.1	10.7	3.6	_
	精神障がい	5	80.0	20.0	80.0	40.0	40.0	40.0	20.0	_	-	_

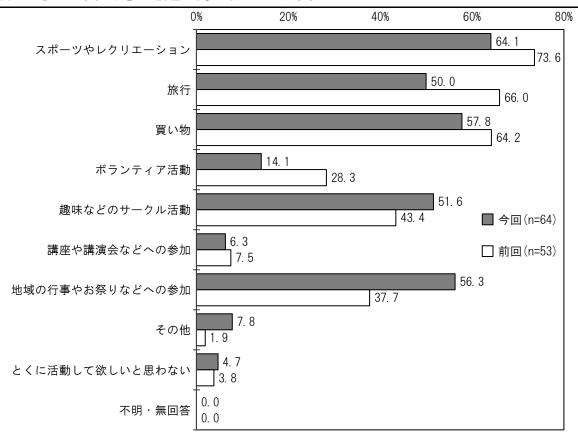
問11 これから、どのような活動をして欲しいと思いますか。【複数回答】

これからして欲しい活動についてみると、全体では「スポーツやレクリエーション」が 64.1%と 最も高く、次いで「買い物」が 57.8%、「地域の行事やお祭りなどへの参加」が 56.3%となって います。

前回調査と比較すると、「趣味などのサークル活動」「地域の行事やお祭りなどへの参加」で増加傾向がみられます。また、「スポーツやレクリエーション」「旅行」「買い物」「ボランティア活動」で減少傾向がみられます。

年齢別でみると、【O~6歳】で「地域の行事やお祭りなどへの参加」、【7~12 歳】で「スポーツやレクリエーション」、【13~15 歳】で「買い物」、【16~18 歳】で「趣味などのサークル活動」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では、【身体障がい】で「スポーツやレクリエーション」、【知的障がい】【精神障がい】で「買い物」の割合が高くなっています。



		n	ン クリエーショ スポーツやレ	旅行	買い物	活動 ンティア	サークル活動	などへの参加	の参加 などへ へ	そ の 他	わない とくに活動し	不明・無回答
全位	体	64	64.1	50.0	57.8	14. 1	51.6	6.3	56.3	7.8	4.7	-
	0~6歳	19	68.4	42.1	31.6	-	47. 4	-	73.7	5.3	-	_
年齢	7~12歳	23	69.6	52.2	65.2	21.7	56.5	4.3	52. 2	8.7	4.3	-
* -	13~15歳	13	46.2	53.8	69.2	15 . 4	23.1	7.7	38.5	15.4	15.4	-
	16~18歳	9	66.7	55.6	77.8	22.2	88.9	22.2	55.6	-	-	-
	身体障がい	13	53.8	46.2	46.2	7.7	38.5	1	38.5	7.7	15.4	-
障がいの種類	知的障がい	28	71.4	64.3	75.0	14.3	53.6	7. 1	57.1	3.6	_	_
	精神障がい	5	40.0	40.0	60.0	40.0	40.0	20.0	40.0	20.0	20.0	-

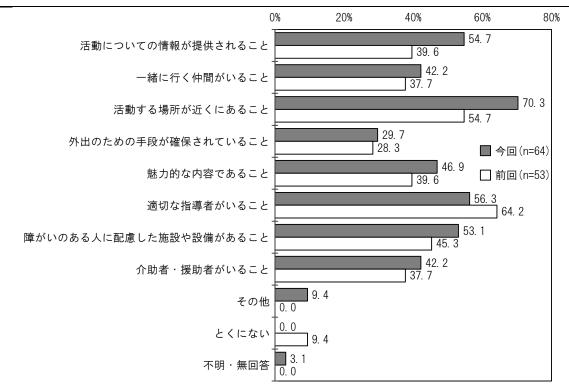
問12 問11のような活動をするためには、どのような条件が必要だと思いますか。 【複数回答】

活動に必要な条件についてみると、全体では「活動する場所が近くにあること」が 70.3%と最も高く、次いで「適切な指導者がいること」が 56.3%、「活動についての情報が提供されること」が 54.7%となっています。

前回調査と比較すると、「活動についての情報が提供されること」「活動する場所が近くにあること」「魅力的な内容であること」「障がいのある人に配慮した施設や設備があること」で増加傾向がみられます。また、「適切な指導者がいること」「とくにない」で減少傾向がみられます。

年齢別でみると、【O~6歳】で「活動についての情報が提供されること」、【7~12 歳】 【13~15 歳】で「活動する場所が近くにあること」、【16~18 歳】で「一緒に行く仲間がいること」の割合が高くなっています。また、【13~15 歳】で「介助者・援助者がいること」が同率で高くなっています。

障がいの種類別では、【身体障がい】で「障がいのある人に配慮した施設や設備があること」、 【知的障がい】【精神障がい】で「活動する場所が近くにあること」の割合が高くなっています。



		n	が提供されること活動についての情報	ること 一緒に行く仲間がい	にあること活動する場所が近く	確保されていること外出のための手段が	また	ことの場合がいる	あること 慮した施設や設備が障がいのある人に配	ることの助者・援助者がい	その他	とくにない	不明・無回答
全位	本	64	54.7	42.2	70.3	29.7	46.9	56.3	53.1	42. 2	9.4	_	3.1
	0~6歳	19	68.4	31.6	57.9	21.1	31.6	52.6	63. 2	47.4	10.5	_	-
年齢	7~12歳	23	60.9	26.1	82.6	30.4	56.5	69.6	52. 2	39.1	13.0	_	8.7
11 困P	13~15歳	13	46.2	46.2	53.8	30.8	46. 2	30.8	38.5	53.8	7.7	_	-
	16~18歳	9	22.2	100.0	88.9	44.4	55.6	66.7	55.6	22. 2	-	_	_
	身体障がい	13	53.8	46.2	53.8	38.5	30.8	46.2	84.6	46.2	15.4	_	7.7
障がいの種類	知的障がい	28	60.7	46.4	82.1	32.1	64.3	67.9		53.6	3.6	_	_
	精神障がい	5	20.0	60.0	80.0	20.0	-	60.0	20.0	_	-	_	_

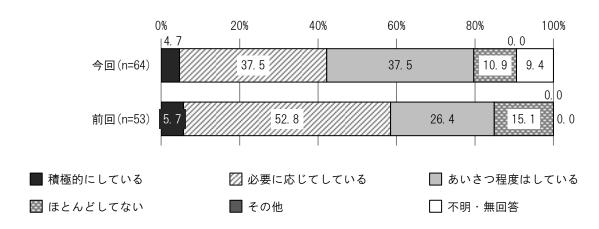
問13 お子さん、あなた(保護者)は、ご近所とのおつきあいは、次のどれにあてはまりますか。【単数回答】

ご近所づきあいについてみると、全体では「必要に応じてしている」「あいさつ程度はしている」が 37.5%と最も高く、次いで「ほとんどしてない」が 10.9%となっています。

前回調査と比較すると、「あいさつ程度はしている」で増加傾向がみられます。また、「必要に 応じてしている」で減少傾向がみられます。

年齢別でみると、いずれも「必要に応じてしている」または「あいさつ程度はしている」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では、【身体障がい】で「ほとんどしてない」、【知的障がい】【精神障がい】で「必要に応じてしている」の割合が高くなっています。



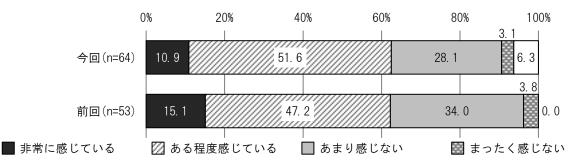
		n	ている のにし	てしている	る 度は してい 程	てないどし	その他	答不明・無回
全任	本	64	4.7	37.5	37.5	10.9	-	9.4
	0~6歳	19	5 . 3	26.3	36.8	15.8	-	15.8
年齢	7~12歳	23	4.3	43.5		4.3	-	8.7
	13~15歳	13	7.7	38.5	38.5	15.4	-	-
	16~18歳	9	1	44.4	33.3	11.1	-	11.1
	身体障がい	13	7.7	15.4	15.4	30.8	-	30.8
障がいの種類	知的障がい	28	3.6	53.6		3.6	-	-
	精神障がい	5	_	80.0	_	_	_	20.0

問14 お子さん、あなた(保護者)が、地域の人や社会に支えられていると感じますか。 【単数回答】

地域の人や社会に支えられていると感じるかについてみると、全体では「ある程度感じている」が 51.6%と最も高く、次いで「あまり感じない」が 28.1%、「非常に感じている」が 10.9%となっています。

前回調査と比較すると、「あまり感じない」で減少傾向がみられます。

年齢別、障がいの種類別でみると、いずれも「ある程度感じている」の割合が高くなっています。また、【13~15 歳】及び【精神障がい】で「あまり感じない」がそれぞれ同率で高くなっています。



□ 不明·無回答

			非常に 感じて いる	ある程 度感じ ている	あまり 感じな い	まった く感じ ない	不明・ 無回答
全位	本	64	10.9	51.6	28.1	3.1	6.3
	0~6歳	19	5.3	57.9	31.6	-	5.3
年齢	7~12歳	23	17.4	43.5	21.7	8.7	8.7
 图7	13~15歳	13	7.7	46.2	46.2	-	_
	16~18歳	9	11.1	66.7	11.1	-	11.1
	身体障がい	13	7.7	38.5	30.8	7.7	15.4
障がいの種類	知的障がい	28	14.3	57.1	25.0	3.6	-
	精神障がい	5	_	40.0	40.0	_	20.0

5 医療や健康管理の状況などについて

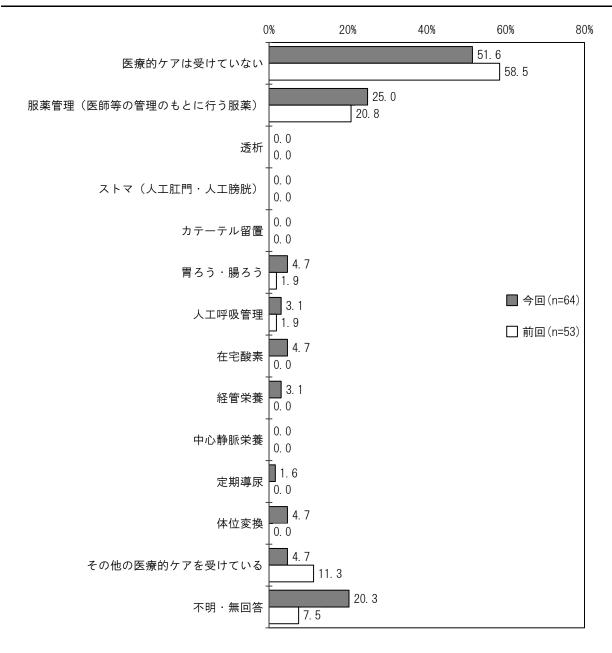
問15 お子さんは、現在、次のような医療的ケアを受けていますか。【複数回答】

現在受けている医療的ケアについてみると、全体では「医療的ケアは受けていない」が 51.6%と 最も高く、次いで「服薬管理(医師等の管理のもとに行う服薬)」が 25.0%、「胃ろう・腸ろう」「在宅酸素」「体位変換」「その他の医療的ケアを受けている」がそれぞれ 4.7%となっています。

前回調査と比較すると、「医療的ケアは受けていない」「その他の医療的ケアを受けている」で減少傾向がみられます。

年齢別でみると、いずれも「医療的ケアは受けていない」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では、【身体障がい】【精神障がい】で「服薬管理(医師等の管理のもとに行う服薬)」、【知的障がい】で「医療的ケアは受けていない」の割合が高くなっています。



		n	ていない医療的ケアは受け	う服薬) の管理のもとに行服薬管理(医師等	透析	門・人工膀胱)ストマ(人工肛	カテーテル留置	胃ろう・腸ろう	人工呼吸管理
全		64	51.6	25.0	-	-	-	4.7	3.1
	0~6歳	19	47.4	26.3	_	-	_	10.5	10.5
年齢	7~12歳	23	52.2	13.0	_	-	_	-	_
	13~15歳	13	53.8	38.5	_	-	_	7. 7	_
	16~18歳 身体障がい	9	55. 6	33. 3 46. 2		_	_	22 1	1E /
障がいの種類	知的障がい	13 28	38. 5 60. 7	21.4				23. 1	15.4
1年/1・6・07/1里大	精神障がい	5	00.7	60.0					
		n	在宅酸素	経管栄養	中心静脈栄養	定期導尿	体位 変換	アを受けているその他の医療的ケ	不明・無回答
<u>全</u>	<u>体</u>	64	4.7	3.1	_	1.6	4.7	4.7	20.3
	0~6歳	19	15.8	10.5	_	5.3	15.8	5.3	26.3
年齢	7~12歳 13~15歳	23 13	_	_		_		4.3 7.7	30.4
		13	_	_	_	_	_	1. 7	-
		0							
	16~18歳	9	- 22 1	- 15 /		7 7	- 22 1	7 7	11.1
		9 13 28	23. 1 -	- 15. 4 -		- 7. 7 -	23. 1	7. 7 7. 1	11. 1 15. 4 10. 7

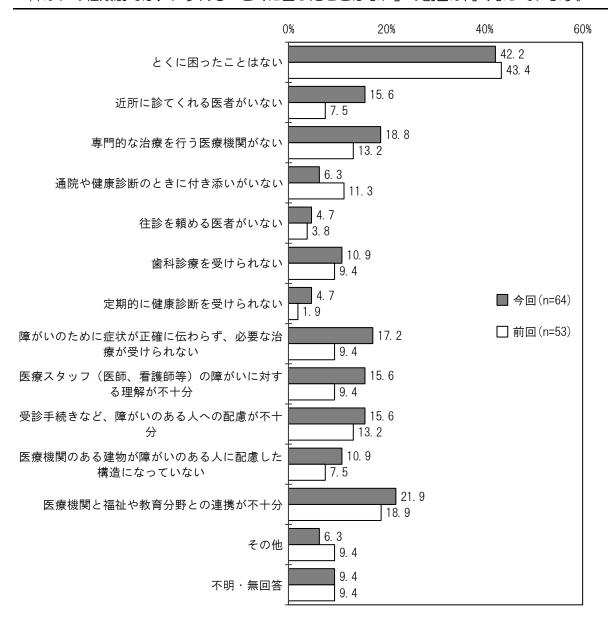
問16 健康管理や医療について、困ったり不便に思ったことがありますか。【複数回答】

健康管理や医療について、困ったり不便に思ったことについてみると、全体では「とくに困ったことはない」が 42.2%と最も高く、次いで「医療機関と福祉や教育分野との連携が不十分」が 21.9%、「専門的な治療を行う医療機関がない」が 18.8%となっています。

前回調査と比較すると、「近所に診てくれる医者がいない」「専門的な治療を行う医療機関がない」「障がいのために症状が正確に伝わらず、必要な治療が受けられない」「医療スタッフ(医師、看護師等)の障がいに対する理解が不十分」で増加傾向がみられます。また、「通院や健康診断のときに付き添いがいない」で減少傾向がみられます。

年齢別でみると、15歳以下では「とくに困ったことはない」の割合が高くなっています。また【13~15歳】で「医療機関のある建物が障がいのある人に配慮した構造になっていない」が同率で高くなっています。【16~18歳】では「障がいのために症状が正確に伝わらず、必要な治療が受けられない」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では、いずれも「とくに困ったことはない」の割合が高くなっています。



全体 0~6歳	n 64 19	とくに困ったことはない 42.2 36.8	ない 近所に診てくれる医者がい 15.6 8	関がない 専門的な治療を行う医療機 18.8 15.8	き添いがいない 10.3 10.3 10.3	往診を頼める医者がいない 4.7-	歯科診療を受けられない 10.9 15.8	れない 定期的に健康診断を受けら 4.7 -
年齢 7~12歳 13~15歳 16~18歳 身体障がい 障がいの種類 知的障がい	23 13 9 13 28	56. 5 38. 5 22. 2 38. 5 46. 4	8. 7 15. 4 33. 3 15. 4 10. 7	17. 4 23. 1 22. 2 7. 7 25. 0	4. 3 - 11. 1 - 14. 3	7. 7 22. 2 15. 4 3. 6	4. 3 15. 4 11. 1 - 14. 3	7.7 22.2 7.7 7.1
精神障がい	5	40.0 療が受けられない 一様がいのために症状が下	20.0 () () () () () () () () () (20.0 のある人への配慮が不- でいました。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる	構造になっていないがいのある人に配慮した 医療機関のある建物が短	野との連携が不十分医療機関と福祉や教育の	20.0 そ の 他	不明・無回答
全体 0~6歳 7~12歳 13~15歳 16~18歳	n 64 19 23 13 9	治正 17.2 10.5 8.7 23.1 44.4	す看 15.6 21.1 4.3 15.4 33.3	+ い 15.6 5.3 8.7 30.8 33.3	た障 10.9 - 4.3 38.5 11.1	分 21.9 15.8 17.4 30.8 33.3	6.3 - 4.3 7.7 22.2	9. 4 15. 8 8. 7 -
身体障がい 障がいの種類 知的障がい 精神障がい	13 28 5	15. 4 21. 4 20. 0	15. 4 10. 7	15. 4 28. 6	15.4	30. 8 28. 6	7. 7 10. 7	15. 4 3. 6 20. 0

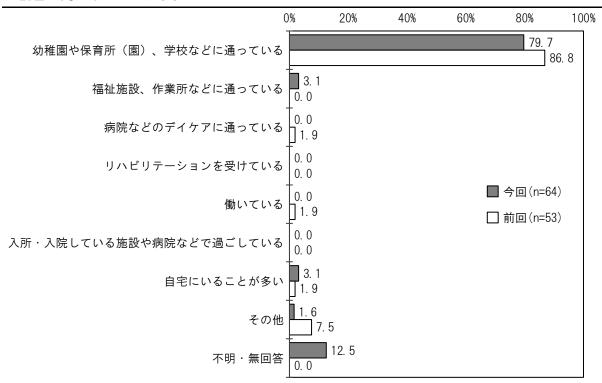
6 日中の過ごし方などについて

問17 お子さんは、平日(月曜日〜金曜日)の日中を主にどのように過ごしていますか。 【単数回答】

平日の日中の過ごし方についてみると、全体では「幼稚園や保育所(園)、学校などに通っている」が 79.7%と最も高く、次いで「福祉施設、作業所などに通っている」「自宅にいることが多い」が 3.1%となっています。

前回調査と比較すると、「幼稚園や保育所(園)、学校などに通っている」で減少傾向がみられます。

年齢別、障がいの種類別でみると、いずれも「幼稚園や保育所(園)、学校などに通っている」 の割合が高くなっています。



		n	通っている(園)、学校などに幼稚園や保育所	どに通っている福祉施設、作業所な	に通っている病院などのデイケア	を受けている リハビリテー ション	働いている	ごしている 施設や病院などで過 入所・入院している	りにいることが多	その他	不明・無回答
全任	本	64	79.7	3.1	-	-	-	-	3.1	1.6	12.5
	0~6歳	19	63.2	10.5	-	-	-	-	5.3	-	21.1
年齢	7~12歳	23	78.3	-	-	_	-	-	4.3	4.3	13.0
一一出巾	13~15歳	13	100.0	_	_	-	-	-	I	I	_
	16~18歳	9	88.9	1	ı	-	1	-	1	1	11.1
	身体障がい	13	61.5	-	-	_	-	-	7.7	-	30.8
障がいの種類	知的障がい	28	92.9	3.6	_	-	-	-	-	-	3.6
	精神障がい	5	80.0	-	-	-	-	-	_	-	20.0

問18 お子さんは、次のような施設や教育機関を利用したこと(している)がありますか。また、今後、利用したいですか。【単数回答/数字記入】

施設や教育機関の利用状況についてみると、全体では「幼稚園」で 48.4%と最も高く、次いで「小学校、中学校(特別支援学級)」が 40.6%、「小学校、中学校、高校(特別支援学校)」が 35.9%となっています。

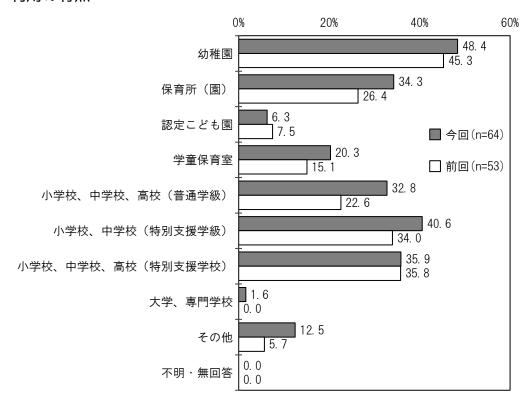
前回調査と比較すると、「保育所(園)」「学童保育室」「小学校、中学校、高校(普通学級)」「小学校、中学校(特別支援学級)」で増加傾向がみられます。

今後の利用意向についてみると、全体では「小学校、中学校、高校(特別支援学校)」「大学、専門学校」でそれぞれ 17.2%と最も高く、次いで「小学校、中学校(特別支援学級)」が 10.9% となっています。

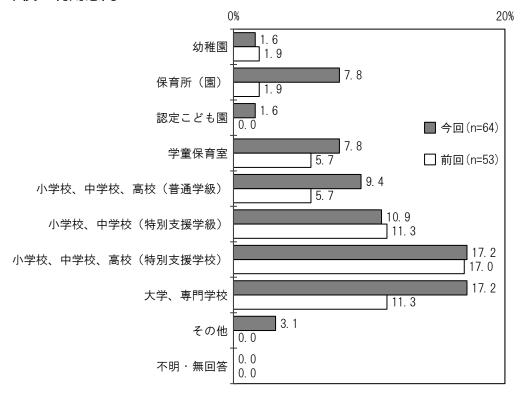
前回調査と比較すると、「保育所(園)」「大学、専門学校」で増加傾向がみられます。

年齢別でみると、【O~6歳】で「小学校、中学校、高校(普通学級)」の割合が高くなっています。

問18① 利用の有無



問18② 今後の利用意向



■幼稚園

			利用し たこと がある (してい る)	利用し たこと はない	今後、 利用し たい	不明・ 無回答
全任	本	64	48.4	28.1	1.6	21.9
	0~6歳	19	36.8	36.8	5.3	21.1
年齢	7~12歳	23	47.8		-	21.7
十一掛下	13~15歳	13	69.2	15.4	-	15.4
	16~18歳	9	44.4	22. 2	-	33.3
	身体障がい	13	30.8	46.2	7. 7	15.4
障がいの種類	知的障がい	28	60.7	17.9	-	21.4
	精神障がい	5	60.0	-	-	40.0

■保育所(園)

		n	がある (してい	利用し たこと はない	今後、 利用し たい	不明・ 無回答
全任	本	64	34.4	31.3	7.8	
	0~6歳	19	42.1	21.1	26.3	26.3
年齢	7~12歳	23	30.4	30.4	_	39.1
十一掛下	13~15歳	13	30.8	53.8	-	15.4
	16~18歳	9	33.3	22. 2	-	44.4
障がいの種類	身体障がい	13	23.1	38.5	7.7	38.5
	知的障がい	28	32.1	35.7	3.6	28.6
	精神障がい	5	20.0	40.0	_	40.0

■認定こども園

		n	利用し たこと があてい (し)	利用し たこと はない	今後、 利用し たい	不明・ 無回答
全位	本	64	6.3	50.0	1.6	43.8
	0~6歳	19	5.3	52.6	5.3	42.1
年齢	7~12歳	23	13.0		-	43.5
	13~15歳	13	-	61.5	-	38.5
	16~18歳	9	-	44.4	-	55.6
障がいの種類	身体障がい	13	7.7	38.5	7. 7	53.8
	知的障がい	28	-	57.1	_	42.9
	精神障がい	5	-	40.0	_	60.0

■学童保育室

			がある (してい る)	利用し たこと はない	今後、 利用し たい	不明・ 無回答
全位	本	64	20.3	37.5	7.8	35.9
	0~6歳	19	_	31.6	26.3	47.4
年齢	7~12歳	23	43.5	26.1	-	30.4
11 图7	13~15歳	13	7.7	61.5	-	30.8
	16~18歳	9	22.2	44.4	-	33.3
障がいの種類	身体障がい	13	15.4	38.5	7.7	46.2
	知的障がい	28	17.9	50.0	-	32.1
	精神障がい	5	20.0	40.0	-	40.0

■小学校、中学校、高校(普通学級)

			利用し たこと がある (してい る)	利用し たこと はない	今後、 利用し たい	不明・ 無回答
全位	本	64	32.8	26.6	9.4	34.4
	0~6歳	19	Ī	26.3	31.6	52.6
年齢	7~12歳	23	47.8	21.7	-	30.4
十一图7	13~15歳	13	38.5	38.5	-	23.1
	16~18歳	9	55.6	22. 2	-	22.2
障がいの種類	身体障がい	13	30.8		7.7	38.5
	知的障がい	28	28.6	42.9	3.6	28.6
	精神障がい	5	60.0		-	40.0

■小学校、中学校(特別支援学級)

		n	がある (してい	利用し たこと はない	今後、 利用し たい	不明・ 無回答
全位	本	64	40.6	18.8	10.9	34.4
	0~6歳	19	-	36.8	31.6	47.4
年齢	7~12歳	23	47.8	17.4	4.3	30.4
	13~15歳	13	69.2	7.7	_	23.1
	16~18歳	9	66.7	I	-	33.3
障がいの種類	身体障がい	13	23.1	30.8		38.5
	知的障がい	28	60.7	14.3	7.1	25.0
	精神障がい	5	60.0	-	-	40.0

■小学校、中学校、高校(特別支援学校)

			がある (してい る)	はない	今後、 利用し たい	不明・ 無回答
全任	本	64	35.9	25.0	17. 2	28.1
	0~6歳	19	-	42.1	26.3	47.4
年齢	7~12歳	23	39.1	26.1	13.0	26.1
十一掛下	13~15歳	13	69.2	7.7	23.1	-
	16~18歳	9	55.6	11.1	-	33.3
	身体障がい	13	53.8	23.1	23.1	15.4
障がいの種類	知的障がい	28	50.0	14.3	25.0	
	精神障がい	5	40.0	20.0	_	40.0

■大学、専門学校

			利用し たこと がある (してい る)	利用し たこと はない	今後、 利用し たい	不明・ 無回答
全位	本	64	1.6	37.5	17. 2	46.9
	0~6歳	19	-	31.6	21.1	57.9
年齢	7~12歳	23	4.3	39.1	13.0	43.5
11 图7	13~15歳	13	Ī	38.5	23.1	38.5
	16~18歳	9	-	44.4	11.1	44.4
	身体障がい	13	-	46.2	7.7	53.8
障がいの種類	知的障がい	28	3.6	50.0	14.3	35.7
	精神障がい	5	_	_	40.0	60.0

■その他

		n	利用し たこと がある (してい る)	利用し たこと はない	今後、 利用し たい	不明・ 無回答
全任	本	64	12.5	1.6	3.1	84. 4
	0~6歳	19	10.5	I	5.3	84. 2
年齢	7~12歳	23	21.7	I	4.3	78.3
十一掛下	13~15歳	13	-	7.7	-	92.3
	16~18歳	9	11.1	I	-	88.9
	身体障がい	13	30.8	-	_	69.2
障がいの種類	知的障がい	28	3.6	3.6	3.6	92.9
	精神障がい	5	20.0	_	_	80.0

問18③ 利用日数·利用希望日数

幼稚園

保育所(園)

日	利用あり/月	利用希望/月	日	利用あり/月	利用希望/月
0~4	1.6	0.0	0~4	0.0	0.0
5~9	3.1	0.0	5~9	1.6	0.0
10~14	3.1	0.0	10~14	0.0	0.0
15~19	3.1	0.0	15~19	0.0	0.0
20~24	15. 6	1.6	20~24	20.3	6.3
25~29	3.1	0.0	25~29	1.6	0.0
30以上	1.6	0.0	30以上	0.0	0.0
無回答	68.8	98.4	無回答	76. 6	93.8

認定こども園

学童保育室

日	利用あり/月	利用希望/月	日	利用あり/月	利用希望/月
0~4	0.0	0.0	0~4	0.0	0.0
5~9	0.0	0.0	5~9	1.6	1.6
10~14	0.0	0.0	10~14	0.0	0.0
15~19	0.0	0.0	15~19	1.6	1.6
20~24	0.0	1.6	20~24	6.3	3.1
25~29	1.6	0.0	25~29	1.6	0.0
30以上	1.6	0.0	30以上	1.6	0.0
無回答	96.9	98.4	無回答	87. 5	93.8

その他

E	利用あり/月	利用希望/月
0~4	4.7	1.6
5~9	1.6	0.0
10~14	1.6	0.0
15~19	1.6	0.0
20~24	3.1	0.0
25~29	0.0	0.0
30以上	0.0	0.0
無回答	87.5	98. 4

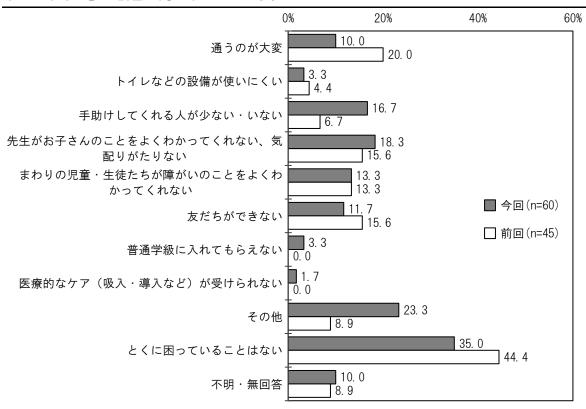
問19 幼稚園や保育所(園)、学校などに通っていて困っていることはありますか。 【複数回答】

通学・通園等での困りごとについてみると、全体では「とくに困っていることはない」が 35.0% と最も高く、次いで「先生がお子さんのことをよくわかってくれない、気配りがたりない」が 18.3%、「手助けしてくれる人が少ない・いない」が 16.7%となっています。

前回調査と比較すると、「手助けしてくれる人が少ない・いない」で増加傾向がみられます。また、「通うのが大変」「とくに困っていることはない」で減少傾向がみられます。

年齢別でみると、【16~18 歳】では「手助けしてくれる人が少ない・いない」「先生がお子さんのことをよくわかってくれない、気配りがたりない」「まわりの児童・生徒たちが障がいのことをよくわかってくれない」「友だちができない」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では、【精神障がい】で「先生がお子さんのことをよくわかってくれない、気配りがたりない」の割合が高くなっています。

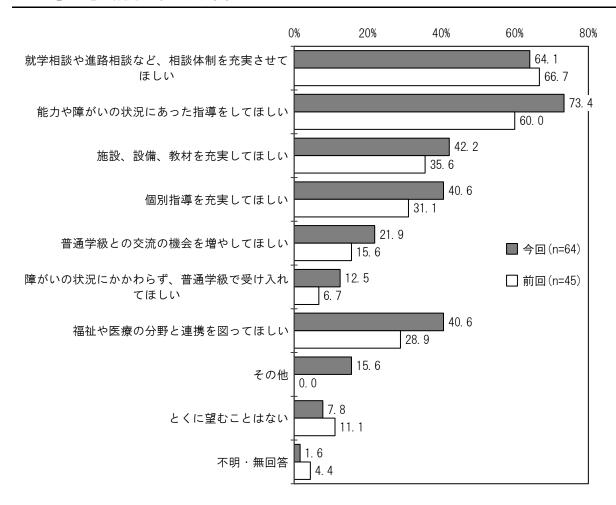


		n	通うのが大変	にくいトイレなどの設備が使い	ない・いない手助けしてくれる人が少	気配りがたりない、よくわかってくれない、	かってくれないが障がいのことをよくわまわりの児童・生徒たち	友だちができない	ない・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	入など)が受けられない医療的なケア(吸入・導	その他	ない とくに困っ ていることは	不明・無回答
全任	本	60	10.0	3.3	16.7	18.3	13.3	11.7	3.3	1.7	23.3	35.0	10.0
	0~6歳	15	13.3	-	13.3	13.3	6.7	6.7	_	-	20.0	33.3	20.0
年齢	7~12歳	23	4.3	_	13.0	17.4	4.3	4.3	4.3	-	26.1	39.1	8.7
-1-图7	13~15歳	13	7. 7	-	7.7	7.7	15.4	7.7	_	7.7	23.1	38.5	7.7
	16~18歳	9	22. 2	22. 2	44.4	44.4	44. 4	44.4	11.1	-	22.2	22.2	_
	身体障がい	11	-	9.1	_	_	9.1	9.1	_	9.1	18.2	36.4	27.3
	知的障がい	28	17.9	3.6	17.9	14.3	14.3	10.7	7.1	_	17.9	46.4	_
	精神障がい	5	_	-	40.0	60.0	40.0	20.0	_	-	40.0	-	-

問20 学校教育に望むことはどのようなことですか。【複数回答】

学校教育に望むことについてみると、全体では「能力や障がいの状況にあった指導をしてほしい」が 73.4%と最も高く、次いで「就学相談や進路相談など、相談体制を充実させてほしい」が 64.1%、「施設、設備、教材を充実してほしい」が 42.2%となっています。

前回調査と比較すると、「能力や障がいの状況にあった指導をしてほしい」「施設、設備、教材を充実してほしい」「個別指導を充実してほしい」「普通学級との交流の機会を増やしてほしい」「障がいの状況にかかわらず、普通学級で受け入れてほしい」「福祉や医療の分野と連携を図ってほしい」で増加傾向がみられます。



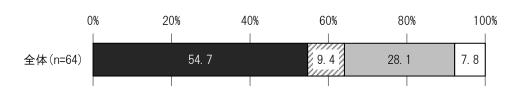
		n	せてほしいど、相談体制を充実さ就学相談や進路相談な	いあった指導をしてほし能力や障がいの状況に	実してほしい施設、設備、教材を充	しい個別指導を充実してほ	会を増やしてほしい普通学級との交流の機	入れてほしいらず、普通学級で受け障がいの状況にかかわ	携を図ってほしい福祉や医療の分野と連	その他	とくに望むことはない	不明・無回答
全位	本	64	64.1	73.4	42.2	40.6	21.9	12.5	40.6	15.6	7.8	1.6
	0~6歳	19	63.2	68.4	36.8	31.6	15.8	15.8	57.9	10.5	10.5	5.3
年齢	7~12歳	23	56.5	69.6	34.8	39.1	34.8	17.4	26.1	26.1	4.3	_
	13~15歳	13	61.5	69.2	61.5	46.2	_	_	38.5	7.7	15.4	_
	16~18歳	9	88.9		44.4				44.4	11.1	-	_
	身体障がい	13	46.2	53.8	46.2	30.8			38.5		7.7	7.7
障がいの種類	知的障がい	28	71.4	82.1	50.0	35.7	25.0	3.6	39.3	10.7	7.1	_
	精神障がい	5	60.0	80.0	20.0	60.0	40.0	40.0	60.0	60.0	-	_

問 21 お子さんの進路について、本人や保護者の方が希望していた進路に進むことができていますか。【単数回答】

進路についてみると、全体では「希望した進路に進めている(進めた)」が 54.7%と最も高く、 次いで「わからない」が 28.1%、「希望した進路には進めていない(進めなかった)」が 9.4%と なっています。

年齢別でみると、いずれも「希望した進路に進めている(進めた)」の割合が高くなっています。また、【13~15 歳】で「希望した進路には進めていない(進めなかった)」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では、いすれも「希望した進路に進めている(進めた)」の割合が高くなっています。また【精神障がい】で「わからない」が同率で高くなっています。



■ 希望した進路に進めている(進めた)

☑ 希望した進路には進めていない(進めなかった)

□ わからない

□ 不明・無回答

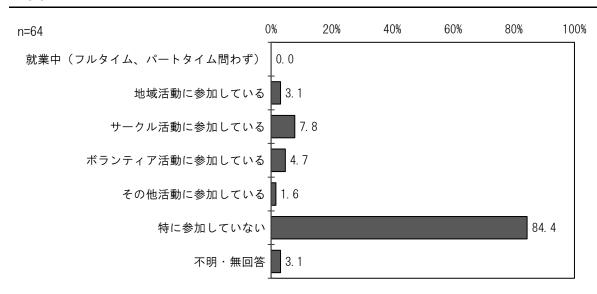
		n	た) めている (進め 希望した進路に進	めなかった) 進めていない (進 希望した進路には	わからない	不明・無回答
全位	本	64	54.7	9.4	28.1	7.8
	0~6歳	19	42.1	10.5	36.8	10.5
年齢	7~12歳	23	56.5	4.3	30.4	8.7
十一图7	13~15歳	13	53.8	23.1	15.4	7.7
	16~18歳	9	77.8	_	22.2	_
	身体障がい	13	53.8	15.4	23.1	7.7
障がいの種類	知的障がい	28	75.0	7.1	14.3	3.6
	精神障がい	5	40.0	_	40.0	20.0

問 22 お子さんは、就業、地域活動、サークル活動、ボランティア活動等の社会参加をしていますか。【複数回答】

社会参加についてみると、全体では「特に参加していない」が84.4%と最も高く、次いで「サークル活動に参加している」が7.8%、「ボランティア活動に参加している」が4.7%となっています。

年齢別でみると、いずれも「特に参加していない」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では、【精神障がい】で「サークル活動に参加している」の割合が高くなっています。



		n	問わず) ム、パートタイム就業中(フルタイ	ている地域活動に参加し	加しているサークル活動に参	に参加しているボランティア活動	しているその他活動に参加	いいがいていなり	不明・無回答
全任	本	64	-	3.1	7.8	4.7	1.6	84.4	3.1
	0~6歳	19	-	-	1	1	-	89.5	10.5
年齢	7~12歳	23	-	8.7	8.7	13.0	4.3	78.3	_
	13~15歳	13	_	_	ı	1	ı	100.0	-
	16~18歳	9	-	_	33.3	-	-	66.7	-
	身体障がい	13	-	_	_	_	_	84.6	15.4
	知的障がい	28	_	3.6	7.1	7.1	3.6	85.7	_
	精神障がい	5	_	-	60.0	-	-	40.0	-

7 相談の状況について

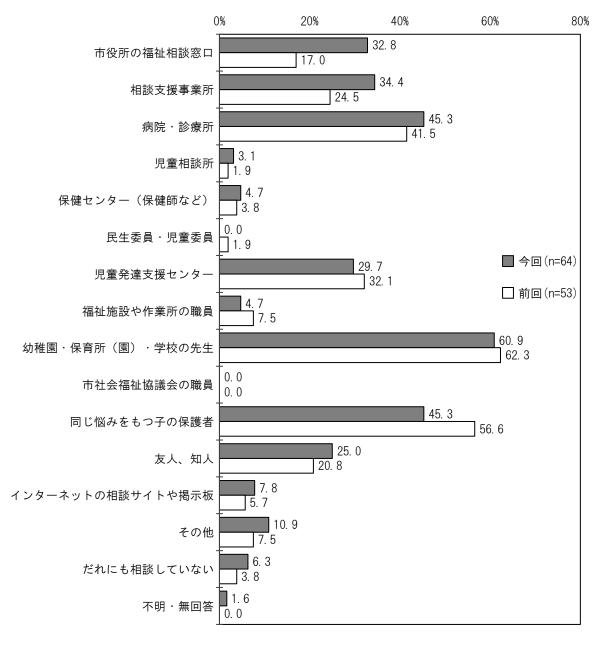
問 23 お子さんのことで悩みごとや心配ごとがあるとき、家族や親せき以外に、どのようなところに相談していますか。【複数回答】

相談相手についてみると、全体では「幼稚園・保育所(園)・学校の先生」が 60.9%と最も高く、次いで「病院・診療所」「同じ悩みをもつ子の保護者」が 45.3%となっています。

前回調査と比較すると、「市役所の福祉相談窓口」「相談支援事業所」で増加傾向がみられます。また、「同じ悩みをもつ子の保護者」で減少傾向がみられます。

年齢別でみると、【0~6歳】で「児童発達支援センター」の割合が高くなっています。

障がいの種類別では、【身体障がい】で「病院・診療所」、【知的障がい】【精神障がい】で「幼稚園・保育所(園)・学校の先生」の割合が高くなっています。また【知的障がい】で「同じ悩みをもつ子の保護者」が同率で高くなっています。

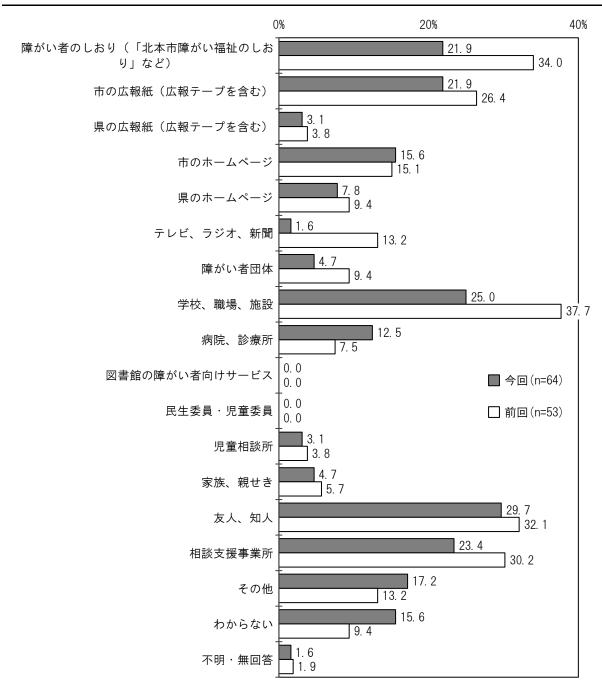


	窓口の福祉相談の	相談支援事業所	病院・診療所	児童相談所	健師など)保健センター(保	員生委員・児童委	ター児童発達支援セン	の職員を作業所
全体 64		34.4	45.3	3.1	4.7	-	29.7	4.7
0~6歳 19		31.6	47.4	5.3	10.5	-	84. 2	_
年齢 7~12歳 23	39.1	39.1	52.2	4.3	-	-	13.0	_
		30.8	30.8	-	7.7	_	-	15.4
16~18歳		33.3	44. 4	-		-	-	11.1
身体障がい 13	46.2	53.8	61.5		7.7	_	23.1	-
障がいの種類 知的障がい 28		28.6	35.7	7.1	3.6		7.1	10.7
精神障がい		_	40.0	-	-	-	_	
	生(銀)・保	の市職会福	の同じとしている。	友 人、知-	板相イ数ターカー	その他	いだ なれ いに も	不 明 · 無
	校育 の所 先 n	祉協議会	をもつ子	人	トネッ 掲 示		相 談 して	答
全体 6-4	校育 の所 先 n 60.9	協議会	も つ 子 45.3	25. 0	やッ 掲ト 示の 7.8	10.9	談 し	回 答 1.6
0~6歳 19	校育 の所 先 1 60.9 47.4	協 議 会 - -	も つ 子 45.3 47.4	25. 0 31. 6	やッ 掲ト 示の 7.8 10.5	10.5	談 して 6.3	答 1.6 -
0~6歳 19 7~12歳 23	校育 の所 先 n 60.9 47.4 69.6	協 議 会 - -	も ラ 子 45.3 47.4 47.8	25. 0 31. 6 26. 1	やッ 掲ト 示の 7.8		談 して 6.3 - 4.3	答
日本語	校育 の所 先 0 60.9 47.4 69.6 61.5	協議会	も 子 45.3 47.4 47.8 30.8	25. 0 31. 6 26. 1 23. 1	やッ 掲ト 示の 7.8 10.5 4.3	10. 5 17. 4 -	談して 6.3 - 4.3 15.4	答 1.6 -
年齢	校育 の所 先 - 60.9 47.4 6 69.6 6 61.5 66.7	協議会	も ラ 45.3 47.4 47.8 30.8 55.6	25. 0 31. 6 26. 1 23. 1 11. 1	やッ 掲ト 示の 7.8 10.5	10. 5 17. 4 - 11. 1	談 して 6.3 - 4.3	答 1.6 -
日本語	校育 の所 先 1 60.9 47.4 6 69.6 6 61.5 6 66.7 8 46.2	協議会	も 子 45.3 47.4 47.8 30.8	25. 0 31. 6 26. 1 23. 1	やッ 掲ト 示の 7.8 10.5 4.3	10. 5 17. 4 -	談して 6.3 - 4.3 15.4	答 1.6 -

問24 障がい福祉サービスなどの情報をどこから得ていますか。【複数回答】

情報の入手先についてみると、全体では「友人、知人」が 29.7%と最も高く、次いで「学校、職場、施設」が 25.0%、「相談支援事業所」が 23.4%となっています。

前回調査と比較すると、「わからない」で増加傾向がみられます。また、「障がい者のしおり (「北本市障がい福祉のしおり」など)」「テレビ、ラジオ、新聞」「学校、職場、施設」「相談 支援事業所」で減少傾向がみられます。



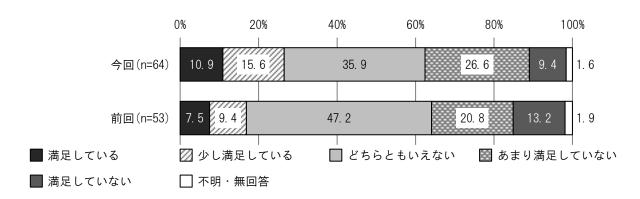
	n	のしおり」など) (「北本市障がい福祉障がい者のしおり	プを含む) 市の広報紙(広報テー	プを含む) 県の広報紙(広報テー	市のホームページ	県のホーム ページ	テレビ、ラジオ、新聞	障がい者団体	学校、職場、施設	病院、診療所
全体	64	21.9	21.9	3.1	15.6	7.8	1.6	4.7	25.0	12.5
0~6歳	19	5.3	21.1	-	26.3	15.8	4 2	- 0 17	10.5	10.5
年齢 13~15歳	23 13	26. 1 30. 8	21. 7 15. 4	7.7	17.4	8.7	4.3	8.7	26. 1 38. 5	17. 4 7. 7
16~18歳	9	33.3	33.3	11. 1	11. 1	_	_	11.1	33.3	11. 1
身体障がい	13	38. 5	30.8	7.7	7.7	7.7	-	7.7	23.1	30.8
障がいの種類知的障がい	28	28.6	25.0	3.6	14.3	3.6	3.6	7.1	32.1	-
精神障がい	5	_	_	-	-	-	-	-	40.0	40.0
	-									
	n	サービス図書館の障がい者向け	民生委員・児童委員	児童相談所	家族、親せき	友人、知人	相談支援事業所	その他	わからない	不明・無回答
全体	64	ドラス 一世ス 一世ス 一世 一世 一世 一世 一世	•	児童 相 談 所	親 せ き 4.7	人、知人	談支援事業所 23.4	の 他 17. 2	か ら な い 15.6	不明・無
0~6歳	64 19	ービス 書館の障がい者向け	•	3.1	親 せ き 4.7 10.5	人 知 人 —————————————————————————————————	談支援事業所 	の 他 17.2 31.6	か ら な い 15.6	不明 ・無回答 1.6
0~6歳 7~12歳	64 19 23	ービス書館の障がい者向け	•	3.1	親 せ き 4.7	人 知 人 29.7 26.3 34.8	談 支援 事業 所 23.4 26.3 30.4	の 他 17.2 31.6 13.0	か ら な い 15.6 15.8 8.7	不明・無回答
日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	64 19 23 13	ービス 書館の障がい者向け	•	3.1	親 せ き 4.7 10.5	人 知 人 —————————————————————————————————	談支援事業所 	の 他 17.2 31.6 13.0 7.7 11.1	か ら な い 15.6	不明 ・無回答 1.6
年齢 日本齢 日本齢 日本日本 日本日本 日本日本 日本日本 日本日本 日本日本	64 19 23 13 9	ービス 書館の障がい者向け ニーニ	•	3. 1 - 4. 3 7. 7 - -	親せき 4.7 10.5 4.3 -	人 知 人 29.7 26.3 34.8 30.8 22.2 38.5	談 支援 事 業 所 23.4 26.3 30.4 11.1 30.8	の 他 17.2 31.6 13.0 7.7 11.1	か ら な い 15.6 15.8 8.7 30.8 11.1	不明 ・無回答 1.6 - 4.3 -
日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	64 19 23 13	ビス	•	3.1	親 せ き 4.7 10.5	人 知 人 29.7 26.3 34.8 30.8 22.2	談 支援 事業 所 23.4 26.3 30.4 11.1	の 他 17.2 31.6 13.0 7.7 11.1	か ら な い 15.6 15.8 8.7 30.8	不明 ・無回答 1.6

問 25 障がい福祉サービスなどの情報について、満足していますか。【単数回答】

情報の満足度についてみると、全体では「どちらともいえない」が 35.9%と最も高く、次いで「あまり満足していない」が 26.6%、「少し満足している」が 15.6%となっています。また、「満足している」「少し満足している」を合わせた "満足"が 26.5%、「あまり満足していない」「満足していない」を合わせた "不満"が 36.0%となっています。

前回調査と比較すると、「少し満足している」「あまり満足していない」で増加傾向がみられます。また、「どちらともいえない」で減少傾向がみられます。

年齢別でみると、【O~6歳】で「あまり満足していない」の割合が高くなっています。 障がいの種類別では、【身体障がい】で「あまり満足していない」の割合が高くなっています。



		n	満足し ている	少し満 足して いる	どちら ともい えない	洒たし ていな	満足し ていな い	不明・ 無回答
全位	本	64	10.9	15.6	35.9	26.6	9.4	1.6
	0~6歳	19	1	21.1	36.8	36.8	5.3	_
年齢	7~12歳	23	26.1	8.7	34.8	17.4	8.7	4.3
十一图7	13~15歳	13	1	15.4	38.5	30.8	15.4	-
	16~18歳	9	11.1	22. 2	33.3	22. 2	11.1	_
_	身体障がい	13	7. 7	38.5	7.7	46.2	-	_
障がいの種類	知的障がい	28	17.9	7.1	35.7	14.3	21.4	3.6
	精神障がい	5	-	20.0	60.0	20.0	-	_

8 障がい福祉サービスについて

問 26 お子さんは、次のサービスを利用したこと(している)がありますか。また、今後、利用させたいですか。該当項目は、利用頻度もお答えください。【単数回答】

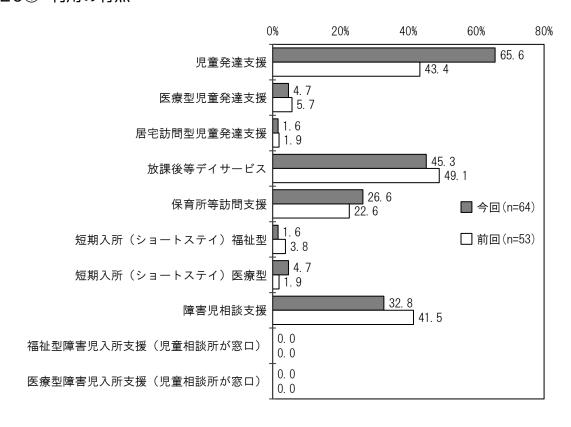
サービス利用の状況についてみると、全体では「児童発達支援」が 65.6%と最も高く、次いで「放課後等デイサービス」が 45.3%、「障害児相談支援」が 32.8%となっています。

前回調査と比較すると、「児童発達支援」で増加傾向がみられます。また、「障害児相談支援」で減少傾向がみられます。

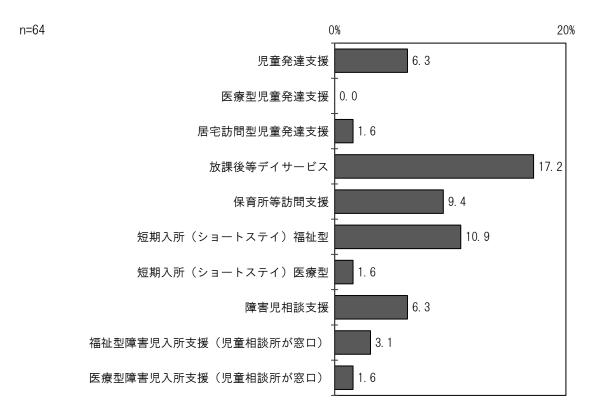
今後の利用意向についてみると、全体では「放課後等デイサービス」が 17.2%と最も高く、次いで「短期入所(ショートステイ)福祉型」が 10.9%、「保育所等訪問支援」が 9.4%となっています。

*利用意向について、前回は「サービスを利用していない(したことがない)」人のみを母数としたため、比較は行わない。

問 26① 利用の有無



問 26② 今後の利用意向



■児童発達支援

		n	利用の 有無 ある	利用の 有無 ない	今後の 利用希 望 あ る	不明・ 無回答
全体		64	65.6	26.6	6.3	7.8
年齢	0~6歳	19	84.2	10.5	15.8	5.3
	7~12歳	23	56.5	30.4	4.3	13.0
	13~15歳	13	53.8	46.2	-	ı
	16~18歳	9	66.7	22.2	-	11.1
障がいの種類	身体障がい	13	53.8	30.8	7. 7	15.4
	知的障がい	28	60.7	32.1	7. 1	7. 1
	精神障がい	5	60.0	20.0	-	20.0

■医療型児童発達支援

		n	利用の 有無 ある	利用の 有無 ない	今後の 利用希 望 あ る	不明・ 無回答
全体		64	4.7	75.0	-	20.3
年齢	0~6歳	19	10.5	68.4	-	21.1
	7~12歳	23	4.3	69.6	-	26.1
	13~15歳	13	-	92.3	-	7.7
	16~18歳	9	-	77.8	-	22. 2
障がいの種類	身体障がい	13	15.4	61.5	-	23.1
	知的障がい	28		89.3	-	10.7
	精神障がい	5	20.0	40.0	-	40.0

■居宅訪問型児童発達支援

		n	利用の 有無 ある	利用の 有無 ない	今後の 利用希 望 あ る	不明・ 無回答
全体	本	64	1.6	73.4	1.6	23.4
	0~6歳	19	Ī	63.2	5.3	31.6
年齢	7~12歳	23	-	69.6	-	30.4
十一掛下	13~15歳	13	Ī	92.3	-	7.7
	16~18歳	9	11.1	77.8	-	11.1
	身体障がい	13	_	53.8	7. 7	38.5
障がいの種類	知的障がい	28	_	89.3	-	10.7
	精神障がい	5	20.0	40.0	-	40.0

■放課後等デイサービス

		n	利用の 有無 ある	利用の 有無 ない	今後の 利用希 望 あ る	不明・ 無回答
全位	本	64	45.3	29.7	17.2	15.6
	0~6歳	19	-	47.4	36.8	26.3
年齢	7~12歳	23	69.6	13.0	13.0	13.0
** **	13~15歳	13	61.5	38.5	-	_
	16~18歳	9	55.6	22. 2	11.1	22.2
	身体障がい	13	46.2	23.1	-	30.8
障がいの種類	知的障がい	28	57.1	28.6	17.9	3.6
	精神障がい	5	40.0	40.0	-	20.0

■保育所等訪問支援

		n	利用の 有無 ある	利用の 有無 ない	今後の 利用希 望 あ る	不明・ 無回答
全位	本	64	26.6	46.9	9.4	20.3
	0~6歳	19	42.1	15.8	31.6	21.1
年齢	7~12歳	23	34.8	39.1	-	26.1
++-图7	13~15歳	13	7.7	84.6	-	7.7
	16~18歳	9	-	77.8	-	22. 2
	身体障がい	13	7.7	53.8	-	38.5
障がいの種類	知的障がい	28	21.4	64.3	7. 1	10.7
	精神障がい	5	20.0	40.0	-	40.0

■短期入所(ショートステイ)福祉型

		n	利用の 有無 ある	利用の 有無 ない	今後の 利用希 望 あ る	不明・ 無回答
全任	本	64	1.6	70.3	10.9	25.0
	0~6歳	19	5.3	57.9	10.5	31.6
年齢	7~12歳	23	-	69.6	13.0	30.4
十一樹巾	13~15歳	13	-	84.6	7.7	7.7
	16~18歳	9	Ī	77.8	11.1	22.2
	身体障がい	13	7.7	53.8	-	38.5
障がいの種類	知的障がい	28	_	82.1	25.0	10.7
	精神障がい	5	Ī	40.0	-	60.0

■短期入所(ショートステイ)医療型

		n	利用の 有無 ある	利用の 有無 ない	今後の 利用希 望 あ る	不明・ 無回答
全位	本	64	4.7	73.4	1.6	20.3
	0~6歳	19	10.5	68.4	I	21.1
年齢	7~12歳	23	4.3	65.2	4.3	26.1
++-困り	13~15歳	13	Ī	92.3	I	7.7
	16~18歳	9	Ī	77.8	I	22.2
	身体障がい	13	23.1	53.8	7.7	15.4
障がいの種類	知的障がい	28	_	89.3	-	10.7
	精神障がい	5	-	40.0	-	60.0

■障害児相談支援

		n	利用の 有無 ある	利用の 有無 ない	今後の 利用希 望 あ る	不明・ 無回答
全位	本	64	32.8	42.2	6.3	23.4
	0~6歳	19	21.1	47.4	10.5	26.3
年齢	7~12歳	23	30.4	39.1	4.3	30.4
++-困り	13~15歳	13	46.2	46.2	-	7.7
	16~18歳	9	44.4	33.3	11.1	22. 2
	身体障がい	13	38.5	23.1	-	38.5
障がいの種類	知的障がい	28	46.4	42.9	3.6	10.7
	精神障がい	5	-	40.0	-	60.0

■福祉型障害児入所支援(児童相談所が窓口)

		n	利用の 有無 ある	利用の 有無 ない	今後の 利用希 望 ある	不明・ 無回答
全任	`本	64	_	73.4	3.1	25.0
	0~6歳	19	-	68.4	-	31.6
年齢	7~12歳	23	_	65.2	4.3	30.4
++-困中	13~15歳	13	-	92.3	-	7.7
	16~18歳	9	-	77.8	11.1	22. 2
	身体障がい	13	_	61.5	-	38.5
障がいの種類	知的障がい	28	-	85.7	7. 1	10.7
	精神障がい	5	_	40.0	-	60.0

■医療型障害児入所支援(児童相談所が窓口)

		n		利用の 有無 ない	今後の 利用希 望 あ る	不明・ 無回答
全位	本	64	-	75.0	1.6	
	0~6歳	19	-	73.7	5.3	26.3
年齢	7~12歳	23	-	69.6	-	30.4
十一图7	13~15歳	13	_	92.3	-	7.7
	16~18歳	9	-	66.7	-	33.3
	身体障がい	13	_	69.2	7. 7	30.8
障がいの種類	知的障がい	28	_	85.7	-	14.3
	精神障がい	5	-	40.0	-	60.0

問 26③利用日数·利用希望日数

児童発達支援

医療型児童発達支援

	利用あり/月	利用希望/月		利用あり/月	利用希望/月
0~4	20.3	1.6	0~4	1.6	0.0
5~9	12.5	1.6	5~9	0.0	0.0
10~14	9.4	0.0	10~14	0.0	0.0
15~19	0.0	0.0	15~19	0.0	0.0
20~24	6.3	0.0	20~24	0.0	0.0
25~29	1.6	0.0	25~29	0.0	0.0
30以上	1.6	0.0	30以上	0.0	0.0
無回答	48. 4	96.9	無回答	98. 4	100.0

居宅訪問型児童発達支援

放課後等デイサービス

	利用あり/月	利用希望/月		利用あり/月	利用希望/月
0~4	1.6	0.0	0~4	6.3	3.1
5~9	0.0	0.0	5~9	7.8	1.6
10~14	0.0	0.0	10~14	1.6	1.6
15~19	0.0	0.0	15~19	3.1	0.0
20~24	0.0	0.0	20~24	20.3	4.7
25~29	0.0	0.0	25~29	1.6	0.0
30以上	0.0	0.0	30以上	0.0	0.0
無回答	98. 4	100.0	無回答	59.4	89.1

保育所等訪問支援

短期入所(ショートステイ)福祉型

	利用あり/月	利用希望/月		利用あり/月	利用希望/月
0~4	10.9	4. 7	0~4	0.0	4.7
5~9	0.0	0.0	5~9	1.6	1.6
10~14	0.0	0.0	10~14	0.0	0.0
15~19	0.0	0.0	15~19	0.0	0.0
20~24	0.0	0.0	20~24	0.0	0.0
25~29	0.0	0.0	25~29	0.0	0.0
30以上	0.0	0.0	30以上	0.0	0.0
無回答	89. 1	95.3	無回答	98. 4	93.8

短期入所(ショートステイ)医療型

	回	利用あり/月	利用希望/月
0~4		1.6	0.0
5~9		1.6	0.0
10~14		0.0	0.0
15~19		0.0	0.0
20~24		0.0	0.0
25~29		0.0	0.0
30以上		0.0	0.0
無回答		96.9	100.0

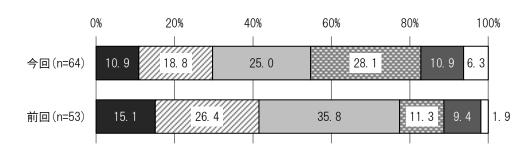
問 27 お子さんは、現在、福祉サービスを、十分に利用できていると思いますか。 【単数回答】

福祉サービスを十分に利用できているかについてみると、全体では「十分には利用できていないと思う」が 28.1%と最も高く、次いで「十分ではないが、ほぼ利用できていると思う」が 25.0%、「十分、利用できていると思う」が 18.8%となっています。

前回調査と比較すると、「十分には利用できていないと思う」で増加傾向がみられます。また、「十分、利用できていると思う」「十分ではないが、ほぼ利用できていると思う」で減少傾向がみられます。

年齢別でみると、【O~6歳】以外で「十分には利用できていないと思う」の割合が最も高くなっています。

障がいの種類別では、【知的障がい】で「十分には利用できていないと思う」の割合が最も高くなっています。



- 現在サービスは利用していない(必要がない)
- ☑ 十分、利用できていると思う
- 十分ではないが、ほぼ利用できていると思う
- 十分には利用できていないと思う

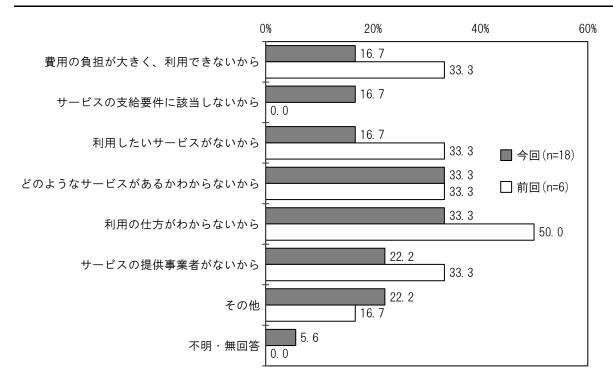
■ わからない

		n	要がない) 用していない(必現在サービスは利	いると思う	ると思う 日ぼ利用できてい いが、	ていないと思う十分には利用でき	わからない	不明・無回答
全位	本	64	10.9	18.8	25.0	28.1	10.9	6.3
	0~6歳	19	5.3	36.8	21.1	26.3	5.3	5.3
年齢	7~12歳	23	13.0	13.0		26.1	13.0	8.7
11 困7	13~15歳	13	15.4	7.7	23.1	30.8	15.4	7. 7
	16~18歳	9	11.1	11.1	33.3	33.3	11.1	_
	身体障がい	13	_	15.4	38.5	30.8	7.7	7.7
障がいの種類	知的障がい	28	21.4	17.9		28.6	3.6	7. 1
	精神障がい	5	-	ı	20.0	20.0	40.0	20.0

問28 利用できていないと思う理由は何ですか。【複数回答】

利用できていないと思う理由についてみると、全体では「どのようなサービスがあるかわからないから」「利用の仕方がわからないから」が 33.3%と最も高く、次いで「サービスの提供事業者がないから」が 22.2%となっています。

前回調査と比較すると、「サービスの支給要件に該当しないから」で増加傾向がみられます。また、「費用の負担が大きく、利用できないから」「利用したいサービスがないから」「利用の仕方がわからないから」「サービスの提供事業者がないから」で減少傾向がみられます。



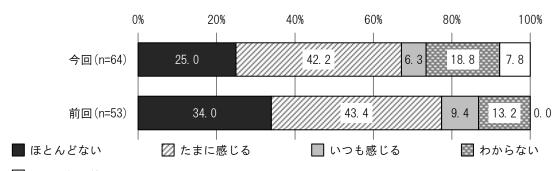
		n	からく、利用できない費用の負担が大き	ら 件に該当しないかサービスの支給要	スがないから利用したいサービ	ないから スがあるかわから どのようなサービ	らないから利用の仕方がわか	業者がないからサービスの提供事	その他	不明・無回答
全	本	18	16.7	16.7	16.7	33.3	33.3	22.2	22.2	5.6
	0~6歳	5	20.0	_	-	80.0	20.0	20.0	40.0	_
年齢	7~12歳	6	16.7	33.3	33.3	16.7	16.7	_	16.7	16.7
一 本p	13~15歳	4	25.0	_	25.0	-	25.0	75.0	_	-
	16~18歳	3	-	33.3	-	33.3	100.0	I	33.3	_
_	身体障がい	4	25.0	_	50.0		25.0	25.0	25.0	_
障がいの種類	知的障がい	8	25.0	25.0	12.5	25.0	50.0	25.0	25.0	_
	精神障がい	1	-	_		_	100.0	-	_	_

9 権利擁護などについて

問 29 障がいがあることで、差別や人権侵害を受けていると感じることはありますか。 【単数回答】

差別や人権侵害を受けていると感じることの有無についてみると、全体では「たまに感じる」が42.2%と最も高く、次いで「ほとんどない」が25.0%、「わからない」が18.8%となっています。

前回調査と比較すると、「わからない」で増加傾向がみられます。また、「ほとんどない」で減 少傾向がみられます。



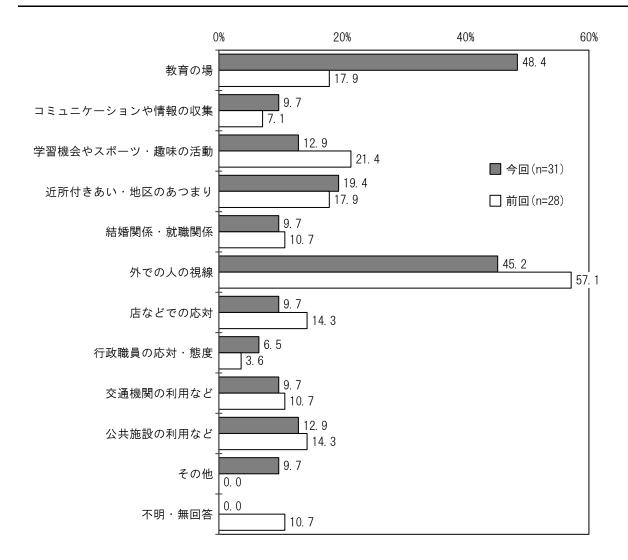
	不明	٠	無	口	答
--	----	---	---	---	---

		n	ほとん どない	たまに 感じる	いつも 感じる		不明・ 無回答
全位	<u></u>	64	25.0	42.2	6.3	18.8	7.8
	0~6歳	19	26.3	42.1	15.8	10.5	5.3
年齢	7~12歳	23	34.8	34.8	4.3	13.0	13.0
++-图7	13~15歳	13	15.4	30.8	-	46.2	7.7
	16~18歳	9	11.1	77.8	-	11.1	-
	身体障がい	13	30.8	46.2	-	15.4	7.7
障がいの種類	知的障がい	28	21.4	46.4	7.1	17.9	7.1
	精神障がい	5	20.0	40.0	_	20.0	20.0

問 30 具体的には、どのようなときに、差別や人権侵害を受けていると感じますか。 【複数回答】

差別や人権侵害を受けていると感じる場面についてみると、全体では「教育の場」が 48.4%と最も高く、次いで「外での人の視線」が 45.2%、「近所付きあい・地区のあつまり」が 19.4%となっています。

前回調査と比較すると、「教育の場」で増加傾向がみられます。また、「学習機会やスポーツ・ 趣味の活動」「外での人の視線」で減少傾向がみられます。

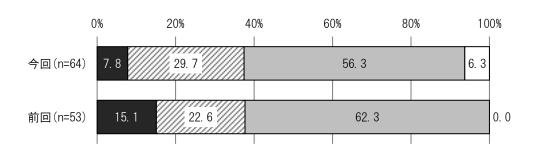


		n	教育の場	収集ションや情報の	活動ツ・趣味の学習機会やス	地区のあつまり近所付きあい・	関係・就職	外での人の視線	店などでの応対	対・態度の応	など、一次通機関の利用	などを設の利用	その他	不明・無回答
全	体	31	48.4	9.7	12.9	19.4	9.7	45.2	9.7	6.5	9.7	12.9	9.7	-
	0~6歳	11	54.5	_	9.1	9.1	9.1	45.5	-	-	9.1	9.1	9.1	-
年齢	7~12歳	9	33.3		11.1	33.3	11.1	44.4	-	-	-	11.1	22.2	-
一 图7	13~15歳	4	-	25.0	50.0	25.0	-	50.0	25.0	50.0	25.0	25.0	-	-
	16~18歳	7	85.7	14.3	-	14.3	14.3	42.9	28.6	-	14.3	14.3	-	-
	身体障がい	6	50.0	16.7	16.7	16.7	-	50.0	16.7	33.3	16.7	16.7	-	-
障がいの種類	知的障がい	15	33.3	13.3	13.3	26.7	6.7	53.3	6.7	-	6.7	13.3	13.3	-
	精神障がい	2	100.0	-	-	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-

問 31 障がいのある人への差別をなくすことを目的としている「障害者差別解消法」を 知っていますか。【単数回答】

障害者差別解消法の認知度についてみると、全体では「知らない」が 56.3%と最も高く、次いで「名前だけ知っている」が 29.7%、「内容まで知っている」が 7.8%となっています。

前回調査と比較すると、「名前だけ知っている」で増加傾向がみられます。また、「内容まで知っている」「知らない」で減少傾向がみられます。



■ 内容まで知っている

🛮 名前だけ知っている

■ 知らない

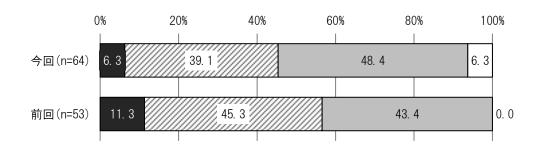
		n	内容ま で知っ ている	名前だ け知っ ている	知らな い	不明・ 無回答
全位	全体		7.8	29.7	56.3	6.3
	0~6歳	19	15.8	10.5	68.4	5.3
年齢	7~12歳	23	8.7	34.8	47.8	8.7
	13~15歳	13	-	30.8	61.5	7.7
	16~18歳	9	-	55.6	44.4	_
	身体障がい	13	7.7	30.8	53.8	7.7
障がいの種類	知的障がい	28	10.7	39.3	42.9	7.1
	精神障がい	5	-	20.0	60.0	20.0

問 32 障がいのある人への虐待をなくすことを目的としている「障害者虐待防止法」を 知っていますか。【単数回答】

障害者虐待防止法の認知度についてみると、全体では「知らない」が 48.4%と最も高く、次いで「名前だけ知っている」が 39.1%、「内容まで知っている」が 6.3%となっています。

前回調査と比較すると、「知らない」で増加傾向がみられます。

年齢別でみると、【7~12 歳】【16~18 歳】で「名前だけ知っている」の割合が高くなっています。



■ 内容まで知っている

☑ 名前だけ知っている

■ 知らない

□ 不明・無回答

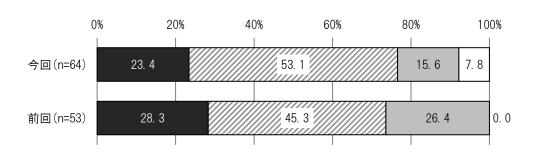
		n	内容ま で知っ ている	名前だ け知っ ている	知らな い	不明・ 無回答
全位	本	64	6.3	39.1	48.4	6.3
	0~6歳	19	15.8	26.3	52.6	5.3
年齢	7~12歳	23	4.3	52. 2	34.8	8.7
	13~15歳	13	-	23.1	69.2	7.7
	16~18歳	9	-	55.6	44. 4	-
	身体障がい	13	7.7	46.2	38.5	7.7
1110 0 11 12300	知的障がい	28	3.6	42.9	46.4	7.1
	精神障がい	5	-	40.0	40.0	20.0

問 33 成年後見制度とは、知的障がいや精神障がいなどの理由により、判断能力が十分でない方の財産などの権利を守る制度です。あなたは、成年後見制度について知っていますか。【単数回答】

成年後見制度の認知度についてみると、全体では「名前だけ知っている」が 53.1%と最も高く、 次いで「内容まで知っている」が 23.4%、「知らない」が 15.6%となっています。

前回調査と比較すると、「名前だけ知っている」で増加傾向がみられます。また、「知らない」 で減少傾向がみられます。

年齢別、障がいの種類別でみると、いずれも「名前だけ知っている」の割合が高くなっています。



■ 内容まで知っている

☑ 名前だけ知っている

■ 知らない

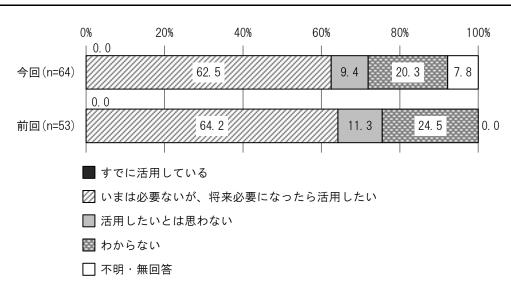
		n	内容ま で知っ ている	リナギリつ	知らな い	不明・ 無回答
全体	本	64	23.4	53.1	15.6	7.8
	0~6歳	19	36.8	47. 4	10.5	5.3
年齢	7~12歳	23	17.4	60.9	8.7	13.0
一 掛	13~15歳	13	15.4	46.2	30.8	7.7
	16~18歳	9	22.2	55.6	22. 2	_
	身体障がい	13	23.1	61.5	7.7	7.7
障がいの種類	知的障がい	28	14.3	57.1	21.4	7.1
	精神障がい	5	20.0	40.0	20.0	20.0

問34 あなたは、成年後見制度を活用したいと思いますか。【単数回答】

成年後見制度の活用意向についてみると、全体では「いまは必要ないが、将来必要になったら活用したい」が 62.5%と最も高く、次いで「わからない」が 20.3%、「活用したいとは思わない」が 9.4%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

年齢別、障がいの種類別でみると、いずれも「いまは必要ないが、将来必要になったら活用したい」の割合が高くなっています。



		n	すでに活用している	活用したいおまは必要になったらいまは必要ないが、	ないとは思わば用したいとは思わ	わからない	不明・無回答
全任		64	-	62.5	9.4	20.3	7.8
	0~6歳	19	-	73.7	5.3	15.8	5.3
年齢	7~12歳	23	-	65.2	4.3	17.4	13.0
	13~15歳	13	Ī	46.2	7.7	38.5	7.7
	16~18歳	9	-	55.6	33.3	11.1	_
	身体障がい	13	_	69.2	23.1	_	7.7
障がいの種類	知的障がい	28	-	60.7	7.1	25.0	7.1
	精神障がい	5	_	60.0	_	20.0	20.0

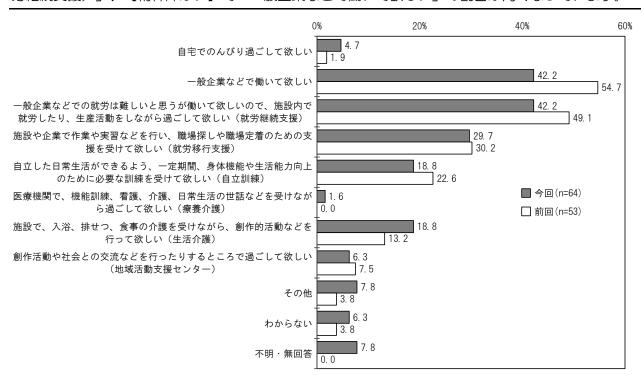
10 将来の希望などについて

問 35 将来的(高等学校や特別支援学校の卒業後を想定)にお子さんにはどのように日中 を過ごして欲しいと思いますか。【複数回答】

希望する日中の過ごし方についてみると、全体では「一般企業などで働いて欲しい」「一般企業などでの就労は難しいと思うが働いて欲しいので、施設内で就労したり、生産活動をしながら過ごして欲しい(就労継続支援)」が 42.2%と最も高く、次いで「施設や企業で作業や実習などを行い、職場探しや職場定着のための支援を受けて欲しい(就労移行支援)」が 29.7%となっています。

前回調査と比較すると、「施設で、入浴、排せつ、食事の介護を受けながら、創作的活動などを行って欲しい(生活介護)」で増加傾向がみられます。また、「一般企業などで働いて欲しい」「一般企業などでの就労は難しいと思うが働いて欲しいので、施設内で就労したり、生産活動をしながら過ごして欲しい(就労継続支援)」で減少傾向がみられます。

年齢別でみると、【〇~6歳】で「一般企業などで働いて欲しい」の割合が高くなっています。 障がいの種類別でみると、【身体障がい】で「施設で、入浴、排せつ、食事の介護を受けながら、創作的活動などを行って欲しい(生活介護)」、【知的障がい】で「一般企業などでの就労は難しいと思うが働いて欲しいので、施設内で就労したり、生産活動をしながら過ごして欲しい(就労継続支援)」、【精神障がい】で「一般企業などで働いて欲しい」の割合が高くなっています。

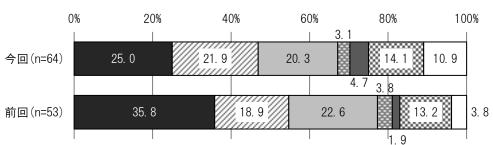


		n	自宅でのんびり過ごして欲しい	一般企業などで働いて欲しい	がら過ごして欲しい(就労継続支援)しいので、施設内で就労したり、生産活動をしな一般企業などでの就労は難しいと思うが働いて欲	支援) 職場定着のための支援を受けて欲しい (就労移行職設や企業で作業や実習などを行い、職場探しや	欲しい(自立訓練) 機能や生活能力向上のために必要な訓練を受けて 自立した日常生活ができるよう、一定期間、身体	護) 世話などを受けながら過ごして欲しい(療養介 医療機関で、機能訓練、看護、介護、日常生活の	ら、創作的活動などを行って欲しい(生活介護)施設で、入浴、排せつ、食事の介護を受けなが	ろで過ごして欲しい(地域活動支援センター)創作活動や社会との交流などを行ったりするとこ	その他	わからない	不明・無回答
全位	本	64	4.7	42.2		29.7	18.8		18.8	6.3	7.8	6.3	7.8
	0~6歳	19	10.5	68.4		15.8	5.3	5.3	5.3	5.3	5.3	5.3	10.5
年齢	7~12歳	23	4.3	30.4	47.8	43.5	34.8	_	17.4	1E 4	4.3	8.7	8.7
	13~15歳 16~18歳	13 9	_	23. 1 44. 4	53.8 33.3	30.8 22.2	15. 4 11. 1	_	30.8 33.3	15. 4 11. 1	33.3	7.7	7.7
	身体障がい	13	15.4	15. 4		7.7	15.4	7.7	46. 2	7.7	15.4	_	15.4
障がいの種類	知的障がい	28	-	28.6	60.7	46.4	32.1		21.4	7. 1	7.1	7.1	7.1
	精神障がい	5	-	60.0	20.0	20.0	-	_	-	-	20.0	_	20.0

問36 将来的にお子さんにはどのように暮らして欲しいですか。【単数回答】

希望する暮らし方についてみると、全体では「自宅で家族と暮らして欲しい」が 25.0%と最も高く、次いで「アパートやマンションを借りるなどして自立して暮らして欲しい」が 21.9%、「グループホームのようなところ(介護や支援、見守りがある少人数の共同生活の場)で暮らして欲しい」が 20.3%となっています。

前回調査と比較すると、「自宅で家族と暮らして欲しい」で減少傾向がみられます。



- 自宅で家族と暮らして欲しい
- ☑ アパートやマンションを借りるなどして自立して暮らして欲しい
- グループホームのようなところ(介護や支援、見守りがある少人数の共同生活の場)で暮らして欲しい
- 障害者入所施設等で暮らして欲しい
- その他
- わからない
- □ 不明·無回答

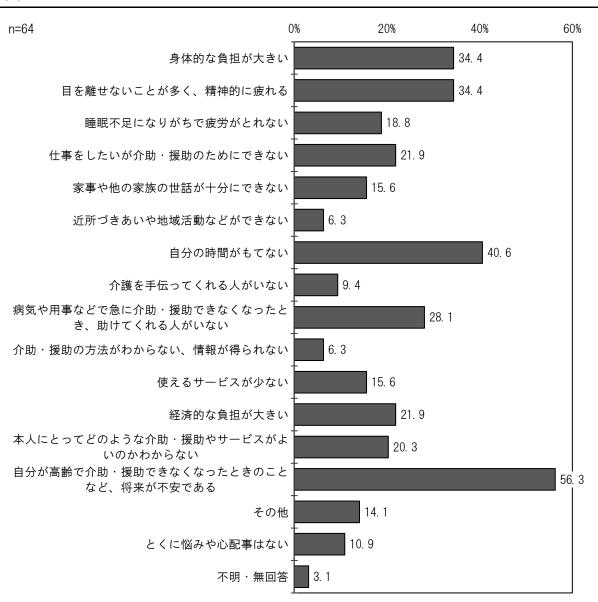
		n	自宅で家族と暮らして欲しい	て自立して暮らして欲しいアパートやマンションを借りるなどし	活の場)で暮らして欲しいや支援、見守りがある少人数の共同生グループホームのようなところ (介護	障害者入所施設等で暮らして欲しい	その他	わからない	不明・無回答
全任		64	25.0	21.9	20.3	3.1	4.7	14.1	10.9
	0~6歳	19	36.8	36.8	10.5	-	_	10.5	5.3
年齢	7~12歳	23	17.4	17.4		4.3	4.3	21.7	8.7
-T-Mh	13~15歳	13	15.4	15.4	15.4	7.7	7.7	15.4	23.1
	16~18歳	9	33.3	11.1	33.3	-	11.1	-	11.1
PT 1 1 . O TENT	身体障がい	13	38.5		7.7	15.4	7. 7	23.1	7. 7
障がいの種類	知的障がい	28	25.0	10.7	35.7	-	3.6	10.7	14.3
	精神障がい	5	20.0	80.0	-	-	-	-	-

11 介助・援助者について

問 37 ふだんから介助・援助をしていて、どのような悩みや心配事がありますか。 【複数回答】

介助・援助における悩みや心配事についてみると、全体では「自分が高齢で介助・援助できなくなったときのことなど、将来が不安である」が 56.3%と最も高く、次いで「自分の時間がもてない」が 40.6%、「身体的な負担が大きい」「目を離せないことが多く、精神的に疲れる」がそれぞれ 34.4%となっています。

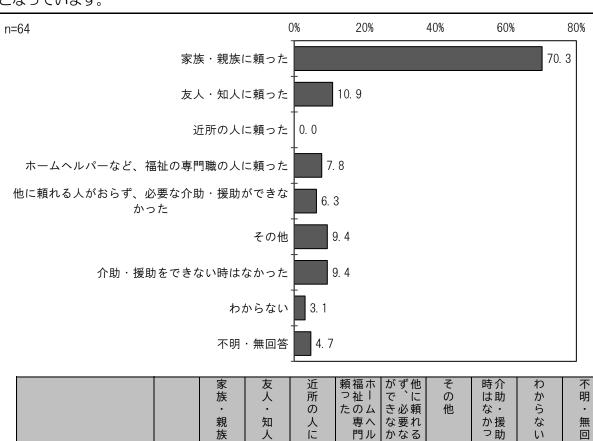
障がいの種類別でみると、【身体障がい】で「身体的な負担が大きい」の割合が高くなっています。



		身体的な負担が大きいに疲れる	ない睡眠不足になりがちで疲労がとれ	にできない仕事をしたいが介助・援助のため	きないまなの世話が十分にで	きない	自分の時間がもてない	介護を手伝ってくれる人がいない	る人がいないできなくなったとき、助けてくれ病気や用事などで急に介助・援助
全体 0~6歳 7~12歳 13~15歳 16~18歳 身体障がい 知的障がい 精神障がい	64 19 23 13 9 13 28	34. 4 34. 42. 1 47. 26. 1 30. 46. 2 30. 22. 2 22. 61. 5 46. 35. 7 35. 20. 0 20.	18.8 4 15.8 4 26.1 8 - 2 33.3 2 30.8 7 17.9	8. 7 15. 4 22. 2 38. 5 10. 7	15. 6 26. 3 13. 0 - 22. 2 23. 1 17. 9 20. 0	6. 3 5. 3 4. 3 7. 7 11. 1 7. 7 10. 7	40. 6 47. 4 52. 2 15. 4 33. 3 46. 2 39. 3 40. 0	9. 4 5. 3 8. 7 15. 4 11. 1 15. 4 14. 3	28. 1 21. 1 34. 8 30. 8 22. 2 23. 1 39. 3
	情報力後られた	へ、 青最が計られない 介助・援助の方法がわからな 一 ピスが少ない	経済的な負担が大きい	かわからない 助・援助やサービスがよいの本人にとってどのような介	将来が不安であるなくなったときのことなど、自分が高齢で介助・援助でき	その他	とくに悩みや心配事はない	不明・無回答	
全体 0~6歳 7~12歳 13~15歳 16~18歳 身体障がい 知的障がい 精神障がい	64 19 23 13 9 13 28	6.3 15. - 10. 4.3 17. 7.7 23. 22.2 11. 7.7 7. 10.7 21.	5 15.8 4 30.4 1 15.4 1 22.2 7 30.8	20.3 31.6 4.3 23.1 33.3 15.4 17.9	56. 3 57. 9 65. 2 46. 2 44. 4 61. 5 67. 9 40. 0	14. 1 10. 5 4. 3 23. 1 33. 3 15. 4 14. 3 20. 0	10.9 10.5 4.3 23.1 11.1 7.7 14.3	3.1 - - 7.7 11.1 7.7 3.6	

問 38 あなた(介助・援助をしている方)が介助・援助をできない時、どのように対処しましたか。【複数回答】

介助・援助できない時の対処についてみると、全体では「家族・親族に頼った」が 70.3%と最も高く、次いで「友人・知人に頼った」が 10.9%、「介助・援助をできない時はなかった」が 9.4% となっています。

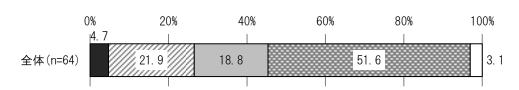


		n	家族・親族に頼った	友人・知人に頼った	近所の人に頼った	頼った福祉の専門職の人にホームヘルパーなど、	ができなかったず、必要な介助・援助他に頼れる人がおら	その他	時はなかった	わからない	不明・無回答
全位	<u></u> 本	64	70.3	10.9	-	7.8	6.3	9.4	9.4	3.1	4.7
	0~6歳	19	73.7	10.5		10.5		10.5		5.3	_
年齢	7~12歳	23	73.9	8.7	_	8.7	8.7	13.0	8.7	ı	4.3
* - 困卩	13~15歳	13	69.2	7. 7	-	_	7.7	ı	15.4		-
	16~18歳	9	55.6	22. 2	_	11.1	-	11.1	_	11.1	22. 2
	身体障がい	13	61.5	7.7	_	15.4		15.4			7.7
	知的障がい	28	71.4	14.3	-	3.6	7.1	10.7	3.6	3.6	3.6
	精神障がい	5	80.0	20.0	-	20.0	20.0	-	-	-	-

12 子どもの権利について

問 39 あなたは北本市が令和3年度に制定した「子どもの権利条例」について聞いたことがありますか。また、内容をどの程度知っていますか。【単数回答】

北本市の子どもの権利条例の認知度についてみると、全体では「聞いたことはない」が 51.6%と 最も高く、次いで「聞いたことがあり、内容を少しだけ知っている」が 21.9%、「聞いたことはあるが、内容は知らない」が 18.8%となっています。

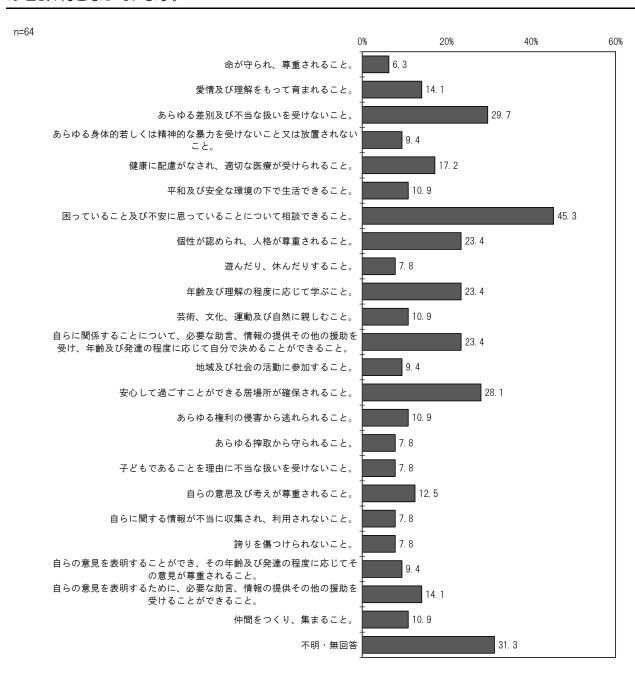


- 聞いたことがあり、内容もある程度知っている
- ☑ 聞いたことがあり、内容を少しだけ知っている
- ■聞いたことはあるが、内容は知らない
- ■聞いたことはない

		n	ている内容もある程度知っ聞いたことがあり、	ている内容を少しだけ知っ聞いたことがあり、	が、内容は知らない聞いたことはある	聞いたことはない	不明・無回答
全任	本	64	4.7	21.9	18.8	51.6	3.1
	0~6歳	19	5.3	31.6	5.3		_
年齢	7~12歳	23	-	21.7	30.4	43.5	4.3
一一一一	13~15歳	13	_	15.4	30.8		_
	16~18歳	9	22.2	11.1	_	55.6	11.1
障がいの種類	身体障がい	13	-	15.4	23.1	53.8	7.7
	知的障がい	28	7.1	25.0	25.0	42.9	_
	精神障がい	5	-	20.0	20.0	60.0	-

問 40 「子どもの権利条例」では、保障されなければならない大切な子どもの権利として「安心して生きる権利」「自分らしく育つ権利」「守られる権利」「参加する権利」の4つの権利と、23 の項目を挙げています。あなたは、これらの中で、北本市でまだ十分ではないと感じるものはありますか。【複数回答】

北本市でまだ十分ではないと感じる項目についてみると、全体では「困っていること及び不安に思っていることについて相談できること。」が 45.3%と最も高く、次いで「あらゆる差別及び不当な扱いを受けないこと。」が 29.7%、「安心して過ごすことができる居場所が確保されること。」が 28.1%となっています。



		命が	愛情	とあ。ら	けあ なら	れ健る康	と平 。和	に困つっ	個性
		命が守られ、	及 び) ゆ る 差	いっこと	ここで記念	及 び	いててい	が 認 め
			理解をもって育まれること。	別 及	又体 は的	感がなさ	安全な環	相談できること。	られ、
		尊重されること。	もって	び不当な	放若 置し さく	され、	環 境 の	き及 るび こ不	人 格
		るこ	育ま	扱	れは な精	適切	下で	と。 と。に	が尊
		° ع	れ る こ	い を 受 け	神のとな	な 医 療	生活で	思って	里 さ れ
			ک	け な い	と。暴力を	療が受け	生活できるこ	いること	が尊重されること。
全体	n 64	6.3	14. 1	こ 29.7	受 9.4	5 17.2	10.9	45.3	23. 4
<u>0~6歳</u> 7~12歳 13~15歳	19 23 13	8. 7 7. 7	5.3 21.7 7.7	31. 6 26. 1 15. 4	10.5 8.7	10.5 8.7 30.8	10.5 4.3 15.4	36.8 39.1 61.5	21. 1 17. 4 15. 4
16~18歳 身体障がい	9 13	11. 1 15. 4	22. 2 30. 8	55. 6 23. 1	22. 2 7. 7	33.3 15.4	22. 2 15. 4	55.6 38.5	55. 6 15. 4
障がいの種類 知的障がい 精神障がい	28 5	7.1 - 遊	10.7 20.0 年	32.1 20.0 芸	10.7 20.0 程報自		10.7 - さ安	50.0 80.0 あ	21.4 40.0 あ
		んだり、	· 齢 及 び	術、	住度に応じてたれの提供そのは	- 域 及 び	れること。	らゆ	らゆ
			理解	文化、	じそ係 てのす 自他る	社 会	と過ご	る 権 利	る 搾 取
		休んだりすること。	の 程 度	運 動 及	Δ M =	の 活 動	すことができる居	の 侵 害	から守られること。
		する	及 に 応 i	び	ガで決めることが援助を受け、な	がた参加	がです	から	られ
		رحي	して学	自 然 に 親)、 が 年 が を が 要	加 す る	さ る 居	逃れら	ること
			理解の程度に応じて学ぶこと。	しむこと。	きみび助言 こ発言	すること。	場所が	れ	٥
	n		ی ه	ک	と達、の情		確保	ること。	
全体 0~6歳 7~12歳	64 19 23	7. 8 - 8. 7	23. 4 21. 1 17. 4	10.9 5.3 4.3	23. 4 21. 1 13. 0	9.4 5.3 4.3	28. 1 15. 8 30. 4	10.9 10.5 8.7	7. 8 5. 3 8. 7
13~15歳 16~18歳	13 9	- 33 . 3	15. 4 55. 6	7. 7 44. 4	23. 1 55. 6	15.4 22.2	23. 1 55. 6	15. 4 11. 1	7. 7 11. 1
身体障がい 知的障がい 精神障がい	13 28 5	7. 7 3. 6 20. 0	7. 7 25. 0 40. 0	15. 4 14. 3	7.7 25.0 40.0	15. 4 10. 7	30.8 35.7 20.0	15. 4 7. 1 20. 0	15. 4 3. 6 20. 0
111111111111111111111111111111111111111		け子 など	自ら	さ自れら	誇り	さ齢自れ及ら	が言自で、ら	仲間	不明
		いも こである 。	の 意 思	なに い関 こす	を 傷 つ	るびの こ発意 と達見	き情の る報意 この見	をつく	· 無 回
		اره	及	とる °情	けら	°のを 程表	と提を	<i>b</i>) ,	_ 答
		ことを理由	び考えが	報 が 不	れない	度明 にす 応る	そ明 のす 他る	集 ま る	
		に	が尊重されること。	不当に収	ا عدر	じこ てとが	のた 援め 助に	ること。	
		不当な	れる	収 集 さ		ので 意き	を ` 受必		
		扱 い を	ا د ک	され、 利		見 が 尊 の	け要 るな こ助		
全体	n 64	受 7.8	12.5	用 7.8	7.8	重年	と 14.1	10.9	31.3
<u>0~6歳</u> 7~12歳	19 23	4. 3 7. 7	10. 5 8. 7 7. 7	23. 1	5. 3 4. 3	15.8 8.7	15.8 4.3 23.1	_	42.1 39.1
13~15歳 16~18歳 身体障がい	13 9 13	33. 3 15. 4	33.3 7.7	22. 2 15. 4	33. 3 7. 7	11.1 -	22. 2 15. 4	22. 2 7. 7	15. 4 11. 1 46. 2
障がいの種類 知的障がい 精神障がい	28 5	3. 6 20. 0	14.3 -	10.7	7.1	10.7 20.0	17. 9 -	10.7 40.0	17. 9 20. 0

自由意見

23 名の方からご意見が寄せられました。主なご意見は下記のとおりです。

分類項目	内容	件数
福祉サービス	・福祉サービスなども利用できる施設がどこもいっぱいらしく選択肢が	8
	 福祉サービスなども利用できる施設がどこもいっぱいらしく選択肢が少ない。 通級や放課後等デイサービスなどの利用がひとり親にもっと利用しやすくしてくれればいいのにと思う。 療育手帳の更新があり、BからCになったが、子の現状は変わらないので、特別児童扶養手当が付かなくなったのは納得いかないです。 保護者がケガや入院で子の送迎をできない時に「学校」への送迎をするすべがないのはおかしい。 埼玉県受動喫煙防止条例がありますが、周知されているんでしょうか。敷地内喫煙をしている放デイ、個別支援計画を半年ごとに作成しない放デイ等があるので、指導してほしい。苦情窓口が放デイ自身になっているので改善されません。 2021 年4月からの報酬改定により、中規模の放課後等デイサービスの給付金が減っており、運営が厳しいと伺いました。息子は通うのを本当に楽しみにしており、私自身もサービス内容、現スタッフさんのお人柄、設備などに全幅の信頼を置き、心から安心してお願いしております。今後も未永く現状のまま運営が続けられますよう、そして利用ができますよう、善処していただくことを心よりお願い申し上げます。 障がいがある事でたくさんの事に制限があって苦しい状況です。障がいが無ければ学童に入れて親は十分に就労できますが障がい児はその子どものなかには入れません。障がい児にとって通年安心安全な居場所を確保してください。 障がいを持つ親子の交流できる場所がなく、放課後等デイサービスも北本には少なく、利用するために鴻巣まで送迎をしています。障がい 	
	を持っているだけで本人の負担、家族の負担もあるのにそれをフォローする体制が整っていないと思います。もっと市が障がいがあっても堂々と生きていけるような社会をつくっていってほしいです。(受けるれたを名くしてほしい)	
保育・教育について	 け入れ先を多くしてほしい) ・いつも障がい福祉課の方々は丁寧に対応してくださり感謝しています。普通の小学校から特別支援学校へ転入しましたが、個性を活かした生活を送らせて頂いています。全ての子どもたちが心身共にその人らしく生きられるよう、人員の補充や専門職(看護士など)の必要性があると思います。 ・以前児童発達支援センターへ通っている時に保育所へ行くように言われ、健常児と同じように見学へ行き、てんかん発作が出る中行ったにもかかわらず、結果は見送りとされ、通わせてもらえなかったことがありました。通えたとしても利用時間の制限があるとのことでした。今でも同じだとしたら今すぐ変えていただきたいです。 ・障がいの有無に関わらず、やってはいけないこと、言ってはいけないことはいけないと注意してもらいたい(特に学校教育現場で)。個性を大切にすることと、人を傷つけたりしても注意しないことは全く別のことだと思う。インクルーシブ教育と言いながら、少しでも特徴があると、特別支援学級をすすめるのはどうかと思う。全ての教員に特別支援学級での指導のあり方について、学ぶ機会を持ってもらうこと 	5

分類項目	内容	件数
保育・教育に	を望みます。	7,77,
ついて	・中学校までは義務教育なので学校側にこちらの希望を伝えてある程度	
	子どもの発達障がいにあわせた対応をして頂けましたが、高校進学を	
	前に学習障がいなどが基本的にない軽度の発達障がいだと普通科の高	
	校で公立・私立関係なく個別の障がいにどれくらい対応してくれるの	
	だろう。受験前に相談したら学力に問題なくても受験拒否されないだ	
	ろうかという心配があります。	
	・北本市に転居してきて、保育所(加配有)に入り、小学校(支援級)	
	に入り、特別支援学校(中等部、高等部)に入りました。どこでも大	
	切にしてくれて、本人も私も幸せに過ごすことができました。保育所 と小学校では健常の子どもたちの優しさにふれることで本人もとても	
	成長することができました。ありがとうございます。	
アンケートに	・問 40 について、23 の各項目にて北本市がどのように取り組まれてお	3
ついて	られるかわからず、かつ各項目が抽象的な表記であり、十分か否か判	O
	断に困った。	
	・現状をもっと知ってもらえたら本当にありがたい。保護者は障がいの	
	ある子を預けている。預かっていただけるだけでと思うので、要望は	
	直接学校には言えずにいる。もっと能力のある子どもたちを伸ばせる	
	指導者がいれば社会が豊かになると思う。声を届ける機会を与えてく	
	ださり感謝しております。私たち障がいをもつ子どもの親は直接教育	
	現場へは要望を伝えられません。	
	・このアンケート結果を集計後、公表してほしい。私たちも結果を知り たい。そして、アンケートによってどのように動いていくのか示して	
	たい。そして、アフケートによってとのように動いていてのかかして ください。	
情報提供・相	・自分から情報を探さないと得たい情報がもらえない。気軽に情報を得	3
談について	られるようになってほしい。	O
	・サービスだけではなく、その子に応じた情報・教育をしてほしい。	
	いろいろな情報がほしい。(パンフレット等を)郵送してほしい。	
	・今の障がい児はどんな子がいて生活には何が必要なのだろうと考える	
	と、スロープだったり、いろんな施設だったりする。それらの情報提	
	供がほしい。また、みなさんの理解がほしいです。「前例がない」で	
1 1/2 34 0.1	はなく、前例を作って行きましょう。	
人権・差別・ 虐待について	・現在通園中の幼稚園にて、園長と副園長より発達障がいを理由に強制	2
温付に ノバ (退園をさせられることになり、またその面談にて息子への差別的な発言をされ、非常に辛く悲しい思いをしました。今後私たちのような思	
	いをするご家族が少しでも減るよう祈っておりますし、様々な背景や	
	個性をもつ子どもが等しく幸せに暮らせる市であるよう祈っていま	
	す。	
	・障害者差別解消法を大々的、特に教育現場に広げて頂きたい。また、	
	支援コーディネーター等にきちんと支援・法律のことを勉強していた	
	だき、論理的な説明でお話して頂きたい。障がい福祉課さんには感謝	
	しております。お忙しい中いつもご丁寧に対応して頂きありがとうご	
+/ - =0. =0. /++ /~	さいます。	0
施設・設備に ついて	・外出時のトイレの利用に困っています。障がい者用であっても広いだ はです型が、よが悪いてない。 (特にフーパーやコンビニ)	2
7010	│ けで大型ベッドが置いてない。(特にスーパーやコンビニ) ・障がいがある子どもも安心安全に遊べるインクルーシブ公園を整備し	
	- 「『「でいい」のも子ともも女心女主に遅れるイングルージノム園を整備し - ていただきたい。子どもの権利条約を制定したのであればそのような	
	画期的なことをやらなければただの「やっている感」だけになると思	
	う。	

分類項目	内容	件数
行政について	 ・ 7歳の子どもで今は笑顔で暮らせて幸せです。しかし、将来(卒業後)の不安はあります。北本には重度心身障がい者が通える場所(生活介護)も少なく、くらしの場(グループホーム)はないのではないかと思います。この子がずっと笑顔で暮らせる北本であってほしいです。どんなに障がいの重い子も夢と希望のもてる北本にしてください。 ・ 転居でどうしたらよいかわからなかった時、障がい福祉課で職員の方にたいへん親切にしていただきました。何度か転居してきましたが、たびたびお電話をしてくださり、ここまでご親切にしていただいたのは北本市が初めてです。年配の職員の方には「ん。」と思うこともありましたので、若い方が働きやすい市であってほしいです。 	2
医療について	近場で小児医療センターのような検査(尿、血液、首のレントゲン) をしてもらえると助かります。	1
その他	・子どもの病状は今後良くなることはない。年々身体能力は低下している。これまで状況に応じて北本市にはご協力を頂いており、感謝している。	1

北本市第七期障害福祉計画及び第三期障害児福祉計画 策定のためのアンケート調査結果報告書

発行日 令和6年2月 発行 北本市 編集 北本市福祉部障がい福祉課 〒364-8633 埼玉県北本市本町1-111 TEL048-591-1111(代表) FAX048-593-2862